

三茶のミライ
(三軒茶屋駅周辺まちづくり基本計画)

参考資料1
検 討 経 緯

目 次

1	検討経緯	1
2	まちづくり検討委員会	7
	(1) 委員構成	7
	(2) 検討委員会要綱	8
	(3) 検討委員会 議事概要	10
3	庁内検討体制	20
4	まちづくり会議、まちづくりシンポジウム	21
	(1) 参加者	21
	(2) まちづくり会議	22
	① 第1回まちづくり会議	22
	② 第2回まちづくり会議	34
	③ 第3回まちづくり会議	46
	④ 第4回まちづくり会議	51
	(3) まちづくりシンポジウム	60
5	区民意見募集	71
	(1) 区民意見募集概要	71
	(2) 区民意見提出状況	71
	(3) 区民意見募集における意見の要旨と区の考え方	72
6	まちづくりニュース	85

1 検討経緯

「三茶のミライ」では、学識経験者や地元有識者などで構成する「三軒茶屋駅周辺まちづくり検討委員会（以下、「まちづくり検討委員会」という。）」、多様な主体が参加する「三軒茶屋駅周辺まちづくり会議（以下、「まちづくり会議」という。）」、まちづくりを推進していくための「三軒茶屋駅周辺まちづくりシンポジウム（以下、「まちづくりシンポジウム」という。）」、庁内関係者による会議体である「三軒茶屋駅周辺まちづくり戦略会議（以下、「戦略会議」という。）」及び「三軒茶屋駅周辺まちづくり作業部会（以下、「作業部会」という。）」によって、以下のとおり検討しました。

時期	会議名称など	主な議題
平成31年 3月31日	三軒茶屋駅周辺まちづくり基本方針策定	—
4月8日	第1回戦略会議	<ul style="list-style-type: none"> ・基本計画検討の進め方 ・今後の予定 ・意見交換
令和元年 5月22日	第1回作業部会 (ワークショップ)	<p>【テーマ①】 三軒茶屋におけるミライのまちづくりコンセプトの議論</p> <p>【テーマ②】 コンセプトを実現させる機能についての議論</p>
6月5日	第2回戦略会議	<ul style="list-style-type: none"> ・今後のまちづくり検討スケジュール ・第1回作業部会の報告 ・三軒茶屋駅周辺まちづくり推進支援委託 ・(仮称)三軒茶屋駅周辺まちづくり検討委員会、(仮称)三茶ミライ会議(プラットフォーム)の設置運営について ・意見交換
6月14日	第2回作業部会 (ワークショップ)	<p>【テーマ①】 未来の三軒茶屋駅周辺マップを作成</p> <p>【テーマ②】 先行事例検討につながるヒアリング先を検討</p>
7月16日	第3回作業部会	<ul style="list-style-type: none"> ・第1、2回作業部会整理成果 ・今後のスケジュールについて ・(仮称)三軒茶屋駅周辺まちづくり会議の内容、シンポジウム企画(案)について

時期	会議名称など	主な議題
7月18日	第3回戦略会議	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回作業部会の報告 ・三軒茶屋駅周辺まちづくりの検討体制、基本計画策定スケジュールについて ・検討委員会の進め方について ・(仮称)三軒茶屋駅周辺まちづくり会議(プラットフォーム)について ・シンポジウム企画案について
8月20日	第1回まちづくり検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長、副委員長の選出 ・検討委員会の運営 ・今後の進め方について
10月17日	第4回戦略会議	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回まちづくり検討委員会の報告 ・(仮称)三軒茶屋駅周辺まちづくり会議及びシンポジウム企画案について
10月26日	第1回まちづくり会議(ワークショップ)	<p>【テーマ】 あなたが知っている三茶の魅力をもっとみんなにシェアしよう</p> <p>【ワーク①】 「三茶のいいね」を共有しよう</p> <p>【ワーク②】 「三茶の魅力再発見マップ」をつくろう</p>
11月9日	第2回まちづくり会議(ワークショップ)	<p>【テーマ】 「イマ」を「ミライ」に近づけるアクションを考えよう!</p> <p>【ワーク①】 三茶の「ミライ」を思い描こう</p> <p>【ワーク②】 「ミライ」へ向けたアクションを考えよう</p>
12月3日	第2回まちづくり検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりシンポジウムのプログラム案について ・今後の進め方について
12月22日	まちづくりシンポジウム	<p>【目的】 区民へまちづくりの取組みを広める</p> <p>【プログラム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基調講演 ・世田谷区による取組み報告 ・トークセッション
令和2年 1月28日	第5回戦略会議、 第4回作業部会	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の取組みの報告 ・(仮称)三茶のミライ(基本計画)について
3月11日	第5回作業部会	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)三茶のミライ(基本計画)について ・まちづくり会議の運営について

時期	会議名称など	主な議題
4月3日	第6回作業部会	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの取組みについて ・(仮称)三茶のミライ(基本計画)の策定について ・まちづくり会議の運営について ・まちづくりのPRについて ・今後のスケジュールについて
4月9日	第6回戦略会議	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの経緯 ・(仮称)三茶のミライ(基本計画)について ・まちづくり会議案について ・まちづくりのPRについて ・今後のスケジュールについて
4月17日 ～5月18日	まちづくり検討委員 意見交換	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)三茶のミライ(基本計画)について ・まちづくり会議について ・今後のスケジュールについて
6月22日	第3回 まちづくり検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)三茶のミライ(基本計画)について ・まちづくりプラットフォームについて
7月1日 ～7月31日	まちづくりPRコーナ ー設置	—
9月3日	まちづくり検討委員会 学識経験者との 意見交換	<ul style="list-style-type: none"> ・未来像と未来像を実現したまちのイメージについて ・まちづくり推進体制の方向性について
10月27日	まちづくり検討委員会 学識経験者との 意見交換	<ul style="list-style-type: none"> ・未来像と未来像を実現したまちのイメージについて ・取組みについて ・まちづくり推進体制の方向性について ・まちづくり会議の開催方法について
11月30日	第7回作業部会	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)三茶のミライ(基本計画)素案たたき台について ・第3回三軒茶屋駅周辺まちづくり会議開催 ・今後のスケジュールについて
12月9日	第7回戦略会議	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)三茶のミライ(基本計画)素案たたき台について ・第3回三軒茶屋駅周辺まちづくり会議開催 ・今後のスケジュールについて

時期	会議名称など	主な議題
12月24日	第4回 まちづくり検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・未来像について ・取組みについて ・(仮称)三茶のミライ(基本計画)について ・まちづくり会議プログラムについて
令和3年 1月16日	第3回まちづくり会議	<p>【テーマ】“三茶”でのまちづくりを推進する担い手と一緒にまちのミライを考える</p> <p>【プログラム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三茶のミライの検討状況 ・まちづくりの活動者による活動紹介、意見交換 ・今後に向けて
3月1日	第8回作業部会	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)三茶のミライ(基本計画)素案たたき台について ・第3回三軒茶屋駅周辺まちづくり会議について ・三軒茶屋駅周辺まちづくりNEWS第2号について
3月19日	第8回戦略会議	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)三茶のミライ(基本計画)素案たたき台について ・第3回三軒茶屋駅周辺まちづくり会議について ・三軒茶屋駅周辺まちづくりNEWS第2号について ・今後のスケジュールについて
3月25日	第5回 まちづくり検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)三茶のミライ(基本計画)素案たたき台について ・第3回三軒茶屋駅周辺まちづくり会議について ・今後のスケジュールについて
6月3日	第9回作業部会	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)三茶のミライ(三軒茶屋駅周辺まちづくり基本計画)素案について ・スケジュールについて
6月17日	第9回戦略会議	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)三茶のミライ(三軒茶屋駅周辺まちづくり基本計画)素案について ・今後のスケジュールについて
6月29日	第6回 まちづくり検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)三茶のミライ(三軒茶屋駅周辺まちづくり基本計画)素案について ・今後のスケジュールについて
9月15日 ～10月6日	区民意見募集 実施	—

時期	会議名称など	主な議題
9月25日	第4回まちづくり会議	<p>【プログラム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)三茶のミライ(素案)の報告 ・検討委員会委員長メッセージ ・トークセッション ・意見交換
10月8日	第10回作業部会	<ul style="list-style-type: none"> ・三茶のミライ(三軒茶屋駅周辺まちづくり基本計画)案について ・区民意見募集について ・第4回三軒茶屋駅周辺まちづくり会議の結果報告 ・スケジュールについて
10月15日	第10回戦略会議	<ul style="list-style-type: none"> ・素案への区民意見と区の考え方 ・案の内容及び素案から案への主な変更内容 ・今後のスケジュールについて
10月21日	第7回 まちづくり検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・素案への区民意見と区の考え方 ・案の内容及び素案から案への主な変更内容 ・今後のスケジュールについて

ワークショップの様子

<p>第1回まちづくり会議</p>	<p>第2回まちづくり会議</p>
	
<p>まちづくりシンポジウム</p>	<p>第3回まちづくり会議</p>
	
<p>第4回まちづくり会議</p>	
	

2 まちづくり検討委員会

(1) 委員構成

委員構成は、以下の通りです。

委員会の詳細資料については、区のホームページ「三軒茶屋駅周辺まちづくり検討委員会について（※1）」に掲載しています。

構成	分野	氏名	経歴など
学識 経験者	都市計画、景観 ランドスケープ	坂井 文	東京都市大学 都市生活学部都市生活学科教授
	交通計画 交通工学	寺内 義典	国土舘大学理工学部 理工学科教授
	建築史・意匠 都市計画・建築計画	杉浦 久子	昭和女子大学 生活科学部環境デザイン学科教授
	都市・地域経営 公共空間利活用	萩野 正和	一般社団法人 STUDIO MOC 代表理事 株式会社 connel 代表取締役
	社会政策学 ソーシャルビジネス	中島 智人	産業能率大学 経営学部経営学科教授
	アーツ・マネジメント	曾田 修司	跡見学園女子大学 マネジメント学部教授・副学長
地元 有識者 など	町会	堀江 鉄拡	太子堂連合町会長
		杉江 敏治	三軒茶屋町会長
	商店街	飯島 祥夫	三軒茶屋銀座商店街振興組合理事長
	事業者	久慈 正幸	東急株式会社 沿線開発事業部開発第一グループ統括部長
		吉田 亮介	三茶ワークカンパニー株式会社代表取締役
世田谷区	副区長（都市整備政策部担任副区長）		
	技監		
	世田谷総合支所長		
	政策経営部長		
	生活文化政策部長		
	経済産業部長		
	都市整備政策部長		

事務局：世田谷区都市整備政策部市街地整備課

（※1） <https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/sumai/003/002/001/d00181179.html>

(2) 検討委員会要綱

世田谷区三軒茶屋駅周辺まちづくり検討委員会設置要綱

令和元年7月31日

31世市整第131号

(目的及び設置)

第1条 (仮称)三軒茶屋駅周辺まちづくり基本計画(以下「計画」という。)について、三軒茶屋駅周辺まちづくり戦略会議(三軒茶屋駅周辺まちづくり戦略会議設置要綱(令和元年6月3日31世市整第69号)第1条に規定する会議をいう。)の検討及び調査を踏まえ、専門的かつ幅広く計画の検討及び調査を行うため、世田谷区三軒茶屋駅周辺まちづくり検討委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について所掌する。

- (1) 計画の検討及び調査に関すること
- (2) 区民、事業者等の参加によるまちづくりの推進に関すること
- (3) 前2号に掲げるもののほか、委員長が必要と認める事項

(組織)

第3条 委員会は、別表に掲げる委員をもって組織する。

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、区長が委嘱した日から令和4年3月31日までとする。

(委員長)

第5条 検討委員会に委員長1名、副委員長1名を置き、委員の互選により定める。

- 2 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会は、委員長が招集する。

- 2 委員会は、委員の2分の1以上の出席がなければ、会議を開くことができない。
- 3 委員会は、必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求め、その意見、説明等を聴き、又は委員以外の者に必要な資料の提出を求めることができる。

(部会)

第7条 委員会は、必要があると認めるときは、委員会に部会を設けることができる。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、都市整備政策部市街地整備課で処理する。

(委任)

第9条 この要綱の施行について必要な事項は、都市整備政策部長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和元年7月31日から施行し、令和4年3月31日限り、その効力を失う。

附 則 (令和2年4月1日2世市整第109号)

この要綱は、令和2年4月1日から施行し、令和3年3月31日限り、その効力を失う。

附 則 (令和3年3月17日2世市整第342号)

この要綱は、令和3年3月17日から施行する。

附 則 (令和3年4月1日3世市整第10号)

この要綱は、令和3年4月1日から施行する。

別表 (第3条関係)

世田谷区三軒茶屋駅周辺まちづくり検討委員会委員名簿

構成	分野等
学識経験者	都市計画
	交通計画
	建築計画
	都市・地域経営
	産業
	文化
地元有識者等	商店街代表
	民間事業者
	町会代表
世田谷区	副区長 (都市整備政策部担任副区長)
	技監
	世田谷総合支所長
	政策経営部長
	生活文化政策部長
	経済産業部長
	都市整備政策部長

備考 委員長は、学識経験者の委員から選出する。

(3) 検討委員会 議事概要

議事概要

会議の名称	第1回三軒茶屋駅周辺まちづくり検討委員会
開催日時	令和元年8月20日 18時00分 から 20時40分まで
開催場所	世田谷区民会館別館 三茶しゃれなあどホール（スワン）
出席者 （敬称略）	学識経験者：坂井文、寺内義典、杉浦久子、萩野正和、曾田修司 地元有識者等：飯島祥夫、小川隆夫（西村委員代理）、吉田亮介、杉江敏治 世田谷区：区長、副区長（都市整備政策部担任副区長）、世田谷総合支所長、生活文化部長、経済産業部長、都市整備政策部長 以上15名
議 題	1 開会 2 区長挨拶 3 出席者紹介・挨拶 4 議事 （1）委員長、副委員長の選出 （2）三軒茶屋駅周辺まちづくりの経緯 （3）検討委員会の運営 （4）今後の進め方 ①三軒茶屋駅周辺まちづくり検討委員会について ②（仮称）三軒茶屋駅周辺まちづくり会議及び区民参加について 5 その他意見交換 6 閉会
議事概要	1 議事結果【検討委員会案】 ・ワークショップ①（10月下旬参加者プレゼン大会＋意見交換） ・ワークショップ②（11月上旬第1回ワークショップの内容の深堀） ・シンポジウム又はワークショップ③（12月）⇒今後検討委員会で議論 2 委員からの主な意見 ①三軒茶屋駅周辺まちづくり検討委員会について 「三軒茶屋の課題について」 ・近接住宅街とバランスのとれた商店街の活性化が難しい。交流の場として空き家を活用するなどして、人の行き交うまちにしていきたい。 ・都市再生が喫緊の課題と認識されていないため、変化する周辺のまちに取り残される可能性が高い。 ・まちづくりのアイデアを持つ区民や行政が繋がっていない。繋がりを持つことで現状を把握することもできる。 ・駅前を中心とした公共的な空間が不足し、滞留する場所が少ない。 ②（仮称）三軒茶屋駅周辺まちづくり会議及び区民参加について ・区民の方の、「強みを活かしたい」「改善し、プラスに変えたい」などの意見や、まちの特徴・関わり方などをワークショップでとらえたい。 ・まちを良くするアイデアを表現できる場をまちづくり会議に設けるべきではないか。 ・地域にある大学の学生を活用してまちづくりの検討を進めてほしい。 以 上

議事概要

会議の名称	第2回三軒茶屋駅周辺まちづくり検討委員会
開催日時	令和元年12月3日 18時00分 から 20時10分まで
開催場所	文化生活情報センター 生活工房（ワークショップルームA）
出席者 (敬称略)	学識経験者：坂井文、寺内義典、杉浦久子、萩野正和、中島智人 地元有識者等：飯島祥夫、久慈正幸（西村委員代理）、吉田亮介、堀江鉄拵 世田谷区：副区長（都市整備政策部担任副区長）、世田谷総合支所長、政策経営部副参事（政策経営部長代理）、生活文化部長、経済産業部長、都市整備政策部長 以上15名
議 題	1 開会 2 （仮称）三軒茶屋駅周辺まちづくり会議開催報告 3 議事 （1）シンポジウムのプログラム案について （今後の進め方について） 4 その他意見交換 5 閉会
議事概要	1 議事結果【検討委員会案】 ・シンポジウムのプログラム案について確認 ・（仮称）三茶のミライ（基本計画）（以下、三茶のミライ）のたたき台の作成 2 委員からの主な意見 ① シンポジウムのプログラム案について ・まちの将来像よりもまちづくりを進めていくためのプロセスに着目したほうがいい。 ・小さい活動などの共感を集め、横で繋げることでまちの活性化に繋げたい。 ・住民の方々がどういった参加の余地があるのかを強調されたほうが良い。 また、実際に活動している人の価値や他地域でも参考になる普遍的な本質の部分を話していただけることを期待している。 ・まちづくり会議の結果をどのように見せるかが重要。 ② 今後の進め方について ・三茶のミライを時代に合わせて変えていくのは良い。 ・三茶のミライの必要な要素として役割分担は必要である。 ・三茶のミライを作るだけにはしたくない。三茶のミライを踏まえて、住民や商店街など各主体がより詳細な計画や取組みを展開してもらいたい。 ・パイロット事業を早い段階に実施し、取組みを動かしながらどういった仕組みにしていくか考えていく。 ・公共空間の障壁は許認可関係である。そこをサポートするだけでも色々な取組みが生まれるのではないかと。 <p style="text-align: right;">以 上</p>

議事概要

会議の名称	第3回三軒茶屋駅周辺まちづくり検討委員会
開催日時	令和2年6月22日 18時00分 から 20時30分まで
開催場所	世田谷区民会館別館 三茶しゃれなあどホール 集会室(スワン+ビーナス)
出席者 (敬称略)	【学識経験者】坂井文、杉浦久子、萩野正和、中島智人(オンライン)、曾田修司【地元有識者等】飯島祥夫、久慈正幸(西村委員代理)、吉田亮介、杉江敏治【世田谷区】副区長(都市整備政策部担当副区長)、世田谷総合支所長、政策企画課係長(政策経営部長代理)、生活文化政策部長、経済産業部長、都市整備政策部長(15名)
議 題	1 開会 2 経緯報告 3 議事 (1) 議事概要 (2) (仮称)三茶のミライ(基本計画)について (3) まちづくりプラットフォームの検討について 4 報告・確認 (1) 今後のスケジュール(予定) (2) まちづくりのPRについて (3) 次回の検討委員会検討項目の確認 5 その他意見交換 6 閉会
議事概要	1 議事結果【検討委員会案】 ・新型コロナウイルスに関する計画検討の考え方(未来像に大きな変更無し) ・9つの未来像の表現の修正 ・未来像実現に向けた取り組み検討作業方法の確認 ・自主的なまちづくり推進体制の構築に向けた事例調査の実施方針の確認 2 委員からの主な意見 ①(仮称)三茶のミライ(基本計画)について ・未来像は全く変わらないと断定するものではないが、三軒茶屋の新たな可能性については、基本計画1章を補強する形で反映したい。 ・基本方針は時代に応じて変えていくものとしている。今後、取組みが見えてきた段階で、コロナによる社会変化も含有する表現にできると良い。 ・交通機能強化の姿勢をもっと表に出してもよいのではないかと。 ・劇場含む文化施設はコロナの影響によるダメージが大きい業界であり、公立文化施設の既存の運用意識を変えていかなければいけない。 ・三軒茶屋は「下町」というよりも、界限文化のニュアンスに近い。 ・オンラインで表現を享受できる時代に、作り手が三茶に集まっていると、三茶の多様性に繋がり、面白いのではないだろうか。 ・基本方針の9つの方策に対応した未来像を表現した方が良いのでは。まちづくり会議の意見を入れようとするあまり、表現がぼやけていると感じた。 ・未来像実現への取り組みを整理する際に、実施主体を民間に移すなど、事業の実施に合わせて組織を充実させていく視点があると良い。 ②まちづくりプラットフォームの検討について ・事例調査において、既存のものを利活用するまちづくりの視点も必要ではないかと。 ・商店街や町の美観が保たれる機能についても注目して調査してほしい。 ・体制がなくても面白い組織はある。裏側の仕組みは良い情報となるのでは。 ・目的ごとに事例を集めたり、事例から目的をみる視点もあると良い。 以上

議事概要

会議の名称	第4回三軒茶屋駅周辺まちづくり検討委員会
開催日時	令和2年12月24日 9時15分 から 11時00分まで
開催場所	世田谷区民会館別館 三茶しゃれなあどホール 集会室(スワン+ビーナス)
出席者 (敬称略)	【学識経験者】坂井文、寺内義典、杉浦久子、中島智人【地元有識者等】飯島祥夫、久慈正幸、吉田亮介、杉江敏治【世田谷区】世田谷総合支所長、経済産業部長、都市整備政策部長（11名）
議 題	<p>1 開 会</p> <p>2 議 事 (1) (仮称) 三茶のミライ (基本計画) 素案たたき台 (2) 第3回三軒茶屋駅周辺まちづくり会議開催</p> <p>3 報告・確認 (1) 今後のスケジュール (2) 次回の検討委員会検討項目の確認</p> <p>4 閉 会</p>
議事概要	<p>1 議事結果【検討委員会案】</p> <p>(1) (仮称) 三茶のミライ (基本計画) 素案たたき台について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1章、第2章の方向性は概ね修正なし。 ・第3章は未来像の表現、イラストの描き方等修正し、取組みについては次回委員会でも議論する。 ・第4章の方向性についての修正は概ねなく、具体的な内容については次回委員会でも引き続き議論する。 <p>(2) 第3回三軒茶屋駅周辺まちづくり会議の開催について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり会議について、事務局の提案の通り開催する。 <p>2 委員からの主な意見</p> <p>(1) (仮称) 三茶のミライ (基本計画) 素案たたき台について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9つの未来像全体の絵を描くより、未来像ごとに描き、未来像ごとのシーンが浮かびやすいような絵の方がよいかもしれない。 ・未来像2の取組みについて、拾い切れていない既存の区の活動等がある感じがする。 ・勇気をもって思い切った未来像を出してもよいのではないか。 ・未来像9は新型コロナウイルス感染症のことも踏まえ、防疫などに対する考え方が盛り込まれた方がよい。 ・この計画では近い未来のことに視点を置き、記載した方がよい。 ・絵をどうするかよりも、キャッチコピーが大事ではないか。 ・まちづくりをしていく場が重要であり、その場を工夫し、確立させればまちづくりの方向性や色が見えてくる。 <p>3 第3回三軒茶屋駅周辺まちづくり会議開催について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議の成果としてアンケートが重要となってくる。 <p style="text-align: right;">以上</p>

議事概要

会議の名称	第5回三軒茶屋駅周辺まちづくり検討委員会
開催日時	令和3年3月25日 18時00分 から 20時00分まで
開催場所	生活工房 ワークショップルーム B
出席者 (敬称略)	【学識経験者】坂井文、杉浦久子、寺内義典、萩野正和、中島智人、曾田修司(オンライン)【地元有識者等】飯島祥夫、中村氏(久慈委員代理)、吉田亮介【世田谷区】副区長(都市整備政策部担当副区長)、世田谷総合支所長、経済産業部長、文化・芸術振興課長(生活文化政策部長代理)、都市整備政策部長(14名)
議 題	1 開会 2 議事 (1) (仮称)三茶のミライ(基本計画)素案たたき台 3 報告・確認 (1) 第3回三軒茶屋駅周辺まちづくり会議 (2) 今後のスケジュール 4 閉会
議事概要	1 議事結果【検討委員会案】 (仮称)三茶のミライ(基本計画)素案たたき台について ・第1章、第2章は検討委員の意見等を踏まえ文言等を修正する。 ・第3章の未来像と取組みのイラストについては完成次第お示しする。 ・第4章の構成について、読み手がまちづくりに参加したくなるよう修正する。 2 委員からの主な意見 ①第1章、第2章について ・「みなさん」ではなく「みんな」とした理由が記載できるとよい。 ・P6 図表 1.3.1 において、対象をぼやかしてはいるが、他の図表がはっきりしているため、ここだけ薄いことが目立つ。もう少し色を濃くするのはどうか。 ・P7 図表 1.4.1 について、世田谷区の範囲を上半分だけ囲った場合、「三茶のミライ」が枠外となり世田谷区とは別に見える。 ・P10～P11 図表 2.2.1 において、主な意見が追加されているが、P12 図表 2.2.2 の記載内容と重複する言葉が多いので、集約するなど考えてほしい。 ・P13 図表 2.2.3 において、防犯パトロールは町会が行っており「防災」よりも「暮らし」の方が近いのではないかと。また、全体的に右側にワードが集中しているため、バランスをとるのはどうか。 ・P14 図表 2.3.1 において、まちづくりのテーマが書かれているが、6番目の「暮らし」は概念が広いのではないかと。未来像が実現した際のまちのイメージを見ると、「尊重」や「助け合い」の方がよいのではないかと。 ②第3章について ・P16 図表 3.1.1 において、未来像5の区民・事業者・行政の主な取組みにNPOが出てくるが、町会が出てこない。地域参画において町会は重要であるので追記してはどうか。 ・P19 図表 3.3.1 の実施主体「働く人」を「働きに来る人」、「事業をしている人」に分け、「資産を持つ人」を「事業をしている人」としてもよいのではないかと。 ・P19 図表 3.3.1 について、「資産を持つ人」はハレーションが起きるので

はないか。

・P35 の内容は、タイトルと異なり、どちらかというとも商業に近いことが記載してある。もう少し空間デザインに触れてもいいのではないか。

・P35 図表 3.3.2 のタイトルにある「構成要素」は概念が大きすぎるため、表現を見直せるとよい。

・P35 のタイトルは「空間デザインを進めるうえで重要視したいポイント」や、「大切にしたい空間デザインのポイント」などの方がよい。また、「未来像」という言葉について「9つの未来像」と「一般論としての未来像」どちらを意味するものか、明確に分かるように表現した方がよい。

・P36 図表 3.3.3 の対象区域がはっきりしすぎている。世田谷公園も入れたということであれば路線を明確にはせず、対象区域図で世田谷公園と繋げたいということが分かればよいのではないか。

・昭和女子大の資産活用について P36 図表 3.3.3 の地図に落としてはどうか。

・P36 図表 3.3.3 での地図範囲が広すぎるためか、空間デザインにおいて P35 図表 3.3.2 が大事であるということが伝わりにくい。例えば、範囲を半径 300～500m 程度に絞り、人・モノ・交通の流れや地下空間を考え、有機的に連携するよう考えていかなければならない。

・P36 図表 3.3.3 の地図の範囲が広域すぎる。概ね半径 300m の範囲で流れや滞留がどうなるのか、もう少し丁寧に書いた方がよい。断面図は具体的だが、地図上は雑駁に見える。

・P36 図表 3.3.3 の矢印などの意味合いや回遊の必要性等が分かりにくいいため、図に文言での補足を加えるとよい。

・P36 図表 3.3.3 の断面図での地下空間の表現は、複数ある方法のうちの 1 つだということが伝えられるものになるとよい。

③第 4 章について

・P42 図表 4.2.2 のまちづくりの担い手にある「グループ」が分かりにくい。クラブやサークルに直すのはどうか。

・P43 図表 4.3.1 「まちづくり推進体制の構築」が創設期の最後にあるが、このタイミングにできる認識だとすると、体制構築後があることを踏まえて「体制構築による推進プロセス」などタイトルを直してもよいのではないか。

・P43 図表 4.3.1 において「まちづくり会議」が第 3 回までしか記載されていない。今後も続くと思うので、続くことが伝わるような表現に直すのはどうか。まちづくり会議から推進体制の構築までの過程が一番重要である。

・第 4 章の構成について、初めに P45 の内容である「まちづくりを推進するために大事にしていくこと」を説明し、「それを支えていくためには仕組みや推進体制の構築が必要だ」と説明するのはどうか。

議事概要

会議の名称	第6回三軒茶屋駅周辺まちづくり検討委員会
開催日時	令和3年6月29日 18時30分 から 20時00分まで
開催場所	世田谷区民会館別館 三茶しゃれなあどホール 集会室(スワン+ビーナス)
出席者 (敬称略)	【学識経験者】坂井文、寺内義典、杉浦久子、萩野正和、中島智人、曾田修司 【地元有識者等】久慈正幸、吉田亮介、堀江鉄拵 【世田谷区】副区長(都市整備政策部担任副区長)、技監、世田谷総合支所街づくり課長(世田谷総合支所長代理)、政策経営部長(オンライン)、生活文化政策部文化・芸術振興課長(生活文化政策部長代理)(オンライン)、経済産業部長、都市整備政策部長(16名)
議 題	1 開会 2 議事 (1) (仮称)三茶のミライ(三軒茶屋駅周辺まちづくり基本計画)素案について 3 報告・確認(1)今後のスケジュールについて 4 その他 5 閉会
議事内容	1 議事結果 ①(仮称)三茶のミライ(三軒茶屋駅周辺まちづくり基本計画)素案について ・本委員会での意見、指摘を事務局で整理する。整理後は委員長に確認いただき、素案として取りまとめる。 ②計画策定について ・地域の方がまちづくりに参加できる機会や取組みを検討していく。 2 委員からの主な意見 ①(仮称)三茶のミライ(三軒茶屋駅周辺まちづくり基本計画)素案について ■第1章 ・p5の「三茶のミライ」の位置付けの中で「9つの未来像実現に結び付くまちの空間デザイン」の位置づけを示すことも考えられる。 ■第2章 ・未来像1に関する記載の中で、「ハードとソフトの一体化」という考え方から、ハードを強調した表現を変更してはどうか。 ■第3章 ・第2章同様、未来像1に関する記載の中で、「ハードとソフトの一体化」という考え方から、ハードを強調した表現を変更してはどうか。 ・p24「新しい取組みとなる可能性のあるアイデア」がまちづくり会議での意見から整理したものであるということをもう少し強調してはどうか

か。

- ・ p25 の「まちの空間デザインの考え方と整理方法」は文章で理解できるが、図表では内容が伝わりにくいのではないかな。
- ・ p26 の「9つの未来像におけるまちの空間デザインに関する取組み表」について、未来像9についても他の未来像と同様の形式とし、注記の内容を記載してはどうか。
- ・ 「9つの未来像実現に結び付くまちの空間デザイン」の内容を第4章の「ソフトとハードが一体となったまちづくり推進プロセス」に移動したら文章の流れとしてよくなるのではないかな。

■第3章（代案）

- ・ 4（1）について、「まちの空間デザイン」の定義を結論と合わせて図示してしまっているため分かりにくいのではないかな。

■第4章

- ・ p29「参加と協働による持続可能なまちづくり」において、まちづくりに参加しようとした際、どのような感じで参加できるのかイメージできるような表現が最初にあるとよいのではないかな。

②計画策定について

- ・ この計画について、策定から5年先を見据えているのであれば、地域に住んでいる方の意見や希望を聞くとともに、まちづくりに参加できる機会や取組みを検討していく必要があるのではないかな。
- ・ まちを活性化していくならば、商店街のこともより考えていく必要があると考える。

議事概要

会議の名称	第7回三軒茶屋駅周辺まちづくり検討委員会
開催日時	令和3年10月21日 18時30分 から 19時50分まで
開催場所	世田谷区民会館別館 三茶しゃれなあどホール 集会室(スワン+ビーナス)
出席者 (敬称略)	【学識経験者】坂井文、寺内義典、杉浦久子、萩野正和、中島智人(オンライン)、曾田修司(オンライン) 【地元有識者等】飯島祥夫、久慈正幸、吉田亮介、杉江敏治 【世田谷区】副区長(都市整備政策部担任副区長)、技監、世田谷総合支所長、政策経営部長(オンライン)、生活文化政策部長(オンライン)、経済産業部長、都市整備政策部長(17名)
議 題	1 開会 2 議事 三茶のミライ(三軒茶屋駅周辺まちづくり基本計画)案について (1) 検討事項 (2) 報告・確認 3 その他
議事内容	1 議事結果 ・三茶のミライ(案)について、本委員会での意見・指摘等を踏まえ修正・追記し、委員各位に確認いただいた後、委員長へ確認し、案として確定する。 2 委員からの主な意見 (1) 三茶のミライ(案)について ①目次 ・フォントが統一されていないため、統一させる。 ・第3章の項を本編と一致させる。 ②第3章 ・p20「新たなモビリティなどの活用による利便性向上促進及び環境整備」について、環境整備として「走る場所」「走行ルール」に加え、「駐める場所」も入ってくると考えており、それらについては説明できるようにしておくか、あるいは記載を入れる必要があると考える。 ・p23の左下で農業をしているようなイラストが描かれているが、三軒茶屋駅を中心とした300m圏内でこのようなことができる場所があるのか。できる場所があれば、他の用途での活用を検討するの

ではないか。

- ・ p23 の農業のイラストについて、空き地を活用しての実現は難しいかもしれないが、屋上を活用すれば可能性があると考え。
- ・ p24 のアイデア「データ基盤連携」について、「基盤連携」という曖昧な表現ではあるが、今後のまちづくりにおいて取組んでいく必要があると思う。
- ・ ウォークブルの考え方について、「三茶のミライ」と深く関わっているように思えるため、どこかで触れてはどうか。

③第4章

- ・ 環境への考え方について、現状は新型コロナウイルス感染症の感染拡大が課題となっているが、5年後、10年後と経てば、違った課題が出てくると考える。そのような時代の変化を鑑みながら、柔軟に対応できる体制を整えていくというような形で、p30以降の「ソフトとハードが一体となったまちづくりの推進」の中で触れてもいいのか。

(2) 添付資料1について

- ・ 第4回までの三軒茶屋駅周辺まちづくり会議及び三軒茶屋駅周辺まちづくりシンポジウムに関するページについて、p20では時系列に沿って記載されているが p21からは時系列に沿っていないため、統一した方がよい。
- ・ 第4回まちづくり会議に比べ他のまちづくり会議の掲載内容が薄いと感じたので、開催チラシを掲載するなど掲載量のバランスを取った方がよいのではないか。まちづくりシンポジウムについても、箇条書きのものだけでなく、概要欄を設けて、チラシを掲載してもいいのではないか。

3 庁内検討体制

●戦略会議

<役割> 「三茶のミライ」について調査及び検討を行う

<構成> 以下の通り

会長	副区長（都市整備政策部担任副区長）	
会員	技監	
	世田谷総合支所	世田谷総合支所長
		地域振興課長
		街づくり課長
	政策経営部	政策経営部長
		政策企画課長
		経営改革・官民連携担当課長
	生活文化政策部	生活文化政策部長
		文化・芸術振興課長
	経済産業部	経済産業部長
		商業課長
		産業連携交流推進課長
	都市整備政策部	都市整備政策部長
		都市計画課長
		市街地整備課長

●作業部会

<役割> 「三茶のミライ」の調査及び検討のために必要となる資料を作成する

<構成> 以下の通り

会長	都市整備政策部	市街地整備課		
会員	世田谷総合支所	地域振興課	地域振興・防災担当係長	
			太子堂まちづくりセンター所長	
			若林まちづくりセンター所長	
			街づくり課	街づくり担当係長
	政策経営部	政策企画課	政策企画担当係長	
			経営改革・官民連携担当課	経営改革・官民連携担当係長
	生活文化政策部	文化・芸術振興課	文化行政担当係長	
	経済産業部	商業課	商業係長	
		産業連携交流推進課	産業連携交流推進担当係長	
		工業・ものづくり・雇用促進課	工業・ものづくり・建設・雇用促進担当係長	
	都市整備政策部	都市計画課	都市計画担当係長	
市街地整備課		再開発担当係長		

4 まちづくり会議、まちづくりシンポジウム

(1) 参加者

まちづくり会議とまちづくりシンポジウムには、以下の方々が参加しました。

会議名称	参加者
第1回まちづくり会議 令和元年10月26日(土)	参加者 76名
第2回まちづくり会議 令和元年11月9日(土)	参加者 59名
第3回まちづくり会議 令和3年1月16日(土)	参加者 128名(関係者含む)、まちづくり活動紹介者 20団体
第4回まちづくり会議 令和3年9月25日(土)	参加者 113名 検討委員会委員長メッセージ ・東京都市大学 都市生活学部 都市生活学科 教授 坂井文 トークセッション登壇者 ・公益財団法人せたがや文化財団 世田谷文化生活情報センター副館長 松下洋章 ・三軒茶屋銀座商店街振興組合 理事長 飯島祥夫 ・昭和女子大学 生活科学部 環境デザイン学科 教授 杉浦久子 ・株式会社 connel 代表取締役 萩野正和 トークセッション進行役 ・三茶ワークカンパニー株式会社 代表取締役 吉田亮介
まちづくりシンポジウム 令和元年12月22日(日)	参加者 98名 基調講演 ・株式会社マガジンハウス コロカル編集長 及川卓也 トークセッション登壇者 ・東京都市大学 都市生活学部 都市生活学科 教授 坂井文 ・世田谷区長 保坂展人 ・三軒茶屋銀座商店街振興組合 理事長 飯島祥夫 ・国土館大学 理工学部 理工学科 教授 寺内義典 ・株式会社アンディート 代表取締役 安藤勝信 ・株式会社 connel 代表取締役 萩野正和 ・株式会社マガジンハウス コロカル編集長 及川卓也

各回の成果については次節に整理しています。詳細は、区ホームページ「三軒茶屋駅周辺まちづくり会議(※2)」及び「三軒茶屋駅周辺まちづくりシンポジウムを開催しました(※3)」に掲載しています。

(※2) <https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/sumai/003/002/001/d00182259.html>

(※3) <https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/sumai/003/002/001/d00183124.html>

(2) まちづくり会議
① 第1回まちづくり会議

まちづくり会議の概要

開催日時	令和元年10月26日(土) 12:30-16:00
会場	オークラレストラン スカイキャロット (キャロットタワー26階)
目的	区民や事業者等、様々な主体と連携したまちづくりを進めていくために、三軒茶屋の将来像を思い描く機会を通じて、まちづくりへの関心を上げていく
内容	「三軒茶屋の魅力を知ろう・語ろう！」 ワークショップ ワーク① 三軒茶屋の魅力の共有 ワーク② 三軒茶屋の魅力再発見マップの作成
参加者	76名

参加者大募集

(仮称)
三軒茶屋駅周辺まちづくり会議

締切
10月15日

三茶のミライを 考えませんか？



まちづくり会議では、三軒茶屋に関わるみなさんがまちづくりについて話し合いながら将来像を思い描き、その実現を目指していきます。今年度は、参加の輪を広げていくことを目的として、ワークショップの開催を予定しています。

第1回	令和元年 10月26日(土) 12時30分～16時00分	場所 (キャロットタワー26階)
「三軒茶屋の魅力を知ろう・語ろう！」ワークショップ		
第2回	令和元年 11月9日(土) 13時00分～16時00分	場所 池尻小学校 第二体育館 (世田谷区池尻2-4-10)
「三軒茶屋の魅力や未来をマップに描こう！」ワークショップ		

申込方法 問合せ先 10月15日(火)までに電話、FAX、電子申請でお申し込みください。
☎03-5432-2556 / FAX 03-5432-3055

電子申請 QRコード

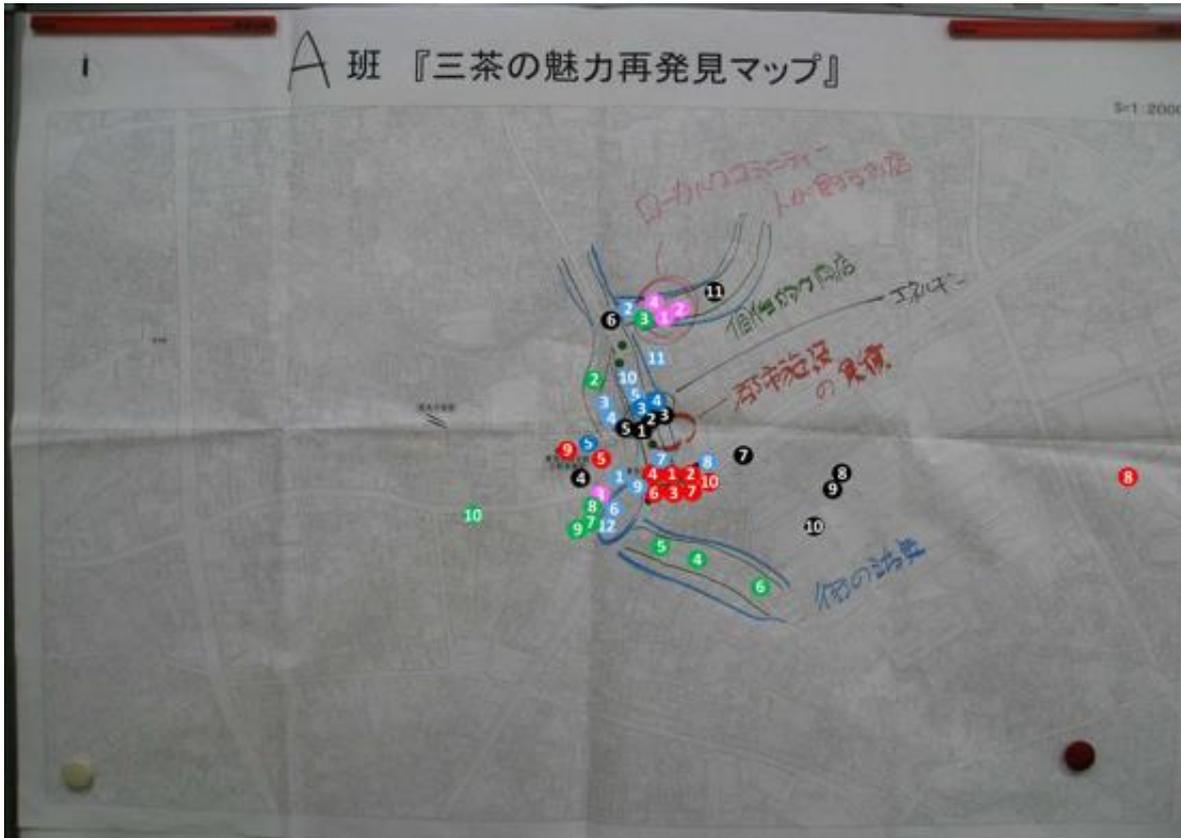
※ 申込多数の場合、同日参加可能な方を優先とさせていただきますので、予めご了承ください。
※ 詳しくは、世田谷区ホームページをご覧ください。上記連絡先にお電話お問い合わせください。

まちづくり会議プログラム

プログラム	<ol style="list-style-type: none"> 1. まちのぞき <ul style="list-style-type: none"> □ 三軒茶屋のまちを見渡す 2. 概要説明 <ul style="list-style-type: none"> □ まちづくりの背景、全2回のワークショップ概要等を説明 3. ワーク① 三軒茶屋の魅力の共有 <ul style="list-style-type: none"> □ 参加者が思う三茶の「いいね」を書き出し、グループ内で共有 □ 書き出した意見のグルーピングを実施 4. ワーク② 「三軒茶屋の魅力再発見マップの作成」 <ul style="list-style-type: none"> □ ワーク①で書き出した三軒茶屋の魅力を地図上に表現 □ 三軒茶屋の特徴をエリアで表示 5. 発表
-------	--

ワーク「三茶の魅力マップを作ろう」

A班 ワーク結果



グループ	番号	付箋内容
エネルギーと多様性	1	たまに有名人に会える(テンション上がる)
	2	素敵なオーナーさんがいる 三茶WORKをスタートできた
	3	変なこと面白いことを考えている人が多い
	4	活気ある 何かしたい人たくさん集まっている
	5	高齢者の人が多いの好き 子どもに声かけしてもらえる
	6	外国人にも魅力があるみたい
	7	意外と若い人が多い
	8	大学が多い 若い人もいる
	9	学生が多く活気がある
	10	外国人の方も多い
	11	色々な世代の人が住んでいる
街の活気	1	イベント情報入手が困難 せっかくなので駅周辺でやっているのに事前に知れない
	2	家族向けのお店が少ない お座敷少ない。階段のお店が多い。
	3	イベント多い 活気あって毎週イベント行くのが楽しい
	4	ふれあい広場 イベントたくさん
	5	イベントが多い
個性と庶民感	1	商店街が元気
	2	商店でチェーンストアが少ない
	3	対話ができる商店が有る
	4	商店街が好き 歩いて回れるから。北も南もある。
	5	商店で個々の魅力がある
	6	個人店が好き 町の味がある
	7	昔ながらの焼き鳥屋 炭のにおいがたまらない
	8	赤ちようちん 今ドキではない雰囲気
	9	飲み屋が沢山ある!
	10	銭湯がある
	11	おいしいコーヒー豆が自分のマチで手に入る
	12	チェーン店じゃないお店で家族のご飯が楽しめる

グループ	番号	付箋内容
立地が良く便利!	1	アクセスが良い(渋谷、下北沢など)
	2	チャリで都心まで行ける タクシーでも2000円
	3	都心から地震が起きても歩いて帰れる地域
	4	飲んだ後歩いて帰れる
	5	複数の駅が近くにある
	6	交通の結接点である
	7	朝までいることができる街
	8	遊びに行きたい公園が(世田谷/駒沢/羽根木)選べる(チャリで行ける)
	9	世田谷線 アクセスの良さ異なる所へ
	10	都市施設が整っている
居心地のイイ都会	1	地元のおいごとなく香る
	2	庶民的
	3	ローカルなのに進んでいる "文化も人も"
	4	生活感(日常の)があふれている
	5	付箋なし
	6	文化がある(三茶に住んでるといいなあーと周りに言われる)
	7	渋谷、二子玉川と街の色合が異なる
	8	面白いことを実現できそうな雰囲気がある(三茶ブルワリー、三茶サウナ)
	9	町名"さんちゃん"とかわいい
	10	新しい物が生まれる町 お店の入れ替わりがあって次から次に開拓する店が出る
	11	"三茶生まれ"を言ってみたかった
	12	この街が"好き"って人がたくさんいる
三茶民のローカルコミュニティ	1	個人店が好き 気さくに話してもらえるから
	2	ローカルなコミュニティがある
	3	マチの人と顔見知りになれる たくさん知り合いが出来た
	4	商店の人と住民の親近感が感じられる

※グレーで網掛けされた付箋は、地図上に番号がありません

B班 ワーク結果

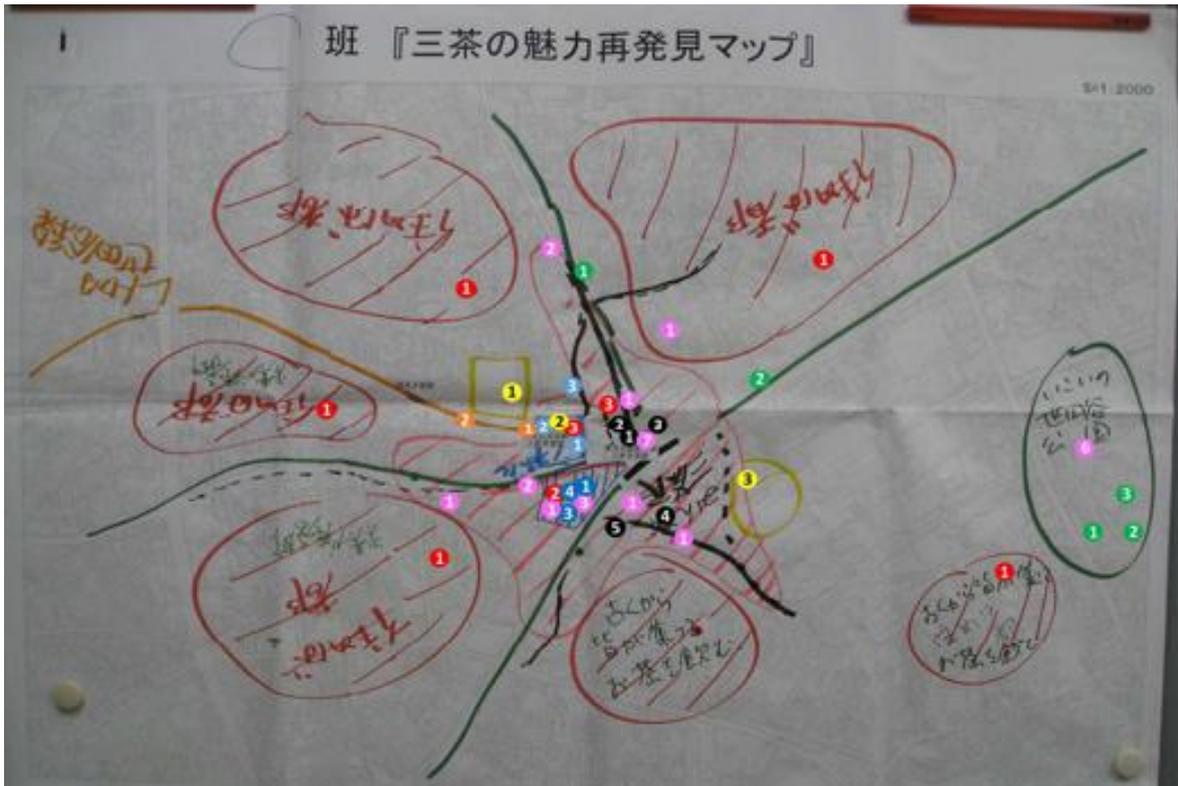


グループ	番号	付箋内容
便利(アクセス)	1	渋谷までのアクセスがいい
	2	都心へのアクセスがいい
	3	渋谷へ近い 5分以内
	4	渋谷、下北沢どちらにも行ける 利便性が高い。高速にも乗れます。
	5	交通利便性 東京、新宿、渋谷。アクセスが近い
	6	都心へアクセスが良い 渋谷まで一駅で行ける。虎ノ門、日本橋まで1本で行ける
便利(買い物)	7	Seria 100円と思えない。何でも100円
	8	若者の町 ショッピングなど困らない
	9	三茶だけで買い物完結できる
便利: アクセス	10	世田谷線かわいい
みどり	11	世田谷線 遅いが災害に強い
	1	ミニSL 子どもが楽しめる
	2	世田谷公園が気持ちいい
おいしいお店が生まれる	3	大きな公園が多い 世田谷公園...
	1	日本で一番間借りのお店が多い カレー屋さん、かき氷、タンタンメンなど
	2	飲食店が多い
	3	多業種の人がいる
	4	雅結寿 出汁がおいしい
	5	24hどっかやってる
	6	美味しいお店が多い たぶん世田谷区内で一番多いような
	7	飲食店が多い うどん屋さんや餃子屋が意外とある
	8	飲み屋さんが多い 学生にやさしい
	9	事業会社が多い たぶん世田谷で一番
	10	モノ作りがしやすい
	11	チェーン店が少ない(個人店が多い)
	12	出店ベースが速く活気がある
13	ゆったりと過ごしているカフェが多い	

グループ	番号	付箋内容
ヒトが素敵	1	周辺に大学が多い
	2	Temple大の図書館 落ち着く
	3	大学が多い 商店街と連携している
	4	学生が2列に並んで通学するところ 面白いから
	5	若者が多い 街の活気があり、自分も若い気持ちになれる
	6	人との交流が活発
	7	意外と子供が多い
	8	様々な人がいる
	9	各世代が楽しんでいる
街の魅力(イベント)	1-1	大道芸 まる一日楽しめる
	1-2	ふれあい広場 イベントたくさん
	1-3	町のイベントがある 大道芸、サンパ、阿波踊りなど
	1-4	茶沢通りの歩行者天国
街の魅力(歴史)	3-1	三茶わん キャラがかわいい
	3-2	昔ながらの雰囲気がある
	3-3	神社が楽しい 太子堂八幡神
街の魅力(歩いて楽しい!)	2-1	〇〇〇 なんとなく感覚的に魅力がある
	2-2	街がごちゃごちゃ 横道に文化がある
	2-3	自転車でどこまでも行ける
	2-4	人が歩けないから抜け道 なんか好き
	2-5	お店が路面に多い 街歩きが楽しくなる
	2-6	三角地帯 新宿のゴールデン街ぐらい個人のお店が楽しい。街はなくなってきているので。
	2-7	静かな住宅街 商業はにぎやかに、住宅は静かに分かれている。共存している。

※グレーで網掛けされた付箋は、地図上に番号がありません

C班 ワーク結果



グループ	番号	付箋内容
憩いの世田谷公園	1	三宿 世田谷公園憩いの場、周囲おしゃれ
	2	世田谷公園 SLと子どもの遊び場がとても良い
	3	緑が多い
個性的なイキイキ商店街	1	商店街 活気がある。商店街が昔ながらで落ち着く感じ。
	2	歩行者天国
	3	クラフトビールの良い店がある ビガール、アパート、チョコ。うまい店が多い。三茶の未来に向かって頑張ります。地元商店街。
	4	おいしいお店が多い 食・住を楽しめる街三茶
	5	意外とスナック店が多い 飲食は安くておいしい。本当に良いお店は「ロコミ」です
三茶の顔、三角地帯	1	千代の湯で呑み沸りに入浴(ダム)。銭湯。
	2	三角地帯 ゴチャゴチャ感とローカル感
	3	三角地帯 インバウンド客に人気のゴールデン街に負けぬディーブさ！ 外人観光客誘致を計画！
	4	三角地帯で呑める 夜遅くからでも飲める。終電過ぎててもにぎやかさがすごい。
	5	茶沢通りのゴリラ
レトロな世田谷線	1	世田谷線への乗り換え口の雰囲気がレトロ
	2	世田谷線 アクセスの良さで異なる所へ荒川線に勝つ2面編成!!外字受け間違いない!
三茶のシンボル キャロットタワー	1	本格派の演劇が見れる
	2	キャロットタワーが便利(ツタヤ、スタバなど)
	3	甘味処が多い
	4	キャロットタワー、パブリックシアター、野村萬斎さん、芸術監督。文化度高い。
住めば都生活の場	1	住めば都です。これからの三茶は前向きになれる街です。
	2	都心なのにどこよりもローカル感
	3	惣菜屋が充実(東急ストア)
	4	街がきれい
	5	若いお客様にお願い 一部の人と思いますがマナーを守って下さい
	6	衣食住すべてが揃っている
これから期待、三茶の観光	1	目青不動様 良い所
	2	三茶の観光インフォメーションセンター
	3	インバウンドの潜在性
	4	世田谷線駅裏 お寺。目青地蔵様

グループ	番号	付箋内容
やっぱり便利 三茶の交通	1	下北まで歩ける(飲んだ後)
	2	交通アクセスの良さ 渋谷まで2駅で行ける
	3	付箋なし
	4	駅 渋谷も近く仕事や遊びに行くのに便利
	5	便利 電車、バスなど交通
みんな三茶民	1	楽しい人が多い 三茶で出会う人が面白い。面白い人は三茶住まいが多い
	2	地方出身者が多い
	3	人に話しかけやすい雰囲気 三角地帯で知らない人とも仲良くなれる!
	4	芸能人をよく見る
	5	タバコの吸い殻が多い。三角地。
	6	幅広い世代がいる 交友関係が広がる
	7	三茶に来た人はみんな三茶の人間

※グレーで網掛けされた付箋は、地図上に番号がありません

D班 ワーク結果

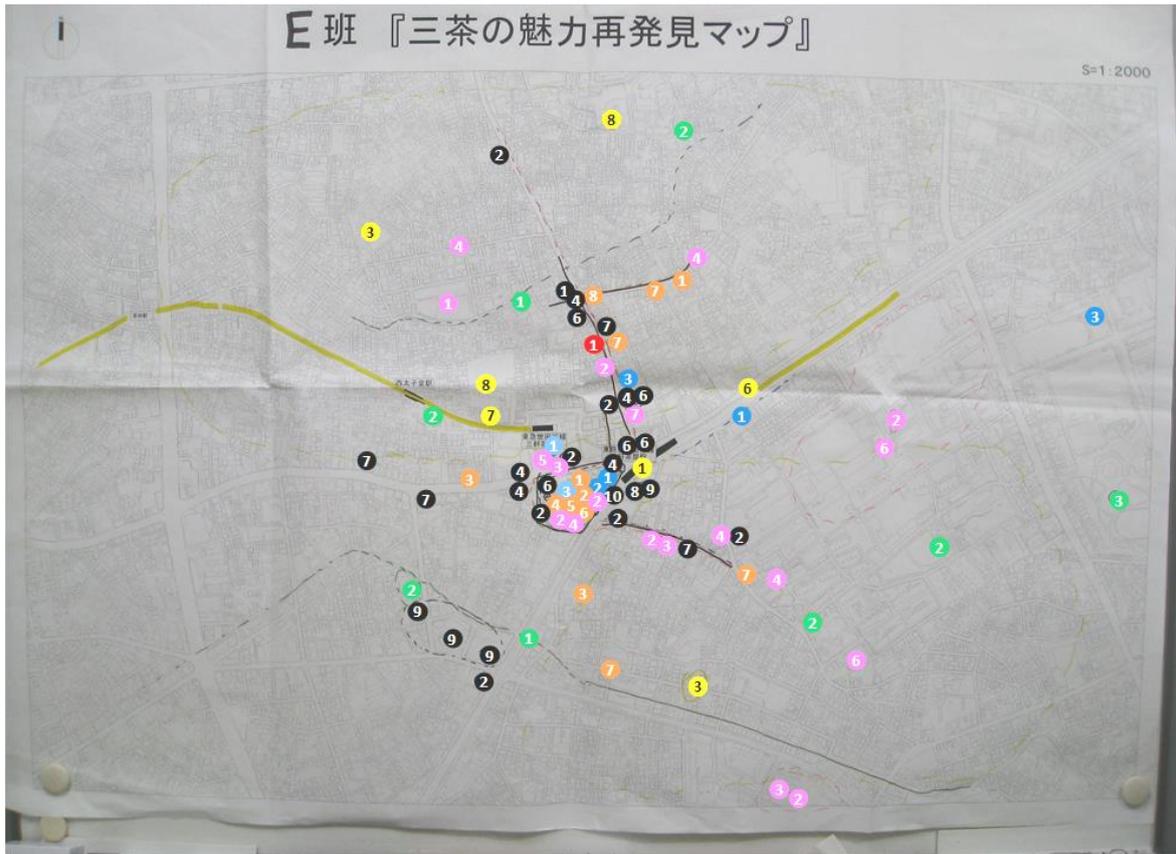


グループ	番号	付箋内容
地元のグルメ	1	パンダアン 閉店。テラス席あり。週末通っていた
	2	ラーメンこうすけ茶沢通り ゆず系のラーメンがあり美味しい
	3	濱田家さんのパンがおいしい
	4	天政 昔ながらの味
	5	濱田家 おいしいパン。パンブームの火付け?
	6	ベーカリーバウンス 代表するバーガー屋
	7	カフェ 個性がある
	8	多種多様な店がある 便利
	9	流行の店が回転 閉店も多いが。。。
	10	中華 京城餃子王。おこげご飯、空心菜もおいしい。
	11	飲食店が多い 友達に紹介できる店が沢山
	12	飲食店が多い 色々な料理店が数多くある
落ち着いた	1	おじちゃん優しい まちが好き?オープン
	2	キャロットタワーで富士山を見るのが好き
	3	大人が多い(下北に比べて)
	4	遅くまでいれる 終電を逃しても困らない
みんな大好き世田谷線	1	世田谷線三茶駅 ローカル感。子どもも大好き。
	2	さかえ通り商店街 車が通らない
	3	庶民の街 個人商店が残っている
	4	世田谷線の雰囲気が良い
	5	世田谷線 街のシンボル
	6	緑道 人と人のかかわりが素敵だから
物価の安いまちの台所	1	金額 料金が手ごろ
	2	SEIYU 屋上を有効利用したい
	3	買い物に便利 スーパーが多い。個店も残っている
	4	物価が安い
	5	やっぱり西友は安い
普段着で暮らせる住みやすいまち	1	1号線に入ると静か 八幡神社あたり。太子堂小学校。
	2	住みやすい 意外と静かな一面もある
	3	普段着で買い物に行ける
	4	イベント、催事が多い
	5	イベント 駅前のイベントが多く、賑わいがある

グループ	番号	付箋内容
どこに行くにも交通アクセスが良い	1	便利 郵便局、警察、消防署、出張所有り
	2	交通の便が良い
	3	便利 歩いてすぐ色々な店がある。家から遠くない。
	4	便利 渋谷で最終電車の後歩いて帰宅できる
	5	交通の便が良い 電車、バス、道路
型にはまらないマニアの魅力	1	むねちか刃物店は三茶のハンズと呼ばれ大概のものが揃っている
	2	パティオ 水でさわやか
	3	三茶ワーク やっとできたはたらく場所
	4	街が5番目になっていない 色々な道がある
	5	ピカソ 特に資材館が便利
	6	理髪店4代目金田屋 3~4か月に1回利用。店主話し上手
昼も夜も安全・安心	1	安全・安心 警察・消防。事件が少ない。
	2	治安が良い 子どもが遅くなくても安心感が有る
	3	安全 三角地帯でも悪い人がいない
	4	子供が多い 駅前のふれあい広場等。子供も使える空間
	5	学校・大学がある 昭和女子、日大、世田谷学園他
	6	近隣に大きな公園がある 駒沢オリンピック、世田谷公園
	7	マラソン 太子堂小。マラソンをサポートしてもらっている

※グレーで網掛けされた付箋は、地図上に番号がありません

E班 ワーク結果



グループ	番号	付箋内容
利便性	1	八百屋安い
	2	消費生活が抜群に快適 多様なスーパーマーケットが集まっているので買い物がしやすい
	3	スーパー8力所
	4	au、ドコモなどのお店がある 便利
	5	飲食店が豊富 多種類あり、休日が非常に楽しめる
	6	薬局が多い 世田谷1安い
	7	自転車が多い 空気を入れられる人が優しい
	8	てんやがある 大好きです
	9	公共機関 警察、郵便、消防
	10	時計の電池替え等生活に必要なことがすぐ間に合う。多様な職種が集まった店がある。
文化・施設	1	太子堂小校庭 子どもが放課後元気に遊んでいた
	2	若者が多い たまれる場が多いから(もっとほしい…)
	3	静かな場所もあればにぎやかな場所もある 246南北の街がどちらも似ていないのがいい
	4	銭湯が多い 昔ながらの銭湯が多く存在している 自然に顔見知りになり仲良くできる
	5	劇場がある
	6	ボラセンがある ハンディ・ボランティア活動に理解が広がりがやすい
	7	しゃれな一斗ホール 区内全域から人が集まるのに便利な集会施設
	8	ヘブズドアがある アングラな空気が濃い若者の集う場になっている
	9	大学が多い 若者、色々な地方の人が集まる
公園・みどり	1	緑道、緑あふれる空間 鳥山川緑道。多世代の人々が利用している
	2	公園も多い 住環境に良い影響。子どもに優しく楽しみに来る。大小沢山あり多様な活動をしてくれる。世田谷公園 自然と犬を飼っている方とのコミュニティが形成できた。せたがやプレーパーク、子どもが自由にのびのび遊んでいる場所がある。ミニSL
	3	

※グレーで網掛けされた付箋は、地図上に番号がありません

グループ	番号	付箋内容
レトロ	1	小店街 ヒューマンスケール
	2	飲み屋 隠れ家的
	3	個人のお店が多い チェーン店が少ない
	4	小ぢんまりしたお店 アットホームな所
	5	商店街、飲み屋街 あの雰囲気が良い
	6	昔からの店がずっと残っている 素敵な靴屋など
	7	クリーニング屋が多く感じた 生活しやすい街
	8	中央通りあいあいロード 温かい商店が沢山!
文化人	1	日本以外のルーツがたくさんある 韓国・ベトナム・フィリピン系のお店があつてすてき
	2	芸能人がいっぱいいる
	3	面白い人がいる クリエイターが多い
交通	1	交通の便が良い 田園都市線・首都高などどこに行くにも便利が良い。ただ、自転車は乗りにくい
	2	交通・バスなど便利 バスをよく使っています
	3	都心の近くでありながら落ち着いた住宅街が広がっている
	4	古いローカル感があるのに交通の便が良い
	5	交通も(特に電車)が便利 都内をはじめ他県にも能率よく移動できる
	6	高速ICが近い
世田谷線	7	路面電車(世田谷線)のある雰囲気 懐かしい、風情を感じた。あの電車が好き
	8	名所古跡がある 松陰神社等
治安	1	警察・消防の本部がある
	2	治安が良い 警察もすぐ来てくれる
ホコ天	1	賑わいがあつてよい 人にアピールする活動でよく使う。子どもがまちを歩けるのにぎやか・ふるさと意識が芽生えやすい。
ランドマーク	1	キャロットタワー 三茶の中心。駐車場をよく利用する。スカイレストランの眺めが良い。
	2	高い建物が少ない
	3	三角地帯 細い路地、かっこいい

F班 ワーク結果



グループ	番号	付箋内容
三茶のシンボル キャラット タワー	1	スカイキャラット
	2	世田谷パブリックシアター
	3	キャラットにシアターがある(券が高いが)
	4	キャラットタワー 三茶のシンボル、夜景がきれい
	5	首都高の夜景
アクセス バグン!	1	バス路線が多い
	2	都心へのアクセスがいい。電車、バス移動が便利 都心に行くのも直通。車も246号、世田谷通り、高速、環七使える。
	3	世田谷線 乗るのもいい、見てもかわいい。いつも賑やか。
	4	イベントへの参加者 熱量が大きい(町のイベントへの関心度の高さ)
イベント大 好き♡	1	秋桜祭
	2	三茶de大道芸 まちなかに出現する非日常空間
	3	歩行者天国 日曜日だって思わせる
	4	ジャンパーな人々 気取らない雰囲気 駐輪場のおじさん 自転車の出し入れ手伝ってくれる
人があつ たか〜い	1	子供達が増えた(ニューファミリーの移住増)
	2	人々 赤ちゃん〜お年寄りまで良い表情で歩いている
	3	治安がいい おまわりさんがすぐ来る
	4	生活環境が静かである
安全・安 心	1	(女子大)人見記念堂が便利
	2	昭和三女大 三茶の元気の源になっている。毎日学ぶことがたくさんです。
	3	日大

グループ	番号	付箋内容
魅力あふ れるお店、 元気な商 店街	1	買い物が便利 買い物するのに三茶を出る必要がない
	2	安くておいしい飲食店が多い。おしゃれな飲食店が多い
	3	芸能人が多く出現!
	4	夜まで開いているお店が多い 買い物を済ませられる
	5	流行が追える
	6	ザ グローブさん(アンティークカフェ) 1人でも入りやすくゆっくりできる
	7	濱田屋(パン屋) 美味しい価格もほどほど
	8	ものづくり学校 見るだけでもたのしい!
	9	太子堂商店街のおおくぼ おじさんが子どもに気軽に声をかけてくれる
	10	松陰神社商店街 新旧の世代・お店がうまく混ざり合っている
	11	すずらん通り おいしいお店がいっぱい。マーボーどらうふ
	12	通りが多い せれぞれ個性のある通りが魅力(世田谷、栄、茶沢、スズラン、246他)
	13	商業・住宅・文化のバランスがいい 学ぶ、働く、住む、楽しむ、買うができる
	14	ゴリラビル みたときびつくり
自然も 残って るよ!	1	朝鳥の声で起きられる。ハクピシン、タヌキ、アオダイショウがいる。
	2	緑道、世田谷公園、三宿の森 ゆっくりお散歩ができる。まちな余白を作っている。
	3	電柱がなくてキレイな場所も

※グレーで網掛けされた付箋は、地図上に番号がありません

G班 ワーク結果



グループ	番号	付箋内容
交通便利	1	渋谷や下北沢など隣の街に近い
	2	交通機関 どこに行くにも便利
	3	役所が近い
緑&スペース	1	烏山川緑道 住宅地に緑の散歩道があるの意外
	2	ちょうど良い大きさの公園がいくつもある
	3	ゆったりしている コミュニティスペースがある。世田谷線の前のパティオ、ふれあい広場
	4	パリの街並雰囲気 公園、歩く回遊(世田谷線)、車が入ってこない
夜安心	1	警察・消防があって安心
	2	夜歩いてもあまり怖くない
	3	まあまあ安全 大きな事件・トラブルがない
	4	遅くまで飲んでいられる、人通りある
	5	住宅地の中にもお店がある
	6	外食・外飲便利
個性のお店	1	昔ながらのお店が多く残っている
	2	ちいさくて居心地の良い飲食店が多い
	3	横丁がある
	4	芸能人が飲んでたりする
	5	味とめ おばちゃんがよく
	6	路地裏のお店たち(雑多なお店があるのがよい)
	7	個性的な飲食店
	8	トレンドとレトロがちょうど混在している
	9	おしゃれなカフェが沢山ある
	10	美味しいパン屋さんが多い
文化が身近な町	1	パブリックシアターなど上質な文化施設がある
	2	パブリックシアター 個性的な演目が個性的な街で観られる
	3	三茶de大道芸 町中がお祭り感あふれるところが好き
	4	音楽やアートなど イベントが多い
	5	人見記念講堂
	6	キャロットタワー生活工房 興味深い展示など多い

グループ	番号	付箋内容
面白い	1	人の回遊性が高い
	2	人が多すぎず落ち着いた雰囲気
	3	人がいるけどうるさすぎない
	4	ちょうどいい街の広さ
	5	大学があるので若い人がいて活気あり
	6	迷子になれる楽しさがある
	7	車・交通の複雑さが少ない
	8	色々な店があちこちにある
	9	穴場的なスポットが多く、30年経っても新しい発見がある
	10	新たな店と偶然出える
	11	高いビルが少ない
歴史有る	1	お寺や神社が沢山ある
	2	古い街並みが残っている
	3	歴史が深い 太子堂、目青不動実は貴重では？
	4	大山みちの碑がある
生活し易い	1	商店街に近い
	2	意外と物価が安い(家賃以外)
	3	パッケージプラザ 物資調達に役立つ
	4	ようちえん選択肢多い
	5	たいがいの買い物是三茶近辺ですむ
働ける場所所有	6	駅前のジョナサン
	7	ファミレスで仕事してる人が多い 職住近接
	8	コワーキングスペースができた
活動拠点多い	9	世田谷ボランティアセンター 無料の会議室
	10	キャロットタワー市民活動支援コーナー フリースペースがある

※グレーで網掛けされた付箋は、地図上に番号がありません

H班 ワーク結果



グループ	番号	付箋内容
渋谷へ5分 便利なまち	1	移動するのに便利 主要な街に時間かけずに行け
	2	交通至便 渋谷へ5分
	3	都心からの近さ 深夜、渋谷からTAXI2,000円
	4	せいかつするのに便利な街 ファッション以外は渋谷に行かなくても手に入る
自分が主役になれるまち	1	芸能人によく出会う 友達に自慢できる
	2	若者があこがれる街 オシャレ…?
	3	腕の良い美容師が多い
	4	三角地帯 おじさんの居場所。おじさんが安心していられる街。世田谷の新橋
おしゃれというより あったかい 路地の先に笑顔がある	1	住みよい静かな住宅街
	2	まちの雰囲気 周辺のまち(渋谷、下北沢、新宿)にない雰囲気が出ている
	3	世田谷線の風景 都心に残るローカル感
	4	人にやさしい暮らしやすいまち
	5	古い町並みがあるまち
	6	おしゃれな感じ 洗練されたイメージ。お店もパン屋さんが多い
飲食店の宝宝箱や～	1	無限の飲食店 何度来ても飽きない! 食べログ3.5以上の店多い。誰に対してもお店を紹介できる
	2	飲み屋の選択肢が多い あきがこない
都会de人情	1	歩いて楽しい お店等を発見する楽しみがある
	2	安全・安心なまち 見回り等やっている。警察と消防との連携がされている
	3	地域コミュニティ 夏祭り、大道芸等イベントが多い
	4	コミュニティがあるまち
	5	賑やかな場所 イベントが多くいろいろなお店がある
	6	イベント 三茶de大道芸、三茶フェスティバル、阿波踊り
	7	ふれあい広場 マルシェ等、地域のコミュニティが形成される場。子供たちの元気な声を楽しめる

※グレーで網掛けされた付箋は、地図上に番号がありません

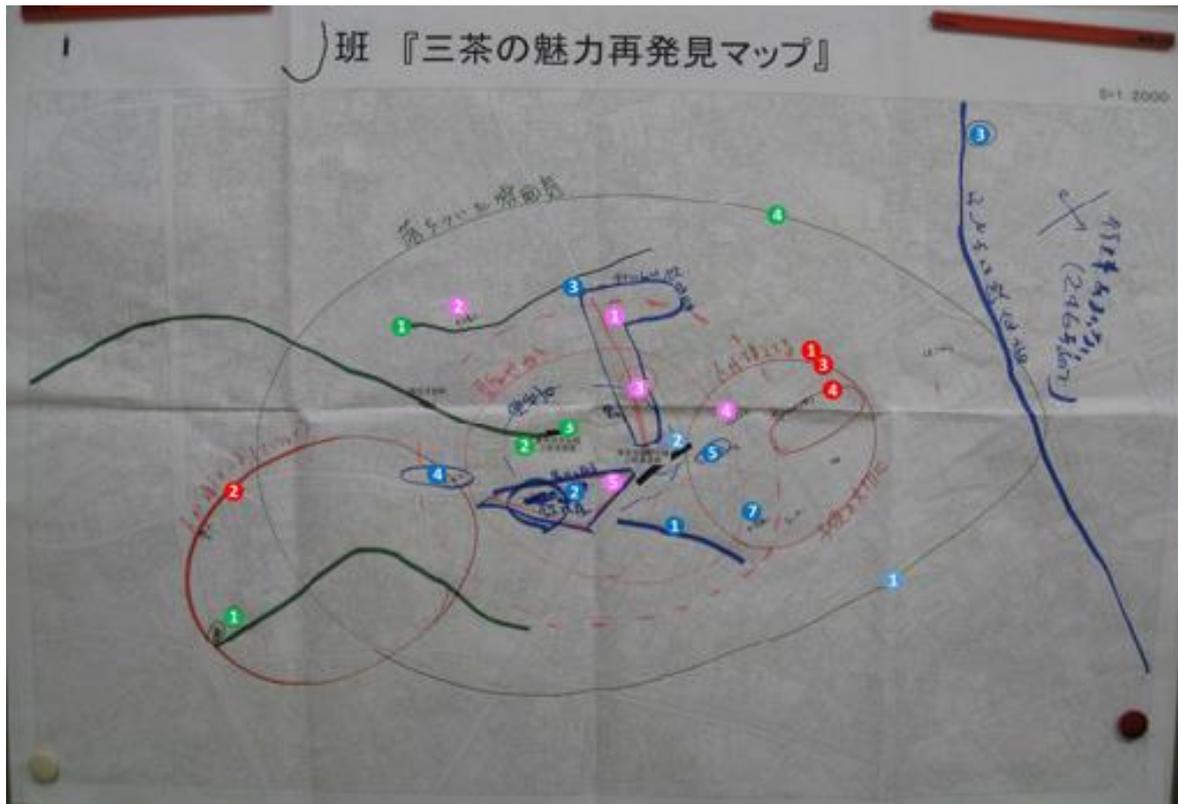
I 班 ワーク結果



グループ	番号	付箋内容
迷宮都市・三茶 (雑多な街)	1	味とめ女将 パワフル
	2	体験型まちづくり梅津さん すてきな人でした
	3	カフェメヒコ井川さん コーヒーおいしい
	1	三角地帯 かっこつけてないほっとできる場所だから
	2	居酒屋 おいしいお店がたくさんある
	3	とにかくB級 Aクラスは中々見つからない
	4	安酒場 安い、気取らないで入るのが楽
	5	日高 よくいっている
	1	ポケットパーク 素敵な都市空地
	2	銭湯 三茶は良い銭湯が多い!

※グレーで網掛けされた付箋は、地図上に番号がありません

J班 ワーク結果



グループ	番号	付箋内容
賑やかイベント	1	歩行者天国
	2	ふれあいまつり
	3	商店街のイベントが活発 於イベント広場
	4	賑やか
	5	希望 エコー仲店、文化デパート、三角地帯が建てなおってほしい
飲み屋	1	栄通り 飲み歩はしご酒
	2	居酒屋が多い 赤鬼
	3	美味しい飲食店が多い おしゃれな飲食店
レストラン、ティールーム	4	洋菓子店アーモンド チョコレート菓子が美味しい
	5	洋食店アレックス 美味しい
買い物・商品	6	百貨店があり買い物便利
	7	アーディウム
	8	深夜に買い物ができる
図書館	1	図書館の利用 便利
交通の便	2	渋谷から近い 便利さ
	1	線道 散歩に良い
よい雰囲気・緑多い・家族でいきたい	2	世田谷線 走る風景
	3	世田谷線 世田谷駅
	4	街の落ち着いた雰囲気 人は居てにぎわいはあるが、渋谷、新宿のように多すぎない。住むのに適した街
いろんな人が入ってきている、子供増	1	子供たくさん居る 若い人が家を買って増えている
	2	いろんな人がいる
今やってる歌組、今はなっていないけどこれからよくなる	3	隣近所40年前が良かった(町内会のイベント参加しない、回覧板見ない)
	4	夜7:30~子供ハローワークと一緒に 火の用心基本は5日間

※グレーで網掛けされた付箋は、地図上に番号がありません

K班 ワーク結果



グループ	番号	付箋内容
若い人向けのおしゃれな飲食店	1	新しい店が増加している
	2	個性のあるお店(飲屋)さんが多い 店名は教えない!
	4	付箋なし
昭和の香り漂う飲み屋	1	三角地帯 酒が美味しい
	2	三角地帯の裏 ハナマサの方
	3	茶沢通り
	4	栄通り
劇場とギャラリーの集まるまち	1	劇場(パブリックセンター、トラム)がある 何をやっているか地元の人あまり知らない!
	2	世田谷線沿いが好き 好きなギャラリーがあり、いろいろな家があり、歩いているだけでも楽しい
	3	劇場がある 文化施設
	4	劇場がある 文化施設
お年寄りも安心できるまち	1	大きな病院が多い
	2	最近のクリニックは土日の午前中まで診察してくれるところが増えている
	3	大きな病院が多い
	4	付箋なし
(三茶のまちにとけこむ)大学の多いまち	1	大学が多い 若者が集まる教育施設
優しさと活気の下町	1	人がやさしい 会話をしたときに楽しかったから
	2	子どもに活気がある 子どもが元気だと大人も元気になれる
1つになればポテンシャルのあるイベント大道芸	1	まちのイベントが多い 活気がうまれる
	2	サンバ
	3	大道芸
	4	テキヤも出るまつり

※グレーで網掛けされた付箋は、地図上に番号がありません

② 第2回まちづくり会議

まちづくり会議の概要

開催日時	令和元年11月9日（土）13:00-16:00
会場	池尻小学校 第二体育館
目的	区民や事業者等、様々な主体と連携したまちづくりを進めていくために、三軒茶屋の将来像を思い描く機会を通じて、まちづくりへの関心を広げていく
内容	「三軒茶屋の魅力や未来を描こう！」 ワークショップ ワーク① 三軒茶屋の未来像の共有 ワーク② 未来像実現に向けた取組みやアイデアの提案
参加者	59名

参加者大募集

(仮称)
三軒茶屋駅周辺まちづくり会議

締切
10月15日

三茶のミライを 考えませんか？



まちづくり会議では、三軒茶屋に関わるみなさんがまちづくりについて話し合いながら将来像を思い描き、その実現を目指していきます。今年度は、参加の輪を広げていくことを目的として、ワークショップの開催を予定しています。

第1回	日 時	令和 元年	10月26日(土)	場 所	(キャロットタワー26階)
			12時30分～16時00分		
「三軒茶屋の魅力を知ろう・語ろう！」ワークショップ					
第2回	日 時	令和 元年	11月9日(土)	場 所	池尻小学校 第二体育館 (世田谷区池尻2-4-10)
			13時00分～16時00分		
「三軒茶屋の魅力や未来をマップに描こう！」ワークショップ					

申込方法
10月15日(火)までに電話、FAX、電子申請でお申し込みください。
☎03-5432-2556 / FAX 03-5432-3055

電子申請
世田谷区 都市整備政策部 市街地整備課 (担当: 渡邊、中杉、森泉)

※ 申込多数の場合、同日参加可能な方を優先させていただきますので、予めご了承ください。
※ 申し込みは、世田谷区ホームページをご覧ください。上記連絡先にお電話の際は、お問合わせください。



まちづくり会議プログラム

プログラム	1. 前回からの振り返り
	□ 第1回まちづくり会議の結果の振り返りや今後について説明
	2. ワーク① 三軒茶屋の未来像の共有
	□ 一人ひとりが思い描く三軒茶屋の「ミライ」を班内で共有しながらグルーピングを実施 □ グルーピングした「ミライ」について、タイトルをつける
	3. ワーク② 未来像実現に向けた取組みやアイデアの提案
	□ 「ミライ」を実現するために必要な取組みのアイデアを共有する □ 共有したアイデアをグルーピングし、「ミライをつくるアクション」にまとめる
	4. 発表

ワーク「ミライ」へ向けたアクションを考えよう」

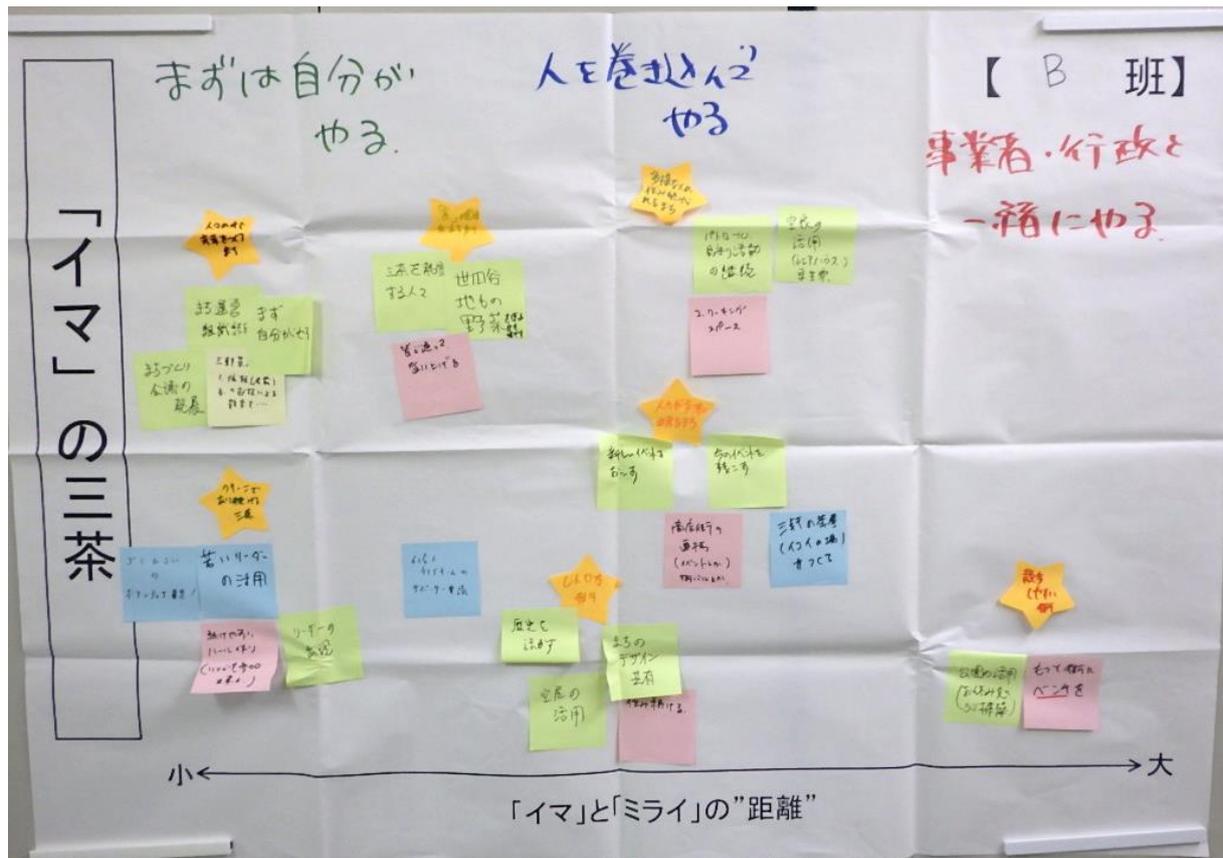
A班 ワーク結果



「ミライ」の三茶	「ミライ」へ向けたアクション
個性豊かなお店のあるまち	個性豊かなカフェがいっぱい シェアリングエコノミー AM/PM 情報発信
まちが人を育てる	実業的な学びの場としてのまちの活用 居酒屋活用(塾) 街全体が大人・年寄も楽しめるキッズニア(学び) 大学が街に出る(授業) イベントのお手伝い、学生ボランティア
文化があるまち	演劇、音楽が身近にある 歴史あるところ残してほしい 太子堂、目青 今の取り組みを活かす 進化させている
回遊性のよいまち	自転車でもどこまで行ける シェアサイクルの活用 駐輪場 イベントスタンプラリー 老人にやさしいミニバス
若い人も住みやすいまち	【課題】ごみ処理がスムーズに流れる(住む) 【課題】商店街と住宅地が共存 ルールづくり マナーづくり 子ども預かる、育てる 空き家→うるさい(苦情)→手伝ってもらおう 地元民の人手を活用する(子育て) 住む(賃借) 空き家活用 働く場ICT整備

「ミライ」の三茶	「ミライ」へ向けたアクション
職住近接のまち (三茶というまちが人を育て誰もが生きやすい職住近接のまち)	ICT環境整備 ワークスペースの確保 — 自由な活動の場所 —
やすらぎとみどりがあ るまち	みどりあふれる街 もう少し公園・緑がほしい 緑がいっぱい
誰もが生きやすい	バリアフリーのまち ハードとソフト 意識づけ 啓発活動が必要 自転車が歩行者とぶつからない 道幅広げる (路面の状態が悪い) 自転車レーン ブチベンチを歩道につくる あちこちに休憩できるネットワーク 遊歩道にお休みどころ 公的など、個々のお店にスペースをつくれば よい(長居する人×××) 特養ホームと保育園をとりにつくる

B班 ワーク結果



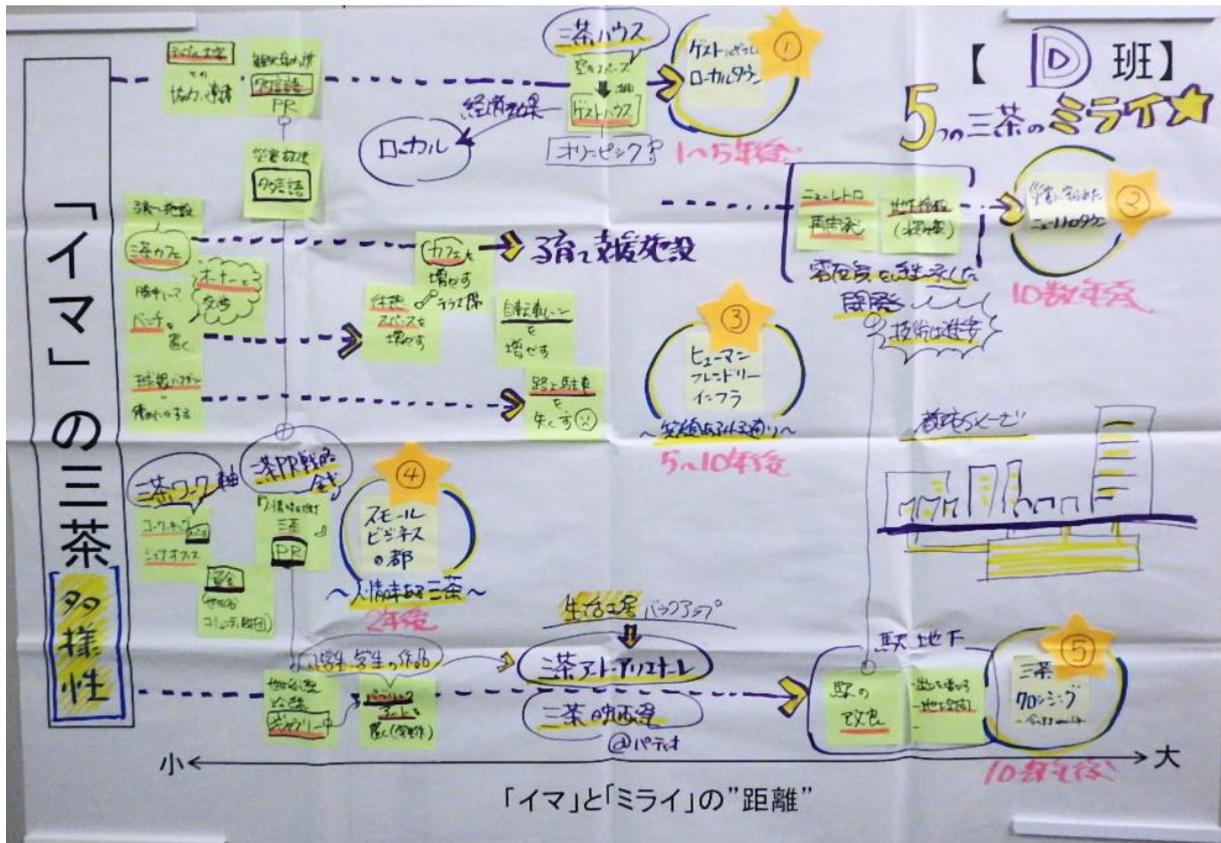
「ミライ」の三茶	「ミライ」へ向けたアクション	想定分担
人々の手で未来をつくるまち	まち運営組織結成 まず自分がやる まちづくり会議の発展 三軒茶屋 1. 依頼(名前) 2. 勉強による散歩を・・・	まずは自分がやる
クリーンであり続ける三茶	ゴミ拾いのボランティア募集! 若いリーダーの活用 続けやすいルール作り(いつでも参加出来る) リーダーの出現	
「食」の個性があるまち	三茶を発信する人々 世田谷地もの野菜を使った店を増やす みんなで通って盛り上げる	人々を巻き込んでやる
多様な人が住み続けられるまち	パトロール、見守り活動の継続 空家の活用(シェアハウス)学生寮 コワーキングスペース	
人々が交流出来るまち	新しいイベントをおこす 今のイベントを残す 商店街の連携(イベントとか)街バルとか 三軒の茶屋(イコイの場)をつくる	
レトロな街	歴史を活かす 空家の活用 まちのデザイン共有 住み続ける	
—	社会人クラブチームのサポーター要請	
散歩しやすい街	公園の活用(お休み処、ラジオ体操) もっと街にベンチを	事業者・行政と一緒にやる

C班 ワーク結果



「ミライ」の三茶	「ミライ」へ向けたアクション	想定分担
ビジョンづくり	出店や広場の利用許可をとりやすく 広場をどう使う？通りをどう使う？ 屋台とかでやすくてやりやすいしくみ	民間チーム 行政 商店会 みんな
三角地帯がうまい感じで残る！	銭湯でゆっくりたのしく 今ある魅力を生かして残した三茶 三角地帯やすずらん通りでイベントやフェスを	- - -
今あるものの活用(すぐ)	歩行者天国がマーケット、マルシェに 室内の子どもの遊び場 SEIYUの中に	民間チーム 行政 商店会
通りの魅力UP	道路の使用許可をしてもらう マーケットの主催者(商店街？三茶WORKさん) 広場の使い方について語り合う場をつくる 広場にピアノ(寄付) キャロットタワー、元名鉄ハニーを区民のいこいの場に まちづくりを事業でやれること	
復活(つりぼり、映画館等)	三軒の茶屋が現代版で復活 ニューシネマパラダイスのように小さな映画館の復活 釣り堀の復活	民間チーム みんな クラウドファンディング
こんなモノが欲しい!!	劇場 世田谷パブリックシアターみたいなのがあると1つ、2つくらい 三茶に働く場所 大きな図書館があったらみんな集まれる スモールオフィス	みんな
緑がある街 今あるモノの活用(少し先)	246の横断歩道に緑とうるおい SEIYUの屋上を農園に 茶沢通り時間帯別一方通行 茶沢通りがヨーロッパの通りみたいに外側に客席や品物あって楽しい通りに 首都高の下がアート作品で楽しく 緑道沿いに商店街	行政 民間チーム 商店会
安心 人にやさしいまち	通りをセットバックして歩道をつくる 246の車道を地下にして広場 新しい民間の広場 避難とか防災とか	- - - -

D班 ワーク結果



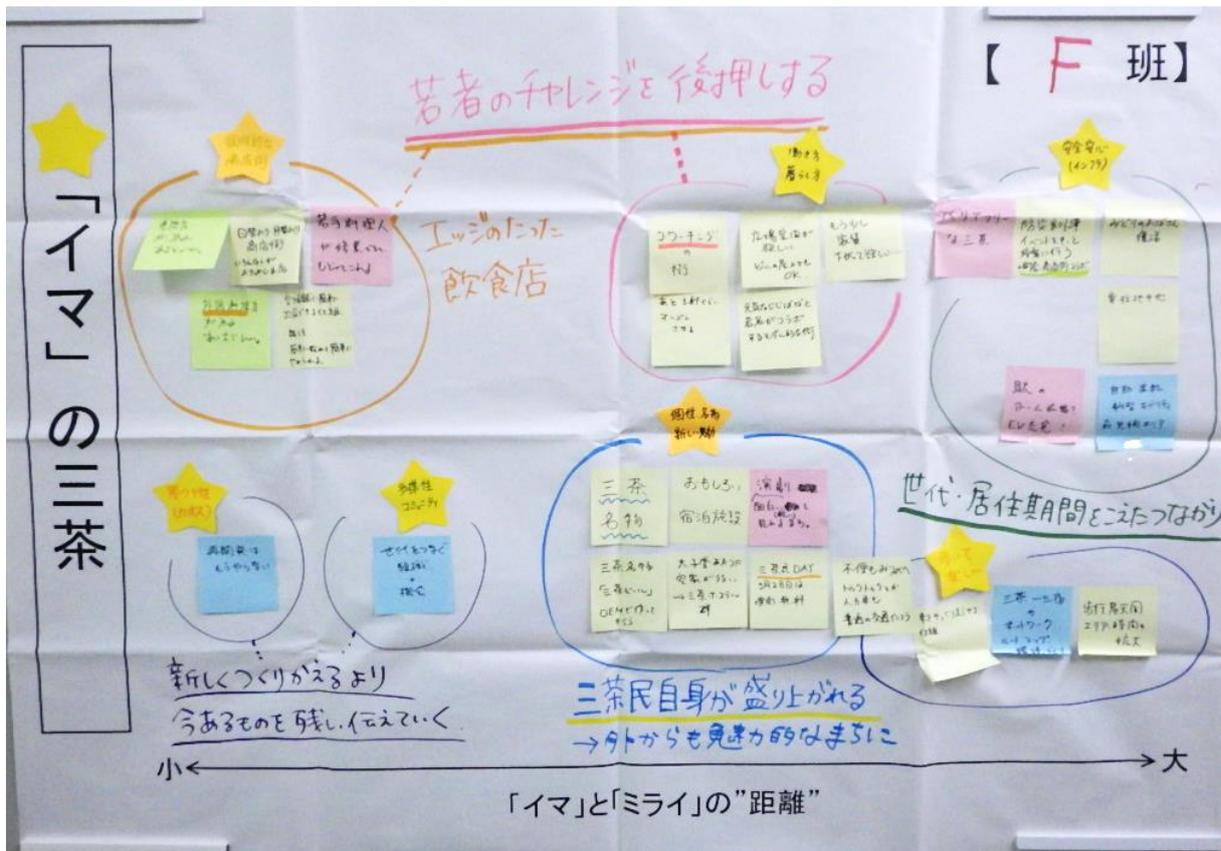
「ミライ」の三茶	「ミライ」へ向けたアクション	想定時期
ゲストにやさしいローカルタウン	テンプル大学との協力、連携 観光案内所 多言語PR 災害放送 多言語 空きスペース活用 ゲストハウス	1~5年後
災害に守られたニューレトロタウン	ニューレトロ再開発 地下神殿(水害対策)	10数年後
ヒューマンフレンドリーインフラ ~笑顔あふれる通り~	子育て施設(三茶カフェ) カフェを増やす(テラス席) オーナーと交渉してベンチ置く 休憩スペースを増やす 球根爆弾 = 停めにくくする 自転車レーンを増やす 路上駐車をなくす	5~10年後
スモールビジネスの都 ~人情味ある三茶~	スペース: 三茶WORKを軸にコワーキング、シェアオフィス PR: 三茶PR戦略会議「人情味ある街 三茶」 資金: (世田谷コミュニティ財団)	2年後
三茶クロッシング ~今のままVersion UP~	世田谷線沿線 ギャラリー パブリックアートを置く(小学生、学生の作品) 三茶アート・アリエナーレ(生活工房がバックアップ) 三茶映画祭@パティオ(生活工房がバックアップ) 駅の改良 出口を増やす 地下空間	10数年後

E班 ワーク結果



「ミライ」の三茶	「ミライ」へ向けたアクション
MIX but Safety	コミュニティスペースを設ける 電柱をなくす 地中化 交流・出会うイベント 広場を上手に使う(公的・営利・地元) 歩いて楽しいまち、安心なまち 再開発する ビルの高層化を制限する 地域道路計画の見直し 道路(駅地下)を拡幅し、東西南北へ歩行導線作る 今のごちゃごちゃを活かすため、広場的活用を生み出すための道路の再考
世代を超えてつながるまち	世代間コミュニケーション方法を企画、実施、継続 例:トルコの方が転入されてその方を歓迎してあげたい! 町会・商店会を介したコミュニティ作り 三茶の飲食店がこぞってふれあい広場でイベントをやる 町会単位?で転入者歓迎イベント開催 年代別の方々交流を行う 世代を超えた交流を図るための仕組みづくり(ソフト・ハード)
三茶文化を活かす・育む	世田谷産の物産 イベント例:音楽イベント、野外映画を上映!、木久蔵の寄席イベント
-	街ミュゼ(ミュージアム)運動
-	商店地区と住宅地区の色分け
-	現在の自然を残す
-	高度利用
-	地下空間の整備

F班 ワーク結果



テーマ	「ミライ」の三茶	「ミライ」へ向けたアクション
若者のチャレンジを後押しする	個性的な商店街	専門店が沢山あるといい 日替わり、月替わり商店街 いろんな人がおためし出店 若手料理人が修行できて、戻ってこれる 外国料理店が沢山あったらいい 空き店舗に簡単に入店できる仕組み(誰でも、簡単に始めて、簡単に辞められる)
	働き方、暮らし方	コワーキングの街 あと3軒ぐらいオープンさせる 広場空間が欲しい ビルの屋上でもOK 元気なじばばと若者がコラボするモデル的な街 もう少し家賃が下がってほしい...
世代・居住期間をこえたつながり	安全安心(インフラ)	バリアフリーな三茶 防災訓練イベントをもっと頻繁に行う+町会・商店街コラボ みどりのおばさん復活 電柱地中化 駅のホーム拡張?EV充実! 自動運転、新型モビリティ最先端エリア
新しくつくりかえるより今あるものを残し、伝えていく	界わい性(カオス) 多様性コミュニティ	再開発はもうやらない 世代をつなぐ組織+機会
三茶民自身が盛り上がる →外からも魅力的なまちに	個性・名物新しい魅力	三茶名物 おもしろい宿泊施設 面白い(鋭い)演劇を見れるまち 三茶名物「三茶ビール」OEMで作ってもらおう 太子堂あたりに空家が多い →三茶ホテル群 三茶民DAY 3月28日は演劇無料
	歩いて楽しい	車をゆっくり走らせる仕組み 不便も魅力へ トウクトウとか人力車も普通の交通インフラ 三茶-三宿のネットワーク ルート、マップ、環境づくり 歩行者天国 エリア・時間の拡大

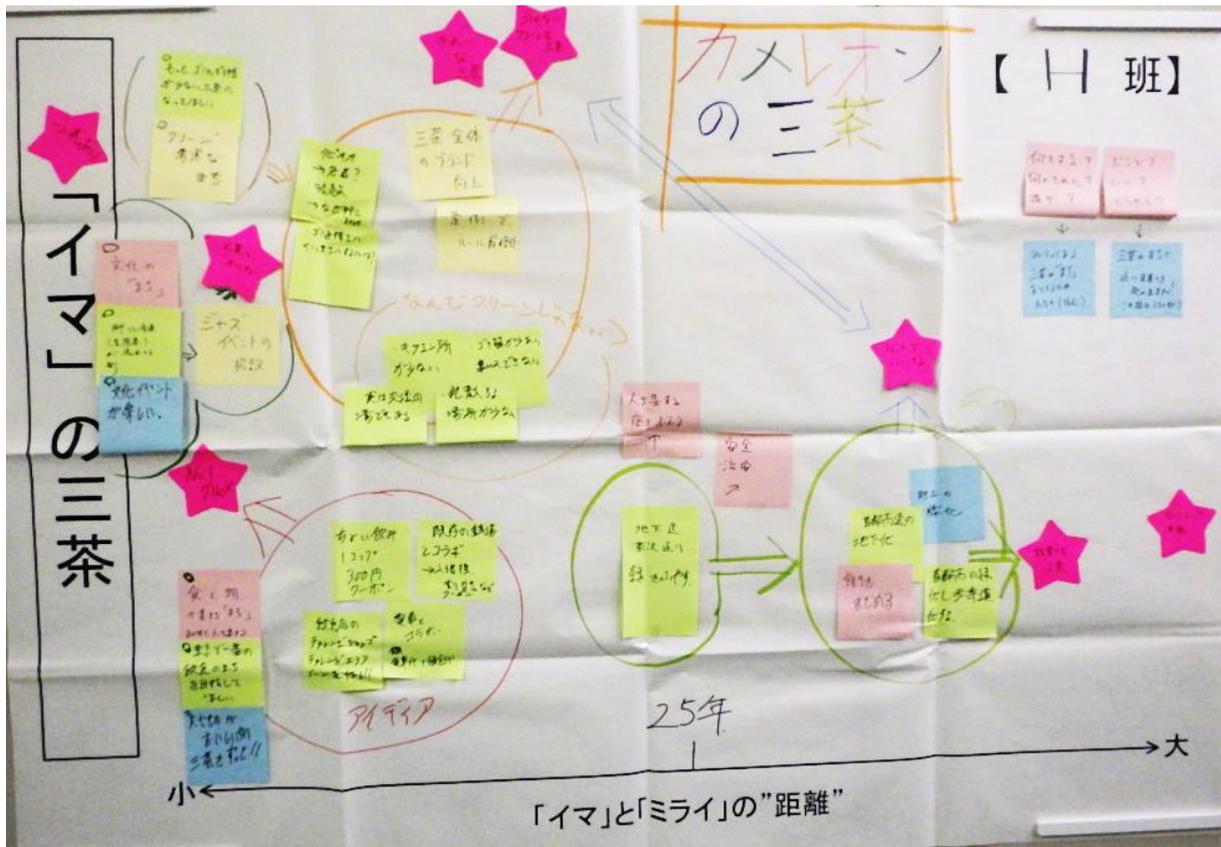
G班 ワーク結果



「ミライ」の三茶	「ミライ」へ向けたアクション
安心・安全な三軒茶屋	歩行者天国がもっとほしく、時間帯の工夫がほしい 歩いているより入りたくなる喫煙スペースつくる 歩きタバコ 年齢を問わず楽しく暮らせる三軒茶屋 住民の意見を回覧板などでアンケート欄つくて、まとめてから上の人に伝える あまり変わらなくてよい 現在のような学生も多い、若い人も多い街 喫煙禁止区域の明示を住宅街の電信柱にも掲示していく 健康で暮らしやすい三軒茶屋 ※キャロットタワー下の喫煙所をなくす 子ども達を見守る 子どもが危なくない歩道が欲しい 人が中心で安全安心な街づくりをめざす 近所づきあい活性化 災害に強い三軒茶屋 災害時シミュレーションの実践
普段着なまちづくり	山の手と下町の混ざった様ないい具合の良さを保つ 清潔なまち 屋上の有効利用 低層住宅の町並み 渋谷のような高層化と逆 気張らずに歩ける下町感 空家をゲストハウスに 空き家をレンタルスペース・レンタルキッチンにする 空き家の橋渡しを行政が 西友の2F~屋上のリニューアル 町会の連携づくりが強力(ex:台風19号)
個性なお店が増える三茶	ほしいお店のアンケートとる スーパーマーケットの多数が生活をしてくれる町 チェーンでない独立系小型飲食店の多い街による活気ある街 消費者のニーズに合わせてスーパーマーケット

「ミライ」の三茶	「ミライ」へ向けたアクション
ダイバーシティ多様な三茶	ダイバーシティな(多民族&多様化)三茶 多種多様な店がありくらしは安心 若い起業家が育っていく町 英会話Barをつくる 日本語禁止 外国人の方が三茶に来やすいイベントやる 渋谷と三茶をつないで外国人に来てもらう シェアハウスを作る コラボ
お祭りの楽しい三茶	地元の人が自然に集まりたくなるイベントがほしい 広報を地域でまく 広・公報(周知)する(紙媒体、SNS etc.) 下北と三茶合わせての大小劇場のある文化の町 いい本屋、図書館がほしい 町内会、商店街などの代表が話し合う集会のみ会やる! 商店街同士の連携を深める 下北と三茶合わせての毎月、何かお祭りがやってる町
絶対に残したい三角地帯	安全安心カオスな三角地帯 三角地帯を上手く活かした街作り 駅周辺エリアのつながりがある 人が必要。委員会など 三角地帯あるといいな 防火設備を充実。喫煙の徹底。関係者による防火、消火など訓練実施、連絡体制など 三茶全体のお祭りをやる
安心して子育てしやすい三茶	若い人達が安心して子育てできる町(育児不安にならない) 子育て世代がリラックスできる場を作る 子育てがもっとしやすい街 保育料・保育園に多大な難あり。子育てしにくい。 大人が子供を見守る、他人の子も見守る 子ども預けて楽しめるイベント 歩いて楽しめる通りにする 高齢化が進むため高齢者にも優しい街 歩き易い街
-	-
-	-
-	-

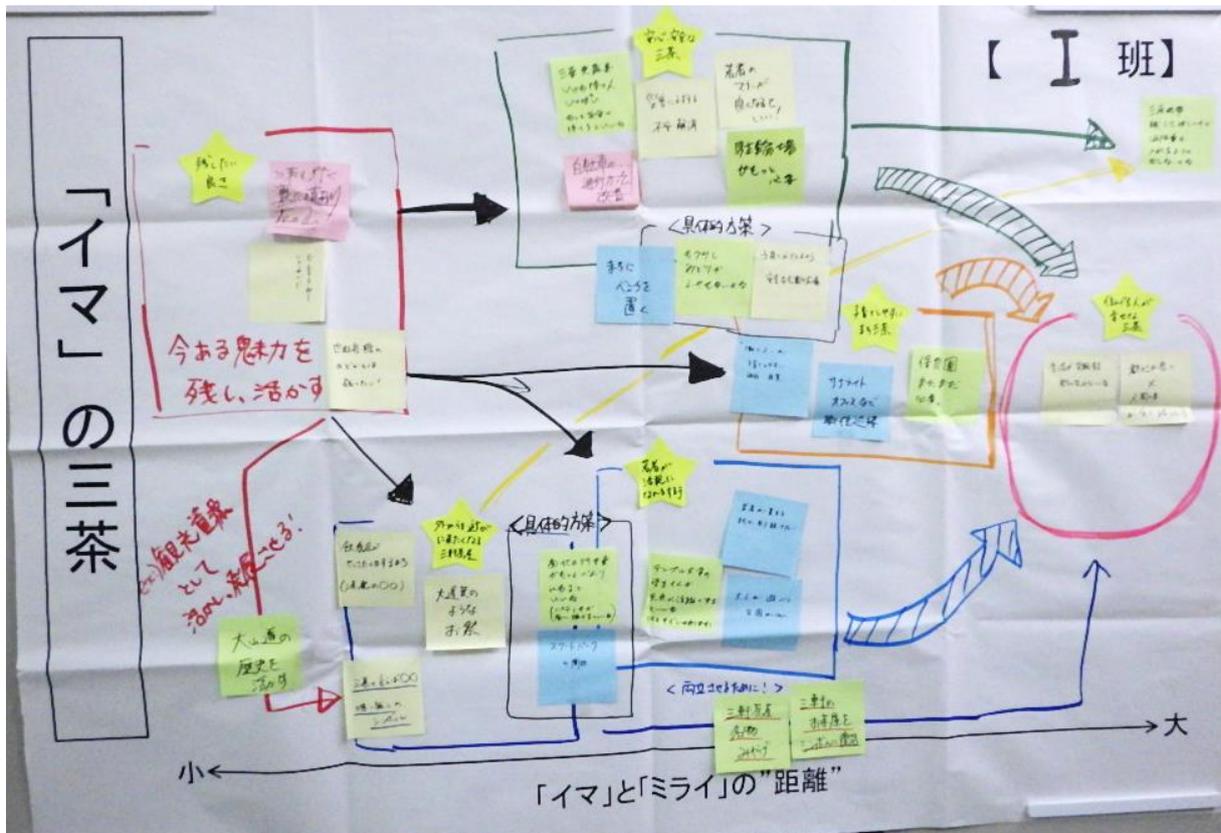
H班 ワーク結果



「ミライ」の三茶	「ミライ」へ向けたアクション
きれいな三茶、 ゴミのないク リーンな三茶	タビオカ →若者？ 吸い殻 →なぜ捨てるのか ゴミを捨てにくいまちにするには？ もっとゴミのポイ捨てが少ない三茶になってほしい “クリーン”清潔なまち 喫煙所が少ない ゴミ箱が少ない、収集できない 実は交流の場でもある 発散する場所が少ない 三茶全体のブランド向上 条例でルール厳罰化
上質なカル チャー	文化の「まち」 街に音楽(演奏会)が流れる町 文化イベントが楽しい ジャズイベントの招致

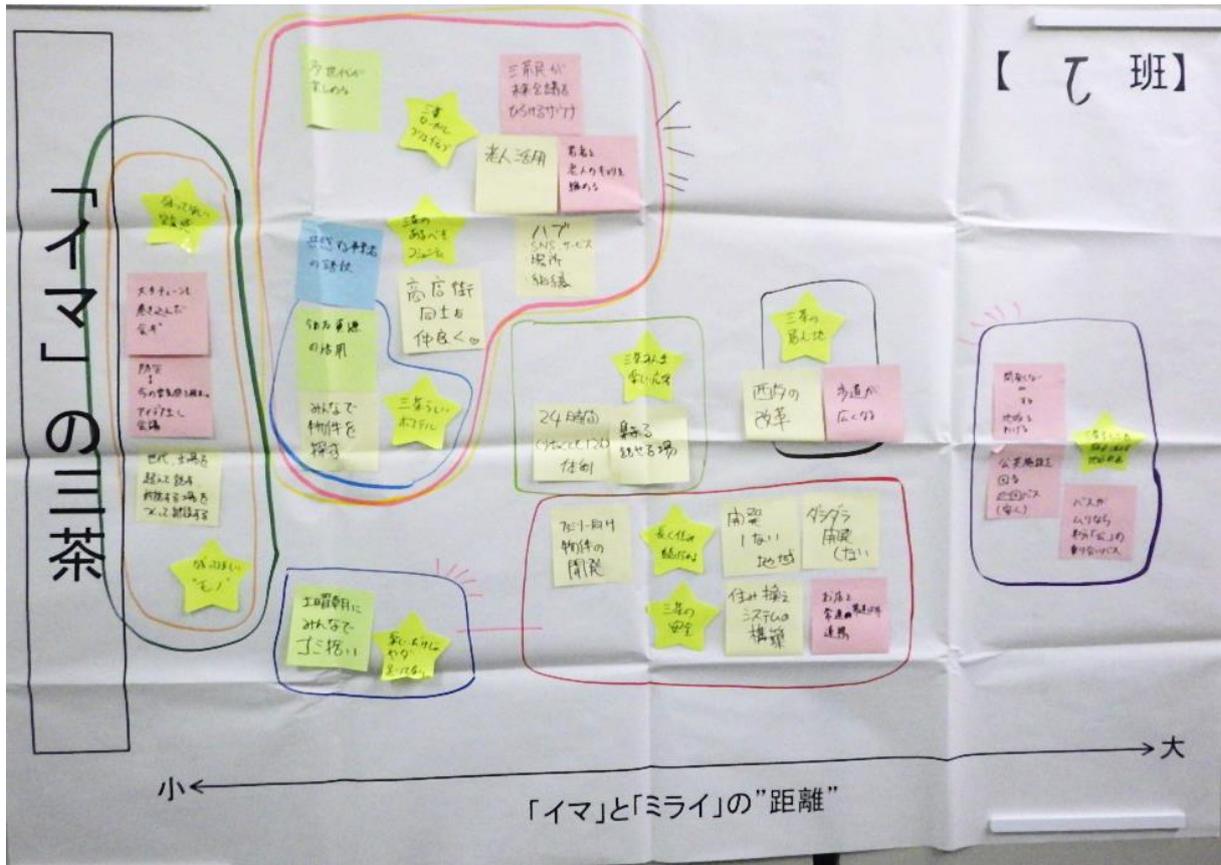
「ミライ」の三茶	「ミライ」へ向けたアクション
No.1グルメ	食とものが集まる「まち」 おかねと人が集まる 東京で一番の飲食のまちを目指してほしい 食べ物がおいしい街三茶をずっと！！ ちよい飲み1コップ300円クーポン 既存の銭湯とコラボ →入浴後割引クーポンなど 飲食店のチャレンジショップ、チャレンジエリアゾーンを作る！！ 電車とコラボ 電車代+飲食代
緑豊かな三茶	首都高速の地下化 地上の緑化 街をまとめる 首都高の緑化し、歩専道化する 地下道、茶沢通り 緑をふやす 安全、治安 人が集まる、店が増える
なったらいいな	—
ゆったりした路	—
ふれあい	—

I 班 ワーク結果



「ミライ」の三茶	「ミライ」へ向けたアクション
残したい良さ	三茶に行く裏に道あり花の山 目青不動をにぎやかに 世田谷線ののどかさは残したい！ 大山道の歴史を活かす
外からも遊びに来たくなる三軒茶屋	飲食店がせさたくなるまち(三茶発の〇〇) 大道芸のようなお祭り 三茶といえば〇〇 唯一無二のシンボル 南北の行き来がもっと便利になるといいね(パティオが南に抜けるといいね) スケートパークの開放 三軒茶屋名物みやげ 三茶のお茶屋をシンボルに復活
若者が活発になれる街	若者が集まるまちであり続けたい テンプレ大学の学生さんが元気に活躍できるといいな(今もきざしはあります) 大人が遊べる公園がほしい
安心・安全な三茶	三茶交差点 いつも待つ人いっぱい。もっと安全に待てるといいな 災害に対する不安解消 若者のマナーが良くなるといいな！ 自転車の…通行方法の改善 駐輪場がもっと必要 まちにベンチを置く もう少しみどりが増やせないかな 子育てができるよう安全な公園や広場
子育てしやすいまち三茶	働く人が子育てしやすい施設、施策 サテライトオフィスなど職住近接 保育園まだまだ必要
住んでる人が幸せな三茶	生活が完結する街になったらいいな 都心の良さ × 人間味が交じり合うところ
—	三角地帯残してほしいけど消防車入れるようにならないかな…

J班 ワーク結果



「ミライ」の三茶	「ミライ」へ向けたアクション
残ってほしい空気感、“モノ”	大手チェーンも巻き込んだ会議 防災⇨今の空気感を残す・・・アイデア出し会議 世代、立場を超えて話す。対話する場をつくって継続する
三茶ローカルクリエイティブ	多世代が楽しめる 三茶民が未来会議をひらけるサウナ 老人活用 若者と老人のキヨリを縮める ハブ (SNS、サービス、場所、組織)
三茶のあるべきコミュニティ	共感する事業者の誘致 商店街同士を仲良く♡
三茶らしいホステル	今ある資源の活用 みんなで物件を探す 楽しいだけじゃヤダ 足りてない 土曜朝にみんなでゴミ拾い
三茶みんな楽しい広場	24時間 (少なくとも12h) 体制 集まる話せる場
三茶の居心地	西友の改革 歩道が広がる
長く住み続けられる	ファミリー向け物件の開発 開発しない地域 ダラダラ開発しない
三茶の安全	住み替えシステムの構築 お店と常連・常連以外の連携
三茶らしさを残す、活かす地区計画	開発しないorする地域を分ける 公共施設を回る巡回バス (安く) バスが無理なら半分「公」の乗り合いバス

K班 ワーク結果



「ミライ」の三茶	「ミライ」へ向けたアクション	想定分担	
優しい家賃	小さい店舗を出しやすく 賃料安く	公	
	家賃をもう少し下がるとうれしい		
	小～高校生を育てやすい、ずっと住める街 家賃プレーキ(法)!!		
心の豊かさ	生活工房 地域の人 入りつながりやすく アートにあふれる街	人	
	イベントをささえるソフト 時間を決めて開ける		
	イベント 開催できる時間を決めて可能にする (PM10:00まで)		
	ビルの壁をアートで飾る!		
	広場(ハード)+エリアマネジメント(ソフト)		
	まちづくりを話し合う場づくり		
	三茶パーティもつたない ×イベント ×アーケード		
	年齢関係ないコミュニティが広がる		
	入りやすいカフェ 企業しやすい		—
	いたるトコロの街中にベンチがある		公・民
地産地消	ポケットパークだけでなく滞在型中規模公園	人	
	滞在型図書館		
	三茶の歴史伝える資料館		
	学校図書館開放		
	まちのイベントを増やしたい		—
	生活したいまち		
	学生が卒業しても住みたいまち		
	職業+住む		
	地元産地産地消 まち全体をコワーキングに		
	三茶に産業があると良い		
社会的起業 コミュニティビジネス	—		
ミニシアター復活	—		
社会起業家 職住接近	—		

「ミライ」の三茶	「ミライ」へ向けたアクション	想定分担
人中心のユニバーサルデザイン	雨雪風困らないアーケード	—
	ユニバーサルデザイン(人中心の)	—
	これからは自転車or個のモビリティかも?	—
	導線計画の作成	—
	歩ける街づくり	—
	広い空のあるまち!(これ以上高い建物ないように)	—
	まちの一部を誰もがつくれる(ex:くま、プレート)	—
	巨大住宅地 or/and 商店街・モールの中に道路をつくる	公
	道路を地下にうめる	—
	車と人をわける!(歩ける駅前)	—
災害に強い!	ユニバーサルデザイン	—
	行き交いやすい地下道	—
	100年先にも新しいと感じる・残るまち	—
	新しくなり過ぎない	—
	変化し続けることができるまち(レゴみたい??組み合わせ自由)	—
	人中心の街 歩ける街づくり導線計画	—
	道路広く消防車入れる ex:太子堂4丁目	公・民
	セットバック	—
	「三茶に居たらいつでも安心」ってなってほしい	公
	災害に強い街になってほしい	—
交通インフラ	駐輪場を増やす	公・民
	提供者には〇〇	—
	タクシー、バス乗りやすいサイン のりばきまってない	—
	歩きやすい商店街	公
	人々が通りやすい ベビーカー、お年寄、自転車、子供	—
	電柱を民地に、地下に埋める	—
	無電柱化、歩道広く、安全・安心歩きやすい	—
	自転車専用道路が欲しい 通勤	—
	電柱等を地下に きれいな街に「町だけで観光に」パリ	—
	歩道を広く	—

③ 第3回まちづくり会議

1月16日(土) 令和3年
14:30~18:00 参加無料

まちづくり会議の概要

開催日時	令和3年1月16日(土) 14:30-18:00 ※プログラム自体は17:00まで 18:00まではオンライン会場をフリートークの場として開放
会場	オンライン開催 ※オンライン参加が難しい方のための会場を準備
目的	<ol style="list-style-type: none"> 「三茶のミライ」の策定に向け、検討状況に関心を持ってもらうとともに、未来像や未来像実現に向けた取組みなど、これまでの検討成果を踏まえて、広くご意見をいただき、素案の作成に生かしていく まちづくり活動を行っている団体などを広く周知し、お互いの情報共有や連携につなげ、活動の輪を広げていく
参加者	オンライン 126名 会場 2名 (活動紹介者21団体：33名、区職員等30名)

三軒茶屋駅 周辺
まちづくり会議
オンライン

1月16日(土) 令和3年
14:30~18:00

お申込方法
本イベントはインターネット上でのオンライン開催となります。

パソコンでインターネット上からご参加可能な方 先着100名
インターネット上からのご参加が難しい方 先着20名

お申込〆切 令和3年1月8日(金)

お問い合わせ
世田谷区都市整備課 市街地整備課
TEL 03-5432-2556 FAX 03-5432-3055

FAXでお申し込みいただく方は下記項目を記入の上、03-5432-3055へご連絡ください
※お申し込みの際は、お名前(フリガナ) / 電話番号 / FAX番号 / 住所 / メールアドレス(PC) / 年代(例：20代など)

主催 世田谷区

まちづくり会議プログラム

プログラム	1. 「三茶のミライ」策定の経緯について（区説明） <ul style="list-style-type: none"> □ 昨年度のまちづくり会議の報告 □ 「三茶のミライ」の策定経緯の紹介と進捗報告 □ 「三茶のミライ」を通して実現する9つのまちの未来像を紹介
	2. まちづくり実践者による未来像実現に向けた活動紹介・意見交換 <ul style="list-style-type: none"> □ 三軒茶屋をフィールドにまちづくり活動を実践している方に、活動紹介をしていただき、三軒茶屋での暮らしをより豊かにしていくために、互いにできることについて意見交換 □ 世田谷区もブースを設置し、「三茶のミライ」の未来像や、既存の区の取り組みについて参加者と意見交換する
	3. 今後の展望（区説明） <ul style="list-style-type: none"> □ 「三茶のミライ」策定までのスケジュールのご案内

まちづくり会議実施にあたり、多くの活動紹介者様へご協力をいただきました

今回参加いただいた活動紹介者一覧（敬称略）

カテゴリ	団体名
町会	太子堂四丁目西山町会
	三軒茶屋町会
商店街	三軒茶屋銀座商店街振興組合
	Mishuku R.420
	三軒茶屋商店街振興組合
民間事業者	三茶WORK
	東急
	合同会社シナモンチャイ
	みんな電力
	Plat
地域活動者 (NPO等)	せたがやプレーパーク
	おきらくごくらく広場
	三軒茶屋まち道楽
	トラストまちづくり
	世田谷文化生活情報センター
	社会福祉法人共生会SHOWA（旧NPO昭和）
	ものづくり学校
	三軒茶屋二丁目地区市街地再開発準備組合
	太子堂2・3丁目まちづくり協議会
大学	国土館大学
	昭和女子大学

まちづくり会議で使用した WEB 会議ツール

今回、三軒茶屋駅周辺まちづくり会議ではWEB会議ツール「Remo conference（リモカンファレンス）」を利用いたしました

Remo とは？

- アメリカ発、コロナ禍で注目を集めたWEB会議ツール
- 定員が6人の部屋が1画面の中に19室あり、参加者は各テーブルを自由に行き来できます。
- 1テーブルにつき、1活動紹介者が着席し、参加者が好きな部屋に入って直接会話が可能です。
- 部屋の中の会話は、部屋にいる人にしか聞こえません。
- 多くの人と入れ替わり立ち代わり会話をすることができます。

【会場イメージ】



Zoom とは何が違うの？

- 参加者は話したい活動紹介者のテーブルを主体的に選び、直接会話を楽しむことができます
- 部屋の定員が6人のため、常に少人数でのグループ対話をする環境が構築され、活動紹介者・参加者同士の距離を縮めることができます。

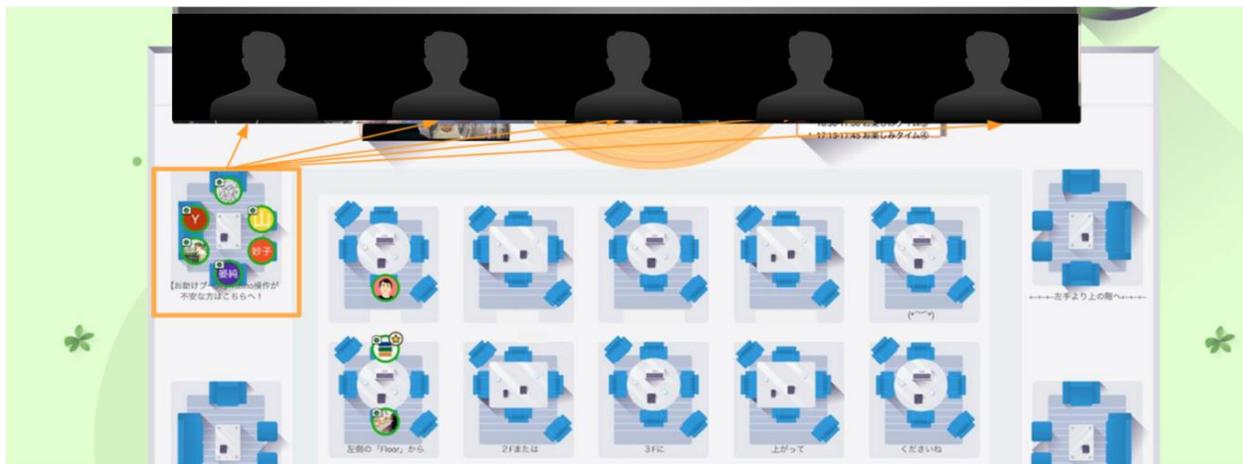
【活動紹介者の配置イメージ】



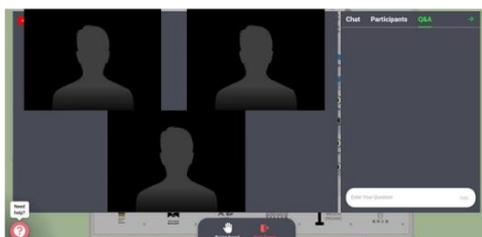
今回のまちづくり会議でのポイント

- ① 普段なかなか接点をつくることのできない、参加者とまちづくりの主体者の自然な出会い・会話の場をオンラインでも創出していきます。
- ② 限られた時間の中で、参加者が主体的にいろいろなテーブルを回ることによって、まちづくりの意識醸成や新たな関係性を構築することを目指していきます。

【部屋内での会話イメージ】



【全体配信モード】



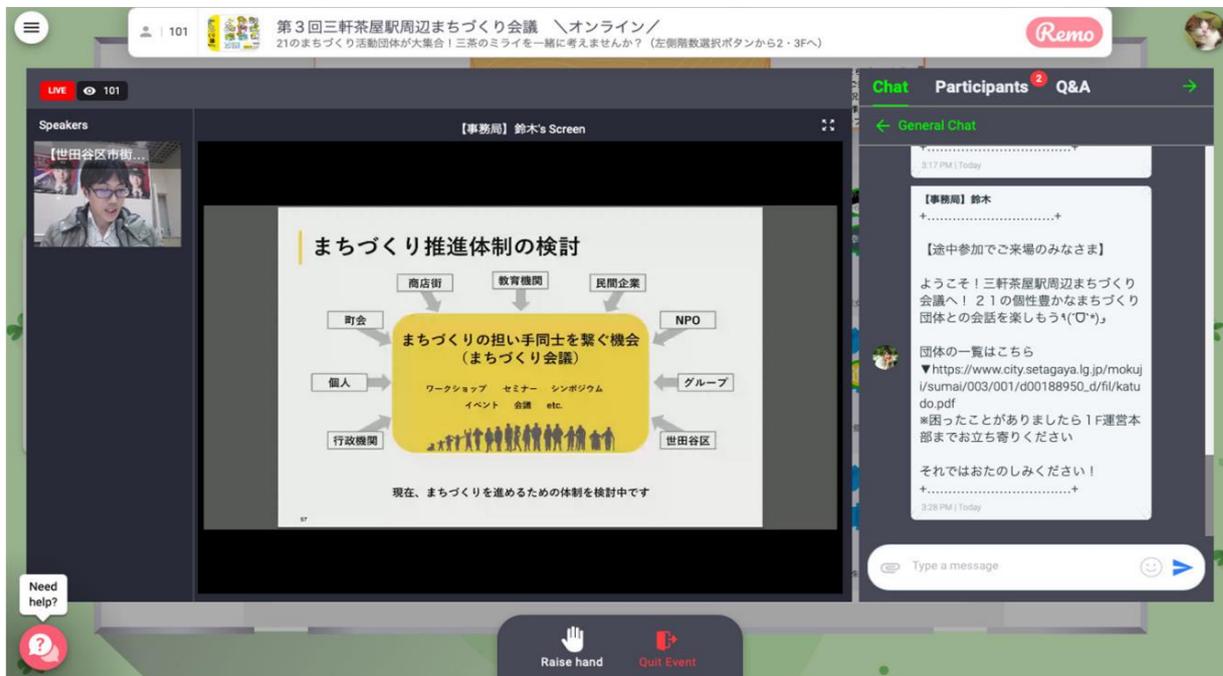
補足事項

- 移動の際は、入りたい部屋の椅子をダブルクリックすることで、入室が可能です
- 部屋には活動紹介者が所属する団体の名称が記載されておりますので、興味のあるお部屋を探してください
- 会場にいる人はアイコンで表示され、クリックするとその人の所属団体・プロフィールなどをみることが出来ます
- オープニングとクロージングでは、全体配信モードにて事務局より参加者全体に配信を行います

まちづくり会議の当日の様子

まちづくり推進体制や計画策定の詳細について市街地整備課より案内し、今後のまちづくりの担い手となる参加者や活動紹介者への期待を伝えました

今後の計画策定に関する説明



各活動紹介者からは会議の感想をいただき、まちづくりへのポジティブなエネルギーを感じました。

活動紹介者コメント



テーブルトークでは活動紹介者の専門分野を超えた意見交換が交わされ、今後のまちづくり活動に活かせるような具体策が見えてきたことがわかりました

テーブルトークでの話題（区サポーター職員記録より抽出）

太子堂四丁目西山町会・三軒茶屋町会	孤独死防止の取り組み、町会の高齢化、西山囃子保存会による子どもたちへの伝統継承活動
太子堂2・3丁目まちづくり協議会	まちの歴史の広報、次世代の参加呼びかけ、住民参加の会の運営
三軒茶屋銀座商店街振興組合	リアルツアーからオンラインツアーへの誘導、事務所をデジタルインフラの拠点にする
三軒茶屋商店街振興組合	商店街の賑わい、栄通り商店街がおもしろい、三軒茶屋の坪単価が高い
三宿四二〇商店会	三宿四二〇商店会のイベント等の取り組みについて、道路環境に関するリサーチと改善策の検討について
昭和女子大学 杉浦久子研究室	研究室での活動状況、三角地帯の再開発について、三軒茶屋の記憶継承について
国士館大学 都市デザイン研究室（西村研）	ふれあい広場の活用、シェアスペースによる国道246号線の南北分断の解消
三茶WORK	緊急事態宣言後の利用状況、個人用ブースの需要の増加、空き家の活用（三茶サウナなど）
東急株式会社 沿線開発事業部 世田谷区担当	世田谷線沿線でのまちづくりについて、エリアマネジメントの必要性、レトロな商店街が魅力
plat	「パン屋」について、街にはくろろぎ空間が必要、歩行者天国の活用
みんな電力株式会社	SDGs総理大臣賞受賞について、「空気の見える化」について、まちづくりと再エネの関係
SANCHACO	世田谷線沿線での猫にちなんだ街歩き企画、猫を生かしたい建物づくりのPR
プレーリヤカーkopan/プレーパークせたがや	活動への協力員の不足、地域コミュニケーションの場としての役割
社会福祉協議会 子育てサロン おきらくごきらく広場	女性のための複合的施設の設定、サロンを利用しやすい街、
三軒茶屋二丁目地区 市街地再開発準備組合	これまでの検討の経緯・現時点の施設計画素案の説明、広場空間の必要性、三角地帯の境界性に対する思い
三軒茶屋まち道楽実行委員会	民泊者の属性や動機、イベント開催時の手続きの煩雑さについて
一般財団法人 世田谷トラストまちづくりトラストみどり課	子どもの遊び空間の不足、コミュニティガーデンなど近所の人の居場所づくり、未利用地等でのコミュニティ農園の可能性
社会福祉法人共生会SHOWA	「らぶらす」の利用者の特徴、コロナ禍でのDVの相談、毎年開催の女性起業のための講座、
公益財団法人せたがや文化財団 世田谷文化生活情報センター	文化の観点から今それぞれが取り組んでいることと将来展望（リアルとヴァーチャル、それぞれの限界と展開の可能性）
株式会社ものづくり学校	若年層のまちづくりへの巻き込み方、まちづくりの活動は海外でも知られている
世田谷総合支所街づくり課・都市整備政策部市街地整備課	今後の区のまちづくり（コロナ踏まえ）、三茶のミライで目指すもの、他地域との競争について

幅広いジャンルの活動紹介者が一同に介し、参加者と直接対話し、今まで接点のなかった団体同士のコミュニケーションが生まれたことも大きな収穫でした

活動紹介者からの声

三軒茶屋栄通り商店街

三軒茶屋商店街
振興組合

ユーザーが商店街に何を求めているのか、商店街に来たくなるにはどうしたらよいか、商店街の新しい形には何かがあるか等の観点から話を聞き、様々な問題点の解決方法となるアイデアが得られて有意義だった。

普段どんな活動をしているか分からないと思うが、まずは気軽に足を運んで遊びに来てほしい。色んな団体との連携もウェルカムである。



SANCHACO
合同会社
シナモンチャイ

みんな電力

みんな電力

普段色んな方々から意見を聞く事が少ないので、まちづくり会議のような形で参加者と話をする機会が重要と感じた。

遠い目標に感じていた三茶のミライの9つの未来像が、参加者と話したり意見を聞くことで、自分たちの団体が行っている活動でも未来像に近づけることができるのではと考えることができた機会であった。これまでに内部で完結していた活動のアイデアも、他の団体さんと協力することで新しいことが生まれそうな予感がした。



おきらくごきらく広場

3 CHA
WORK
TOKYO
三茶WORK

想像していたよりも楽しかった。普段活動している空間では接点がない人々に出会えたのが面白かった。参加者との会話の中で、実際にいくつか活動してみようという話になった。

会議の形式や操作に不慣れだったため戸惑う部分もあったが、次回も事前準備を行ったうえで参加したい。今後の商店街の活動では、本日のまちづくり会議の参加者のような、新たな考えを持った人々の声を取り入れていきたい。



三軒茶屋銀座商店街
振興組合

西村研究室 720



国士館大学
西村研究室

区長をはじめとした普段話せない人々と話せてよかった。普段自分たちが調査・研究の中で感じたことを参加者の中でも同じように感じることが確認できたり、色んな立場の人と情報共有をできたのが一番の収穫だった。

④ 第4回まちづくり会議

三茶のミライ

考えよう、三茶のミライ

第4回 三軒茶屋駅周辺
まちづくり会議
オンライン 参加無料

9月25日(土) 令和3年 14:00~16:30
開場 13:30~

>>> 予約受付中
お申込べ切 9月22日(水) 17:00まで

※本イベントはインターネット上でのオンライン開催となります。

まちづくり会議の概要

開催日時	令和3年9月25日(土) 14:00-16:30
会場	オンライン開催 ※オンライン参加が難しい方のための会場を準備
目的	1. 「三茶のミライ」素案について、参加者と情報共有を行う 2. まちづくり推進に向けて参加者のまちづくりの気運と熟度を高め、意見交換を行う。
参加者	オンライン 101名 会場 12名

三茶のミライ

考えよう、三茶のミライ

第4回 三軒茶屋駅周辺
まちづくり会議
オンライン

9月25日(土) 令和3年
14:00~16:30
開場 13:30~

これまでのまちづくり会議やまちづくりシンポジウムで出し合った意見を大切にしながら、仮称「三茶のミライ(三軒茶屋駅周辺まちづくり基本計画)」の素案を取りまとめました。今回のまちづくり会議では、素案の報告及び意見交換などを行い、これからのまちづくりを考えていきます。一緒に三茶のまちづくりについて考えてみませんか。

プログラム

- あいさつ 世田谷区 保坂 展人
- 三茶のミライ(素案)の報告
- 検討委員会委員長メッセージ 東京都市大学 都市生活学部 坂井文
- トークセッション 登壇者については素案をご参照ください
- 意見交換

※今回の会議は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、事前申し込み制でのオンラインによる開催となります。
世田谷区

まちづくり会議プログラム

プログラム

1. 委員長メッセージ

東京都市大学 都市生活学部教授 坂井 文

2. 「三茶のミライ」素案の報告

区からの主な報告内容

- 三茶のミライの目的と位置づけ
- みんなの意見はどのように計画に活かされたのか
- 9つの未来像
- まちの空間デザインのポイント
- 今後の展望

3. トークセッション

進行役 三茶ワークカンパニー株式会社 共同代表 吉田亮介

登壇者 公益財団法人せたがや文化財団 世田谷文化生活情報センター

副館長 松下洋章

三軒茶屋銀座商店街振興組合理事長 飯島祥夫

昭和女子大学 環境デザイン学科教授 杉浦久子

株式会社connel代表取締役 萩野正和

トークテーマ

- 「三茶のミライ」策定の感想
- 三茶での参加と協働による持続可能なまちづくりを広げていくには

3. 意見交換

- 参加者からの意見を基に「商業」、「くつろぎ」、「防災」、「地域参加」などのテーマについて話を展開

開催報告

1. 委員長メッセージ

開催にあたり、地元有識者や学識経験者から構成された専門的見地から調査・検討を行う三軒茶屋駅周辺まちづくり検討委員会の坂井委員長からメッセージをいただきました。



委員長メッセージ

「三軒茶屋で働き、生活する皆さんには今後もまちづくりを続けて行って欲しい。そのためには、まずご自身の関心・興味があることから始めるのが一番であり、トークセッションや意見交換を通じて、皆さんの思いを共有し、何かのアクションへ繋がると良いと思っている。」

2. (仮称) 三茶のミライ (素案) の報告

市街地整備課から、(仮称)三茶のミライ(三軒茶屋駅周辺まちづくり基本計画)(素案)の報告を行いました。

主な報告内容

- 三茶のミライの目的と位置づけ
- みんなの意見はどのように計画に活かされたのか
- 9つの未来像
- まちの空間デザインの大切な4つのポイント
- 今後の展望
- まちづくり推進体制
- 推進プロセス (今後のスケジュール)

3. トークセッション (登壇者紹介) (1/2)

登壇者及び取り組んでいる活動の紹介を行いました。



登壇者紹介

三茶WORKの吉田さんを進行役に、三軒茶屋駅周辺に関わりを持つ多彩なメンバーに登壇いただき、トークセッションと意見交換を行いました。まず初めに、各登壇者が取り組んでいる活動内容の紹介を行いました。

登壇者と活動内容

吉田 亮介氏 (上図)

(三茶ワークカンパニー株式会社 共同代表)

- コワーキングスペース「三茶WORK」を運営

杉浦 久子氏 (下図)

(昭和女子大学環境デザイン学科建築コース教授)

- 世田谷アートタウン等に参加

3. トークセッション（登壇者紹介）（2/2）



登壇者と活動内容

飯島 祥夫氏（左上図）

（三軒茶屋銀座商店街振興組合 理事長）

- ・三軒茶屋銀座商店街の振興に尽力

松下 洋章氏（左下図）

（公益財団法人せたがや文化財団世田谷文化生活情報センター 副館長）

- ・パブリックシアター、生活工房等で事業を展開

萩野 正和氏（右下図）

（株式会社connel 代表取締役）

- ・地域づくりプロデューサーとして活動



3. トークセッション

「三茶のミライ策定の感想」、「三茶での参加と協働による持続可能なまちづくりを広げていくには」の2つのテーマについてトークセッションを行いました。

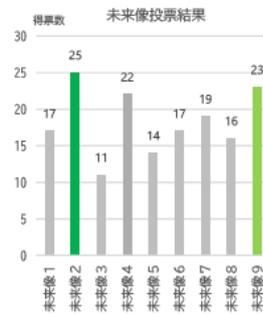
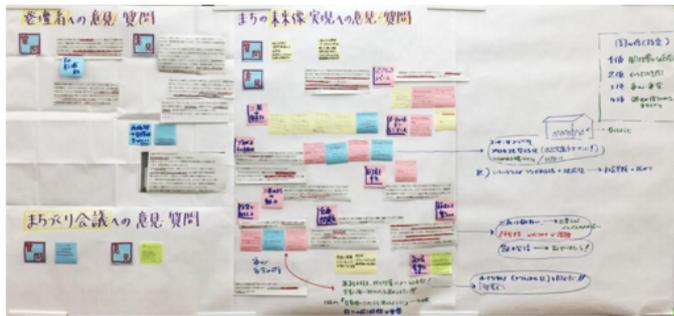


登壇者から、商業や文化の観点からのお話や、三茶のミライに関する意見をいただきました。

また、「商店街は、個性豊かな拠点を結ぶ役割を担っていきたい」、「まちの活動に関わりながら暮らしていくと、まちも良くなるし、自分の暮らしも楽しくなる」、「三茶で活動をするときに、ふらっと立ち寄れて、相談ができる場所があるといい」などの議論が展開されました。

4. 意見交換

参加者の意見を基に、登壇者の様々な話が展開されました。また、9つの未来像について、参加者が関わってみたい未来像を何う投票も行いました。



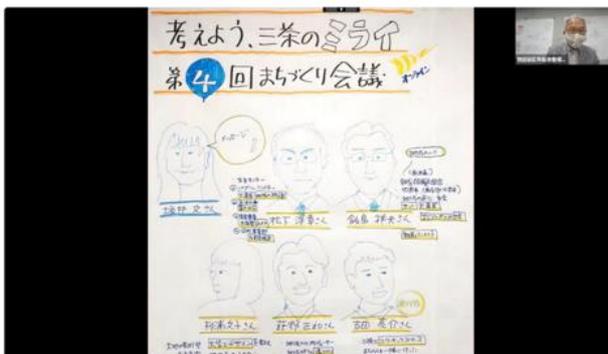
「商店街において、子ども歓迎の雰囲気を出してもらえると嬉しい」との意見には「商店街でも取り組んでいる最中であり、マップでもご案内している」、「公共の福祉空間について、これからどうあるべきだと思うか」との質問には「色々な方法を行ってみて、その中よい方向を皆で見つけてゆくことが、必要なことだと思う」、

「三茶のまちには個人・商店・企業・住宅があり、コンセンサスを取ることが大事ではないか」との質問には「繋がれる場づくりや仕掛けが大事」など、区も交え、様々な意見が交わされました。

最後に進行役から、「三茶が変わることで、周辺にもいい効果をもたらすことで参加の裾野が広がると思う」との意見に対して、「三軒茶屋に暮らしている人たちが、一つひとつのアクションを起こしながら、周りのまちにもいい影響を与えるような循環を作っていけるとよいと感じた」とコメントをいただきました。

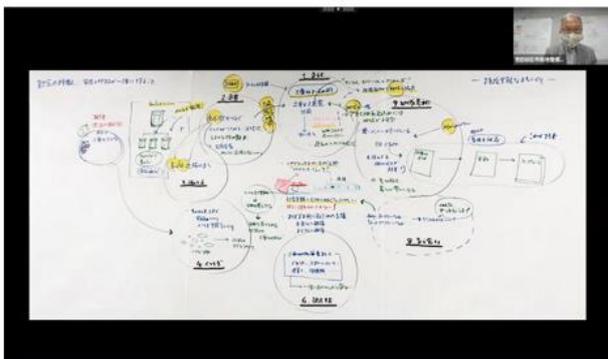
5. 閉会

まちづくり会議の発言内容を可視化したファシリテーショングラフィックについて、作成者であるまちづくり専門家の奥村玄氏より説明を行いました。最後に区長から参加者の意見を踏まえたメッセージを発信し、まちづくり会議は幕を閉じました。



主な説明内容

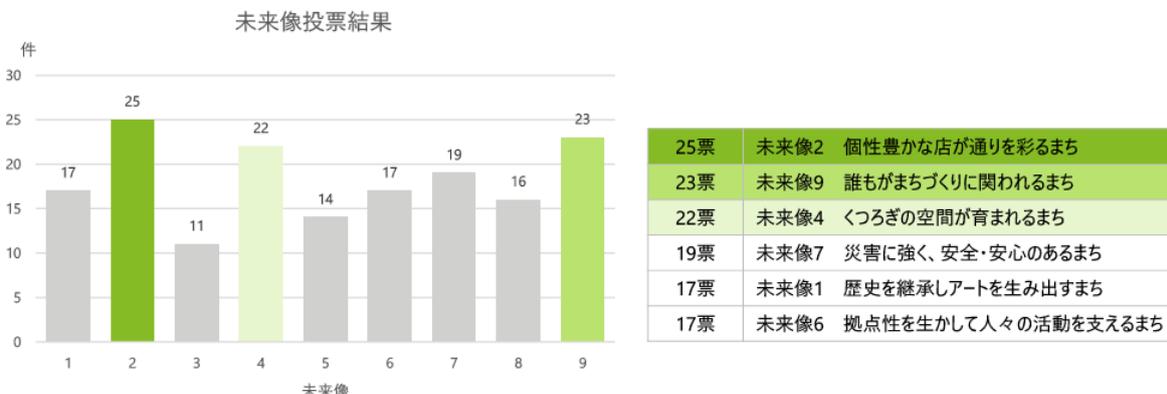
- 9つの未来像に関する登壇者の発言内容の振り返り
- まちづくり会議の参加者からの意見の紹介



参加者の意見・アイデア

1. 関心を持った未来像（参加者投票）※複数回答（n=51）

参加者が投票した関心を持った未来像は、多い順に未来像2、未来像9、未来像4となりました。



2. 参加者の意見・アイデア・質問（1/6）

参加者から、三茶のミライや未来像実現のための取組みに関するさまざまな意見・アイデア・質問が寄せられました。

No.	意見・アイデア・質問
1	渋谷のように様変わりを目指す必要はないと思うが、田園都市線沿線では、どんどんキレイに衣替えし発展して行く街が増えているように感じている。一方、三茶はキャロットタワーが出来て以降、あまり変わっていない気がする。未来に向けてやはり変化は必要なので、三茶の雰囲気も大切にしながらも変化もして欲しい。
2	あまりにも内容が理想論すぎる。言っていることが抽象的である。具体的にどうしなければならないのか、今の最大の問題点は何なのかわかっているのか？
3	今日のまちづくり会議やこれまでのまちづくり会議には、どのような参加者の方が参加されていたのか？100名ほどが毎回参加されていたようなので気になった。
4	商店街の支援に関わっている。三軒茶屋は、このように注目を浴び、取り上げられる、ある意味恵まれた街である。いい人いい店が揃う街だが、9つの課題の中でも優先順位をつける必要があると思っている。個人的には5のアクセスビリティ、7の災害対策ではないかと思っている。イベントが難しい中でも災害訓練等は継続が必要である。
5	まちにコンセプトについて 渋谷、二子玉川、下北沢が近くであり、同じようなことをしても埋没してしまう。三茶のミライではその点が明確でない。核となる「うり」となるアピール度の高いものを構築（結果としてかも）したい。
6	トークを聴いていても、何か、生活に密着していない事ばかりの気がする。タクシー専用のナビによる、細街路へのタクシー流入問題など、地先道路でも交通事故防止の観点から、「住み続けられる町」が基本ではないか。
7	単に住みよい街を目指すのではなく、「訪れて楽しい場所」を目指すべき。
8	おしゃれなカフェがある一方でコアな飲み屋があったり、なんでも揃う便利な町だけど銭湯や世田谷線が走る風景もあったり。誰が来てもその人にマッチした「好き」が見つかるふところの深い三茶が好きである！そんな街のミライが今からすごく楽しみである。
9	是非やりましょう！
10	三茶の魅力創出 三茶ブランドの掘り起こし、三茶を舞台にした小説、映画の応援。撮影への協力など。

2. 参加者の意見・アイデア・質問 (2/6)

No.	意見・アイデア・質問
11	寺社仏閣のブランド化
12	茶沢通りは、狭く交通量と人通りも多く混雑、混乱している。緑豊かでスペースを広くして環境改善できたらよい。
13	三茶の未来PDFのP19に南北分断回避の「吹き出し」が立体にだけ付いているが、平面横断歩道にも「吹き出し」を付けてほしい。以前には三宿交差点と三茶交差点の間には平面横断歩道があったのだから、その復活である。「ミライ」などと言っていないで、すぐに改善されるべき問題である。
14	交通拠点の機能強化に特に興味がある。バス乗り場も、乗り慣れていると世田谷通り方向と246方向とで意味のある配置がされていることを理解しているが、初めての来訪者にとっても優しい案内、ガイド、サインがあるとイメージアップになるのではないかな。
15	(提案・意見) 安全・安心のまちについて 三角地帯を開発する組合ができ活動が始まっている。安全・安心なまちのため、老朽化した世田谷消防署の移転先として受入れ、区防災センター(又は分室)の併設などの思い切った取組みが必要と考える。
16	三茶はNTTケーブル火災も経験した町である。電気や通信が途絶える事も前提にしたまちづくりも必要と考えている。
17	人の回遊性について 平時と災害時にも対応できる整備と、それを支える組織(自衛防災組織)の結成を同時進行で進めていきたい
18	三茶はとても便利な街で住みやすいと思う。これから子どもからお年寄りまで、どの年代の人も安心して住める街でいて欲しい。
19	先日、高齢化率が28%ってニュースが出ていたが、3人に1人が高齢者の時代だと世代間交流の場も結構重要になるようにも思う。作務的ものではなくて、自然と結びつくようなものがあると素敵ではないかな。
20	アーティストの大家さん募集。滞在型のアーティストの住める場所の確保ができないかな?
21	三茶で何かイベントをできる空間の確保ができないかな。

2. 参加者の意見・アイデア・質問 (3/6)

No.	意見・アイデア・質問
22	外国人観光客を案内する仕事をしているが、谷中などいつもすごく喜ばれる。そのような昭和レトロの街並みを三茶の駅前でも見せることができ、潜在可能性を感じている。昨年渋谷のオンラインツアーを作ったので、是非商店街なども巻き込んで、三茶および世田谷のオンラインツアーを作って海外に発信していきたい!!ちなみに、オリンピック前には世田谷のツアーを仲間と一緒に開発しているところだった。
23	三茶の魅力発信 「三茶学」を大学、行政、まち場の人たちで作れないかな?
24	主体的に自分ごととして参加できる内容であれば多くの人が参加すると思う。幅広い世代や国の方に参加してもらうことで大体のニーズは掴めると思う。まずはコミュニティを作って人を囲い込んでから実際にアクションを起こすのがいいと思う。今は世田谷のどのコミュニティに属すればこのような活動ができるのかが分からないので、まずは団体名・プロジェクト名を宣伝していくのがいいのではないかな。
25	活動を自発的にスタートさせるのはハードルが高いので、例えばまずどこかの活動に参加して人脈を繋げられるルートとか、まずどんな方法があるのかホームページとかで紹介するなどすれば、参加へのハードルが下がるのではないかな。
26	9つの未来像のイラストがとてもわかりやすかった。どれも大切なものだけど、興味があるのは街とのかかわり方である。例えばただ「住む」じゃなくて街の一員として街の活動と関わりながら「暮らす」と、いろんな人と繋がって豊かな生活になるのではないかな。
27	一定規模以上の建築については、まちづくり会議の発展組織での議論ができるようにしたい。
28	登壇者のご意見に賛成である。防災という観点は最優先事項の一つではあるものの、再開発計画を聞いていると、やはり成長期型の大規模再開発に聞こえる。ずっと古くから住んでいる者としては、三茶らしさを体現する駅周辺の昭和レトロな街並みを遠くない将来渋谷のように消し去られるのではないかと行くたびに危惧している。若い世代にも昭和レトロがブームになっているとおり、大規模再開発に人々は飽き飽きしていると共に、人口減少、低成長の未来、さらにコロナで傷んだ人々の生活を守る意味でも、見慣れた懐かしい景色を見続けられることが、精神的な安心につながる。
29	三角地帯の再開発に関して、今の姿を残しながら防災に最低限耐えうる街にできないかな?ほかにない街並みであり是非残してほしい。

2. 参加者の意見・アイデア・質問（4/6）

No.	意見・アイデア・質問
30	10年ほど三軒茶屋に住んでいる。商店街、三角地帯などとても個性的な店、個人が志を持って営業している店が三軒茶屋の魅力だと考えている。今後、海外で採用されている例もあるように、大手チェーンの割合を一定程度に抑えるといったような街としての制限をかけるような施策についてはどのように考えているか？
31	カオス感、ダンジョン感が魅力の三角地帯の再開発について何かしらの青写真みたいなものはもうすでにあるのか？
32	三茶の魅力創出 コロナ後のことだが、住宅地の中の繁華街を活かして、パブリックスペースの24h開放の可能性
33	烏山緑道の活用 ・せせらぎ他 ・日曜ごとのアートフリマ ・大道芸
34	新たなパブリックスペースをどう作るか？ ※短期でも借りることができる建物、住居を借り上げる仕組みを作るか？
35	パブリックスペースを確保する。 ・世田谷線の上 ・田園都市線の地下空間 ・246、世田谷通りの上など
36	「三茶まちづくり」の目的 回遊性を目指すか？下北八、池尻八、淡島八、駒場八など抜けるようにするか？
37	参加と協働という観点では、住民以外の参加のすそ野を広げていくと新たな視点が広がると思う。コロナが収まればの話ですが、田園都市線を通勤通学で利用している人に「途中下車」してもらって参加してもらおうよう、鉄道事業者との連携による告知も有効と思う。
38	まちづくりを推進する担い手が育ち、繋がる仕組みづくりを今後どのように構築していくのかが気になった。まちづくり会議の中で、なのか、新たに拠点を設けるのかなど、アイデアがあれば教えてほしい。

2. 参加者の意見・アイデア・質問（5/6）

No.	意見・アイデア・質問
39	(提案) まちづくり会議について、今のままでは総論的議論はできても具体化にコミットできない。公民連携（区、事業者、出資する住民）のTMO（個人的には0でなくプロデュースのPがよい）を早急に組織化した方がよい。出資（区も1/3、事業者も住民も1/3）を募り常設組織した活動を開始する。
40	まちづくり会議の発展組織について 実働部隊として、タウンマネジメント（プロデュース）の担う組織を作りたい
41	チャレンジする新しい取組みについて、トークセッションの終わりに出てきたが、規制はかなり緩やかになってきている。社会実験（プロト）→検証→本格実施のルートと一緒に確立していきたい。
42	「行政？」これから起こり得る気候の大きな変異において防災の問題が大きい。大橋から三茶に向かう下り導線と茶沢通りの代沢から三茶に向かう下り導線がぶつかる場所で水害の問題は。
43	仲間で話しているのではなく画面のこっちに伝わるように話して。マスクのせいもあるが、もごもごしている、聞こえづらい
44	下北沢の再開発について、小田急線沿線沿いを再開発したエリアなど、好評を得ている部分もある一方、かつてからサブカルチャーの魅力を放っていた下北が好きだった人達には、いわゆるジェントリフィケーションされた下北の魅力はほとんど消え去った、と感じることもご承知のとおりだと思う。
45	他地区の人から見ると「なぜ三茶だけこうしてとりあげてくれるの？」という声もあると思う。三茶が変わることで、周辺地域、世田谷線沿線や周辺にもいい効果をもたらしていくということを見せていくことが、応援参加のすそ野を広げることにもなると思う。
46	登壇者のお話にあった公共の福祉空間について、最近とても興味がある。美観の面や子供たちを守る安全性の面で、たとえばホームレスの方が長居しづらくなるような仕掛けをしてきたのは世田谷以外もあると思う。「公」と謳う場で結果的に任意の層を排除してきた施策についてどう思うか？また、これからはどうあるべきだと思うか？

2. 参加者の意見・アイデア・質問 (6/6)

No.	意見・アイデア・質問
47	<p>3歳の子育てをする30代である。 登壇者に質問というか要望というか…。 三茶といえば、小じんまりとした雰囲気のある飲み屋さんや食事処が多くあり、若者の頃はとても楽しんだ。 ただ小さな子供ができると、意外とランチ・カフェ・夕飯でも子連れで入りやすいお店が少ないように感じる。 低い屋根と暗めの照明は飲み屋には良いが、子どもにとっては明るく開けた空間がありがたいし、2階や地下のお店は様子が見えにくい分、子どもが一緒でも入って良いか伺いづらい、そもそも昼間はあいていないなど… 結局は三茶駅周辺から離れ、公園やチェーンのファミレスへ行くことになる。 区の子育て関係の施設や文化施設が多くあるだけに、残念に思う。 例えば入口に「ベビーカーOK」とだけでも出してもらったり、子ども用の椅子や食器の用意など、商店街全体で、昼間だけでも「子ども歓迎」な雰囲気を各お店や商店街で出してもらえると嬉しい。 やはりそれぞれのお店からすると、あまり子連れはウェルカムでないのか…。</p>
48	<p>三軒茶屋交差点を中心に半径300mの地域でソフトとハードの両面から・・・と伺ったが、この範囲には多くの様々な個人-商店-企業-公共の関係がある。この領域内での「三茶まちづくり」に関するコンセンサスの構築はこれからの創成期での活動なのか？ 既に活動は進んでいるのか？</p>

(3) まちづくりシンポジウム

シンポジウムの概要

開催日時	令和元年12月22日（日）13:00-16:00	
会場	昭和女子大学 学園本部館3階 大会議室	
目的	まちづくり検討委員会やまちづくり会議の結果を踏まえて、さらに幅広い区民へまちづくりの取組みを広げていくことで、気運の醸成を図り、参加の輪を広げていく。また、参加者から意見を集め「三茶のミライ」策定にあたっての検討素材とする	
参加者	98名	

シンポジウムプログラム

プログラム	<p>1. 基調講演</p> <p>株式会社マガジンハウス コロカル編集長 及川卓也</p> <ul style="list-style-type: none"> Webマガジン「コロカル」統括プロデューサーの及川卓也氏が「メディアの視点から見た“三茶”の魅力と課題」と題して、メディアの編集者としての視点や、現在取り組んでいるまちづくりの事例などを踏まえて、三軒茶屋のミライの可能性に関する講演を実施 <p>2. 三軒茶屋のまちづくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 区から三軒茶屋駅周辺まちづくり基本方針、まちづくり会議、今後のまちづくりなどについて説明 <p>3. トークセッション</p> <p>進行役 東京都市大学 都市生活学部教授 坂井 文 登壇者 株式会社マガジンハウス コロカル編集長 及川卓也 三軒茶屋銀座商店街振興組合理事長 飯島祥夫 国士舘大学 理工学部教授 寺内義典 株式会社アンディート代表取締役 安藤勝信 株式会社connel代表取締役 萩野正和 世田谷区長 保坂展人</p> <p>トークテーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> 「私が感じる“三茶”のイメージ、魅力と課題 「暮らし・環境」、「商い・ビジネス」、「基盤・交通・インフラ」
-------	---

まちづくりシンポジウムの様子

基調講演



基調講演



トークセッション



トークセッション



三軒茶屋駅周辺まちづくりシンポジウム記録

■時間 令和元年 12 月 22 日（日）13:00-16:00

■場所 昭和女子大学 学園本部館 3 階 大会議室

➤ 区長挨拶

- ◇ 世田谷区は異なる私鉄沿線に複数の拠点があるのが特徴。その中でも三軒茶屋はどこへ行くにも交通の要衝であり、人が多く集まる場所である。区では、三軒茶屋を下北沢、二子玉川とともに広域生活・文化拠点と位置付けている。
- ◇ 二子玉川は開発が完了し、エリアマネジメント活動が本格的に始まろうとしている。下北沢はこの 8 年で約 100 回のシンポジウム、まちづくり会議、部会等が開催され、これからエリアマネジメントを始めようとしている。
- ◇ 三軒茶屋は、昨年度、三軒茶屋にかかわる様々な方々の意見を伺い、有識者の協力のもとまちづくりの基本方針を策定した。基本方針では、これまでの良さと新しい魅力を掛け合わせていく等の意味を込めて、「進化し続ける交流のまち三茶 Crossing」をビジョンとして掲げた。さらにこの将来像の実現のため「つたえる」「つなげる」「はぐくむ」という三つの方針を定めた。
- ◇ 今年度はそのまちづくりを進めるため、計 2 回のワークショップを開催した。普段着のまち、親しみやすさ、おいしいもの、新しいものと古いものの混在、道路・歩道が狭い等の意見が挙がっている。特に赤ちゃん、ベビーカー連れでも歩きやすいといったユニバーサルなまちづくりを進めたいが、ハード面の制約があり、なかなか難しいのが現状である。

➤ 及川氏基調講演「メディアの視点から見た“三茶”のまちの魅力と課題」

- ◇ 東京について
 - 東京は大企業の集積、高度技能の分業、選択肢が多いという側面がある。一つの都市というよりも、もはや一つの経済システムとも呼べる。
 - 一方で、これからは居場所としての、住む人間にとっての東京を考える時代に来ている。「東京ステイ」というプロジェクトでは、これまでと違ったアプローチで東京を考え、自分の感覚を呼び覚まそうという活動が行われている。居場所としての東京を捉え直すことは、まちづくりの一つの出発点といえる。
 - 経済的な合理性とは違う、人と人の触れ合い、楽しさなどが求められてきているのではないかという実感がある。このような「東京ローカル」という感性をどうつくれるかを考えている。
 - colocal という雑誌で関与しているプロジェクトに「江古田キャンパスプロジェクト」がある。学生が、大学に行くという目的とは違うまちの歩き方を探し、発信しようというものである。きっかけは、「大学生は

従来よりもまちに入り込んでいない」「卒業とともにまちとのかかわりが失われてしまう」という課題感であった。このようなプロジェクトは、東京ローカルの課題の解決手法として色々なところで始まっている。

◇ 三軒茶屋について

- マガジンハウスが三軒茶屋について取り上げた雑誌のタイトルを振り返ってみると、80～90年代は「一人暮らししやすい」「お金がなくても暮らせる」「リーズナブル」「程よい賑わい」といったタイトルが並んでいた。00～10年代は「こじんまり系」「下町っぽさとおしゃれさ」「飲み屋の魅力」「路地のまち」「ずっとここにいたい」といったタイトルが並んでいる。こうした面が三軒茶屋の個性、競合優位性と言えるのではないか。
- その中でも「路地のまち」がキーワードになると考える。ビル、建物が建設され、新しく作られるまちでは、利便性はあるが、どこかよそよそしかったり、距離感を感じる。その中で「路地のまち」の近しさ、多様性、混在感は、三軒茶屋にとってキーワードになるのではないか。
- 古くなった部分を取り壊して新しいものにしていけば良いという発想ではなく、良さを大事にしながらか新しいデザインをしていく視点がこれからは必要になるのではないか。たとえば台湾・台南は、従来の屋台や路地の雑然とした感じなど、今ある雰囲気大事にしながらリノベーションしている。新旧が共存していくようなまちのデザイン、発想も良いと感じる。

◇ まとめ

- まちと人の関係性は時代により変わるが、現代はまちとの交感・交換（シェア）が求められる時代になってきているのではないか。
- まちや地域は、限られたキャパシティの中で持続可能性をいかに確保していくかが重要であり、参入障壁の低さによるスタートアップのチャンスが多いといった特徴がある。そういった意味では、まちや地域にこそ可能性があり、新しい選択肢が生まれてきている。
- 国内外の事例をみると、新しい価値、新しいことが起こっている場所に関心を示す人は多い。その中で、ホストとお客さん、与える人と与えられる人という関係性を超え、みんなでつくっていこうという意識が強くなってきている。これからのまち、特に三軒茶屋でこうした動きが起き、あるものを生かしながら多様な人が参加するデザインができると、非常に面白いまちになるのではないか。

➤ 三軒茶屋のまちづくりについて

（区から基本方針、まちづくり会議、今後のまちづくり等について説明）

◇ 三軒茶屋がというまちについて

- 三軒茶屋は、下北沢、二子玉川とともに、世田谷区の核で、広域生活・文化拠点に三軒茶屋を位置付けている。三軒茶屋という名称の由来は、江戸時代の三軒のお茶屋さんであり、古くから広域から人を集める拠点であった。

- 現在も商店街を中心としたにぎわいがあり、三茶大道芸などでも多くの人を集め、人口も増加している。その一方で、都市基盤は前回の東京オリンピック前後につくられたものが多く、現在の基準に表すと歩道が狭かったり、滞留空間を整備されていないなどの課題があると考えている。

◇ 三軒茶屋駅周辺まちづくり基本方針(平成31年3月策定)について

- 様々な方と一緒に連携をしてまちづくりを進めていくために策定した方針である。将来のまちのビジョンである「進化し続ける交流のまち三茶 Crossing」には、様々な人が「交流」し続けている、様々な交通の「結節点」となっている、にぎわいの商業・落ち着いた住宅が「組み合わせられている」など、様々な意味が込められている。
- そのビジョンを実現する上で「つたえる」「つなげる」「はぐくむ」という3つのまちづくりの方針、それに基づく9つの方策を掲げている。具体的な取り組みについては、三軒茶屋駅を中心に4つのゾーンに分け、機能イメージとしてまちづくりの方向性を大まかに示した。また都市基盤イメージでは、南北移動円滑化や回遊性の向上、地下鉄駅を中心としたシームレスな地下空間のイメージを作成した。

◇ 今年度の取り組み

- 基本方針を踏まえ、具体的なまちづくりの進め方を区で考えるにあたって、有識者、区民の方で構成する「三軒茶屋駅周辺まちづくり検討委員会」を立ち上げた。
- さらに多くの方にまちづくりを考えてもらうため、「三軒茶屋駅周辺まちづくり会議」を2回開催した。延べ130名を超える参加で、三軒茶屋の魅力の共有や未来の姿、未来のためのアクションについて議論した。魅力、課題ともに基本方針や区の考えと一致したものも多く挙げられていた。

◇ 今後のまちづくりの進め方

- 2回のまちづくり会議、今日のシンポジウムを踏まえて、皆さんと一緒にまちづくりを進めていくための計画「(仮称)三茶のミライ」の策定を目標に、今年度は、計画策定のための素材を取りまとめたい。
- 来年度以降もまちづくり会議を継続し、多くの方と一緒にまちづくり考え、進めていく場である「プラットフォーム」を構築していきたい。具体的なものは、改めて案内したい。

➤ トークセッション

◇ 自己紹介

- 東京都市大教授。都市計画が専門。三茶は渋谷駅から3km圏であるが、新宿駅から同じく3km圏にある中野で生まれ育つ。昨年からは基本方針、基本計画の検討委員として三茶に携わっている。(坂井氏)
- 昔はフリーライターとして活動していた。三茶は世田谷の玄関と呼ばれている。エントランスにふさわしいまちの佇まい、古いものを生かしながらも新しい要素を加え、障害になっている要素を取り除いていく上では、区全体のことも考えていきたいと考えている。(保坂氏)

- 茶沢通りに面する商店街の理事長を務めている。三軒茶屋には約 800 の商店が散らばっている。インターネットとリアルの両面からお話をしていきたい。(飯島氏)
- 本日は最も外部の人間。外部的な視点で本日は参加したい。(及川氏)
- 祖師ヶ谷大蔵の「大蔵」から来ました。大蔵は便利な商業施設こそないまちだが、緩やかなまちと人の暮らしづくりに取り組んでいる。本日は区内のほかのまちの人間という視点で参加したい。(安藤氏)
- 国士舘大学教授。太子堂の交通安全と防災を一緒に考える取り組みや、三軒茶屋のバリアフリー構想の策定にかかわった経験がある。専門家として、言うべきことは言うスタンスで本日は臨みたい。(寺内氏)
- 公共空間・空地の活用などに取り組んでいる。二子玉川の駅前再開発に携わった。三軒茶屋については、昨年度から基本方針、基本計画の検討委員として関与している。(萩野氏)

☆ 三茶のイメージ

- 中野などと同じく主要駅から近く便利ということに加えて、住みやすい環境があるのが特徴だと感じている。(坂井氏)
- 三茶で区の会議や知人との面会をすることが多いが、路地で新しい店を発見する楽しさがある。国号 246 号線で南北が分断されている欠点があるが、それをつなぐ商店街や個店が魅力である。世田谷区の玄関口として考えた際に、ベビーカーや車いすでも歩きやすいような、ヒューマンスケールのまちにしていきたいが、歩道が狭いなどのハード面での制約、課題がある。先進的な事例では高速道路の廃止等の取り組みもあるが、現実的には難しい。そこまでいかなくとも、車線を削るなど思い切ったことを考えることも必要だろう。再開発という手法とこれまで話してきた三軒茶屋らしさ、安全、人間らしさの両立をどうすべきかと考えている。(保坂氏)
- 小さくてもきらりと輝く個人店の存在が三茶の魅力。不思議な人も多いが、話してみると深く暖かくて、人間性を好きになる。そこから三軒茶屋にはまっていく人が多い。この小さな集合体が三軒茶屋で、それをいかに結び付けていくかが商店街、あるいは世田谷区の役割ではないか。渋谷をメロンとするなら、三軒茶屋はブドウではないか。再開発はどうしてもメロン型になりがちだが、ブドウは一つ二つ取ってもブドウであり続ける。フレキシブルに変わっていけるのが三軒茶屋の魅力ではないだろうか。(飯島氏)
- まちには外部視点と内部視点がある。内部の人はまちの魅力を当たり前のことだと思っていて、外部の人が魅力を発見するということがあるが、三軒茶屋の場合は内部でそれができてしまうのではないか。内部にも色々な方がいて、それを結びつけることによりもっと大きなポテンシャルが発揮される予感がしている。東京は同じ属性の人同士が集まるまちが多いが、多様な方々が一堂に会して価値観をぶつけあうような機会が重要で、それができる交通の利便性やまちの雰囲気などが三軒茶屋にはあるのではないか。(及川氏)
- 第 1 回まちづくり会議に参加した。こういう会は「整理整頓」や「便利」等の話題になりがちだが、「雑」というキーワードで盛り上がったこと

が印象に残っている。遠くの人を集めることも重要だが、まずは内部の人から始めていくというのが重要ではないかと感じている。(安藤氏)

- 昔から住んでいる方も多いが、新しく移り住む若い人も多いイメージ。「まちづくり」という言葉が広まったのは太子堂のまちづくりがきっかけであり、これからはますます面白くなっていく期待があるが、ハードはなかなか動かないという印象がある。三宿・池尻に住んでいたが、10年ほど前に引っ越した。10年前は世田谷の待機児童が非常に多く、世田谷を離れざるを得なかった。そうした基盤をしっかりと整備していくという点は課題と認識している。(寺内氏)
- 三軒茶屋には15年ほど前に初めて来た。色々なものが混ざっていて、どこまでが三茶か、三茶のカラーは何色かといったイメージが湧かなかったが、今ではその混在した状態が三軒茶屋であると思っている。課題は、無料で居られる場所がないこと。駅を降りてぼーっとして居られる場所が、世田谷公園の方まで行かないとない。(萩野氏)

☆ 暮らし・環境について

- 人口が減ってきた現代に、これまでの集合住宅のあり方でよいのかという課題を持っている。パンに例えるなら、工場で作る大量生産のパンだけではなく、天然酵母のパン屋さんが日常にあってもよいのではないか。私の運営する物件には人と人の信頼関係があるので、クレーム産業といわれがちな不動産業界において、なにかトラブルがあっても、クレームにはならず、そこにコストを割かなくてもよい。(安藤氏)
- ◆ 世田谷にはそういうことを求めている人も多い印象である。一方、三茶の難しいところは、渋谷に近いので勝手に不動産価格が上がってってしまうところ。そういう中でも豊かな生活を送るためになにかアイデアはないか。(坂井氏)
- ◆ ニューヨークの1階に花屋が多いのは、周辺のビルオーナーがまちの1階に花屋があることの重要性を理解しているから、と聞いたことがある。経済合理性だけでないまちのあり方を三茶でも実現できる余地はあるのではないか。(安藤氏)
- ◆ 「豊かさ」という言葉を、みんながまちを考えるプロセスの中でどれだけ大事にできるかが重要。神奈川県葉山町に住んでいるが、葉山町は町内に鉄道を入れないと住民が決めている地域である。また、オープンハウスという、イベント時に自分の家を美術館として開放し、来訪者を受け入れる取組みもあり、経済性だけでない葉山の豊かさはこうした交流の面に表れていると感じている。それは三茶にもある気がして、これからは大事にしていった方がよいと考える。(及川氏)

☆ 商い・ビジネスについて

- 商店街はすごく変化してきている。物販店からサービス、飲食、医療といった店舗が変わってきている。物販店はインターネットに押されてきているが、三茶にはまだまだ魅力的な物販店が残っている。三茶では横道が大事だと考える。街灯の整備等で横道をつなげ、路地を巡る中での様々な発見ができるようなまちになれば、三茶はもっと豊かで面白いま

ちになる。それをするためには、今ある三茶の面白いもの、魅力的なものをきちんと把握して、つないでいくことが必要である。再開発も大事かもしれないが、その前に今ある日常を起点に取組みを始めることが重要ではないか。（飯島氏）

- 三茶は縦ではなく横の人の動きが多い。地理的に高いところ、低いところの人たちの交流をもっと活発にしていく必要がある。世田谷区では商店街に入りなさいという条例があるが、罰則はないので商店街に入らない個店もある。今後はブドウの茎の部分をしっかりさせていくため、商店街や区がもっと頑張っていく必要がある。（飯島氏）
- もっとフリーランスの人たちが三茶に集まり、コワーキングスペースやカフェなどを利用して、どんどん起業などしていてもらいたい。（飯島氏）
- 三茶は地方から来て住む人が多いというイメージを持っていた。ただ、近年は変わってきたと感じており、三宿も含め、とんがった人たちが集まっているイメージがある一方、パン屋さんが人気だったり、様々なものがフラットに混ざりあっている印象がある。時代の流れも、王道なまちのカラーがなくなってきた、どの色も良いとする流れになってきている。色々なものが混在した三茶はまさに、これからの時代にあったまちと感じている。（萩野氏）
- 計画と一人一人の心の動き、この両方があらわになったときの感覚を大事にしたい。私がかかわっている大蔵ではそれを大事にしたいと思っているが、三茶でどうするかというのはこの街の皆さんが決めることだとおもう。（安藤氏）

☆ 基盤・交通・インフラについて

- 茶沢通りは幹線道路の位置付けであり、それを歩行者天国にするというのは、普通は中々できないこと。それをできるのが三軒茶屋の特徴、素晴らしさであるが、その一方、ほかにそういったことをできる場所がないというのが三茶の弱みでもある。基本方針の中でも「回遊性」という言葉が何度も出てくるが、回遊性というのは思った場所に移動できるということ。移動は、移動自体が目的にはならず、ほかにある目的のために移動が発生する。限られた時間の中であれもこれもしなければならぬというのが日常生活であり、それを支えるインフラ・基盤が246という大きな道路で分断されてしまっている。バスを利用するにも、往路は行きやすいが、復路は246の反対側なので移動が困難というようなことも発生する。あらゆる人の暮らしを支えるうえで回遊性は非常に重要であるということ、三軒茶屋にかかわるようになって改めて感じている。（寺内氏）

☆ 会場からのトークテーマ

- 子育てについては、ハード面で「授乳室がない」「おむつ替えスペースがない」といった意見がある。（坂井氏）
- 三茶でそのようなスペースはキャロットタワーくらいしかなく、いつも待ちが発生しており、その間に子供が泣いてしまう。北沢タウンホール

ではおむつ替えスペースを開放していたりもするが、三軒茶屋周辺はまだまだ足りないという印象である。（参加者）

- ◆ 自由が丘でも子連れの方に優しいまちを目指し、授乳室をどこにつくったら良いかという研究を行うなど、子育て世代が過ごしやすいまちをつくる取組が進められている。（坂井氏）
- 計画する側と個人の気持ち・感情をどう捉えていくかが、今後まちをつくっていくうえで非常に重要と感じた。三茶の人たちとコワーキングスペースをつくっているが、こうしたいという思いと、ビジネス上の視点の両立が難しいと感じている。その点について、登壇者の皆様にお考えをお伺いしたい。（参加者）
 - ◆ どのまちでも通らなければいけない論点である。個者が自分の事業をどうしていくかという論点と、行政がまちをどうつくっていくかは、基本的には別次元の問題である。その両者が交わり合うところで連携を進めることが重要であり、すべて個者でも、すべて行政でもダメ。連携をどう整理・デザインしていくかという点が重要である。（及川氏）
 - ◆ どこまで「弱い個の集団」でいられるかを大切にしている。三角形の「伝達系」の組織ではなく、ゆるやかな「生態系」の集まりでいたい。現代ではLINE等のツールがあるので、例えばどこでお昼ご飯を食べるかについても、上位から下位に伝達をするのではなく、直前までみんなで話し合っただけで決める社会に変化しつつある。従来の価値観で見れば脆弱な組織となるが、私は脆弱さが大切であると思っている。（安藤氏）
 - ◆ それがまさに「プラットフォーム」かもしれない。（坂井氏）
 - ◆ 「公共・基盤・インフラ」はハードなもののみと捉えがちだが、今日のような場であったり、まちづくり会議といったプラットフォームも「インフラ」である。（寺内氏）
- 何か三茶でビジネスを始めようと思った魅力や、始める上での課題はあるか。（坂井氏）
 - ◆ 従来は海外志向だったが、数年前から世田谷をもっと知りたいと思うようになり、意識的に知り合いを増やしている。その中で、意外と同じようなことを考えていたり、面白い人がいたりするんだなという発見があった。コワーキングスペースもそういった出会いの場の一つであり、そういった人の出会い、つながりが生まれる場がもっと増えていくと、新しいビジネスにもつながるのではないか。（参加者）
 - ◆ 三茶は人の出会いが生まれやすいまちということか。（坂井氏）
 - ◇ 出会いが生まれやすいかどうかは分からない。それを増やしていきたいという思いがある。（参加者）
- 会場からのトークテーマをもっと多く紹介して欲しかった。先程お話があった茶沢通りの歩行者天国は日曜日しか行われぬ。普段は狭い歩道を自転車が行き交っている。淡島通りでは自転車通行帯があるにもかかわらず自転車が歩道を走り、ルールが守られていない。（参加者）
 - ◆ 本日いただいた意見は時間の都合上、この場ですべてを紹介することは難しい。後日区のホームページ等で紹介させていただく。（区）

☆ 最後に

- 三軒茶屋が世田谷区の交通の要衝ということは、そこで行政手続きを行う人も多いということ。太子堂の区の出張所は区内で最も混雑する。そういったキャパシティをどう広げていくかという課題がある。世田谷区は5つの総合支所があるが、世田谷総合支所を三軒茶屋に持って来るプランや、三軒茶屋駅周辺に点在する区民の生活を支える公共機能を玉電の出口近くに集約できないかという案があった。賃料が高い等の理由で進んではないのが現状であるが、三軒茶屋を世田谷区の要所として捉え、区として今後色々な取組みを進めていきたいと考えている。（保坂氏）
- 人と人との交流が生まれるような、横と横とのつながりが生まれるようなまちにしていけるよう、計画策定やプラットフォームの組成を進めていきたいと考えている。本日はキックオフの位置付けなので、今後、本日まで参加の皆様とも議論を交わしながらまちづくりを進めていきたい。（坂井氏）

以 上

三軒茶屋駅周辺 まちづくりシンポジウム

トークセッション①

路地を歩いて店を見
世田谷区長 保坂 弘
三軒茶屋商店街
人間性豊かな
中野の視点から豊か。
及川 卓也
多様な人が交流できる
近代的なシロップが混ざっている!!
寺内 義典
富士館大学教授
子育ては厳しいかも...
三軒茶屋のようない町
自分のためにやっていたことが社会のために!



トークセッション②

豊かさを
豊かさを問うコミュニケーション
おむつ替えの場が少ない
人はいけどハード面が...
92万人のおよそ
世田谷総合支所も三軒茶屋に??!
情報交差点
グリーン
暮らし環境
高IT・ビジネス
基盤・交通・インフラ
いかに弱い個であるか
横道も大切に
幹線道路を歩行者天国に
移動には目的が
新技術から取り残された人を支える
ユニバーサルデザイン
若い人も年寄りも!
苦から多様性
オフィス提供が足りてない?
アウトプット
計画
感情
個人が
どうと
どうと
行きたい
フリーランスの方々に集まらしてほしい
中にも外見線
ネット・ゼロなど
クリエイティブな人が
若くは多様性
自転車
ル・レガ

5 区民意見募集

(1) 区民意見募集概要

- ・意見募集期間
令和3年9月15日（水）～令和3年10月6日（水）
- ・周知方法
区のおしらせ「せたがや」9月15日号、ホームページ、区公式 Facebook、Twitter、メールマガジン、YouTube 配信、区政 PR コーナー、第4回三軒茶屋駅周辺まちづくり会議（令和3年9月25日開催）

(2) 区民意見提出状況

- ・意見提出人数 18 人
（封書1人、ファクシミリ1人、持参1人、ホームページ15人）
- ・合計意見数 38 件

大項目	中項目	件数
第1章 「三茶のミライ」策定の趣旨	背景と目的	
	策定にあたって	
	対象区域	
	位置付け	
	基本方針	
第2章 「三茶のミライ」で 描くまちの未来像	「まちの未来像」の描き方	
	まちづくり会議と まちづくりシンポジウム	
	まちづくりのテーマ	
	9つの未来像	1
	基本方針の方針・方策と 9つの未来像の繋がり	
第3章 9つの未来像実現に向けて	体系	
	未来像を実現したまちの姿	24
	未来像実現のための取組み	
	まちの空間デザイン	3
第4章 今後の展望	まちづくりの推進	2
	推進体制	
	推進プロセス	4
その他	その他	1
「三茶のミライ」以外への意見		3

(3) 区民意見募集における意見の要旨と区の考え方

番号	意見の要旨	大分類	中分類	区の考え方
1	<p>自身も参加したまちづくり会議での意見を9つの未来像にまとめているが、もう少しシンプルなキャッチが必要と感じ、つまるところ「職住遊のまち 三軒茶屋」を目指したいのと思う。「職住遊」というシンプルなワードにし、それぞれがその項目に何が足りないか、何を自ら足して行きたいのか、それを積み上げるのがいい。</p>	第2章	9つの未来像	<p>まちづくり会議に、ご参加くださりありがとうございます。</p> <p>三軒茶屋駅周辺では、平成31年3月に策定した「三軒茶屋駅周辺まちづくり基本方針」において、まちのビジョンに「進化し続ける交流のまち『三茶 Crossing』」を掲げております。「三茶のミライ」は、このまちのビジョンを実現するために、「みんなの計画」として、区民・事業者・町会・商店街・大学など三軒茶屋駅周辺に関わりを持つ多様な主体が参加するまちづくり会議やシンポジウムで出し合った意見を大切にしながら整理・分類し、より具体的に導き出した9つのテーマを基に未来像を描いてきました。</p> <p>未来像実現に向けては、住む人・働く人・学ぶ人など地域の方をはじめ三軒茶屋駅周辺に関わりを持つ方々との連携により、情報発信や社会実験などを行い、これを繰り返し、積み重ねながら発展させ、まちの未来像実現のための取組みを進めてまいります。</p>
2	<p>子育て世代向けのスペースやコミュニティの充実として、三軒茶屋交差点近くに、大人はくつろぎ子供も楽しめるスペースがあるとありがたい。子供の遊び場や交流の場は少なく、散歩に行き必要な買い物をして、その後ゆっくり遊べる場所がないので滞在時間は短くなる。</p>	第3章	未来像を実現したまちの姿	<p>未来像4には、「まちなかに広がる公共的空間が居心地の良い場所を生み、人とまちを繋ぎ、まち並みとみどりが調和した良好な環境が、人々の愛着心を育てている」姿を描いております。これを実現するための取組みとして、「滞在性を向上させる公共的な空間の利活用の推進」や「商業空間の利活用により回遊性を高めるための休憩場所などの整</p>

3	<p>子どもと訪れて楽しい街になると嬉しい。子供と三茶に行くと交通量の多い大通り（危険性や騒音など）や、ゆったりできる広場やベンチなどが無い、子連れで入れる店が少ない、雨の日に過ごす屋内や地下施設が少ないという「居づらさ」がある。</p>			<p>備」、「質、量ともに豊かな地域にするための緑地空間整備」などをあげております。</p> <p>三軒茶屋駅周辺における公共空間を活用し、住む人・働く人・学ぶ人・訪れる人が、くつろぎ、交流できる空間を設けるなど身近な取組みを展開しこれを積み重ね、子どもの視点も大切にしたい居心地の良いまちづくりにつなげてまいります。</p>
4	<p>子供達の「遊」の場をどれだけ作れるか。ふれあい広場やいろいろな空間をもっと子供に解放できないのか。引き続き一緒に考えていきたい。</p>			
5	<p>世田谷区の玄関であり、電車・バスのアクセスも良いのに、夜の食事・飲み屋街に見えるのは勿体ない。</p> <p>三茶らしい文化的な街が、赤ちゃんからお爺ちゃんお祖母ちゃんまで、居心地の良い場所になることを期待する。</p>			
6	<p>三軒茶屋には、玉川通りがあり、騒音、日当たりが悪く、健全な街の体をなしていない。</p>			
7	<p>衛生環境改善として、各テナントの衛生観念向上の啓蒙活動を一層強化し、地域や商店街全体として一体感を持って衛生向上に取り組んで頂きたい。</p>	第3章	未来像を実現したまちの姿	<p>未来像4には、「駅周辺は清潔感あふれる」姿を描いております。これを実現するための取組みとして、「定期的な美化活動及び路上喫煙禁止の啓発活動の推進」をあげております。</p> <p>良好な環境のまちづくりにつなげていくためにも、清掃活動など身近なことから始め、三軒茶屋駅周辺に関わりを持つ方々と、まちの現状について情報共有しながら検討を積み</p>

				上げ、地域の困りごとに対応できるまちづくりにつなげてまいります。
8	<p>大通り（国道246号や世田谷通り）で分断され、子供を連れての階段の上り下りや交差点を渡るのは躊躇する。</p> <p>三軒茶屋交差点を中心に周囲を回遊するコミュニティビークルやパーソナルモビリティなどがあれば気軽に足を伸ばして三軒茶屋広域を楽しめる。自動運転の低速周遊バスや小型グリーンスローモビリティなど、子供も楽しめるので、検討頂きたい。</p>	第3章	未来像を実現したまちの姿	<p>三軒茶屋駅周辺は世田谷区都市整備方針において、本区の「広域生活・文化拠点」として、文化や観光の発信地となっており、渋谷副都心に近接し、道路・交通の集散する拠点であることを活かし、商業・サービス、業務、文化などの機能が充実した拠点と位置づけています。</p> <p>「三茶のミライ」には、未来像5に、「誰もが行きたいところに安心して移動ができ、まち全体が繋がっている。環境負荷の低い公共交通や自転車、新たなモビリティなどの様々な移動サービスが連携し、利用や乗り換えが快適になっている」姿を描いております。これを実現するための取組みとして、「新たなモビリティなどの活用に向けた利用環境の整備及び利便性向上促進」などをあげております。</p> <p>モビリティに関する社会実験やまちの空間デザインに関する取組みとともに、交通利便性向上を目指した公共交通などの乗換え機能集約など他の未来像の取組みとも連携することで具体化し、回遊性が向上し安心して気軽に出かけられるまちづくりにつなげてまいります。</p>
9	<p>交通・運輸・輸送の点から街をどうすべきか。商店街を別の所に移転することも含めて、集中より分散を考えて、再検討すべきである。</p>			
10	<p>三軒茶屋は、世田谷区交通の中心であり、交通網を如何に整備するかが大きな問題である。世田谷線の他の手段を考慮すべきである。世田谷区役所への移動はどのようにするのか？新しい交通ネットワークが必要だろう。</p>			

11	<p>未来像5の取組み「新たなモビリティなどの活用による利便性向上促進」実現のため、自動運転を見据えたオンデマンドバス、キックボードなど具体的なモビリティの記載、新たなモビリティが利用しやすいようモビリティ空間整備について、追加記載の検討をお願いしたい。</p>	第3章	未来像を実現したまちの姿	<p>新たなモビリティの利便性向上を促進していくためには、空間整備などを含めた利用環境の整備が必要であることから、未来像5の取組みを「新たなモビリティなどの活用に向けた利用環境の整備及び利便性向上促進」といたします。</p> <p>具体的なモビリティの記載については、今後の技術開発などによる様々な手法が考えられるため、イラストを用いた表現をしております。</p>
12	<p>未来像6の取組みについて、駅から地上への動線は狭い階段とエレベーター2基で、広く歩きやすい階段、エスカレーター、エレベーター、地下空間の整備といった歩行者ネットワーク改善による交通結節点としての駅の利便性向上、人々の活動促進について追加記載の検討をお願いしたい。</p>	第3章	未来像を実現したまちの姿	<p>未来像5には、「地上や地下に広がる複層的なまちなかを行き来できるなど、誰もが行きたいところに安心して移動ができ、まち全体が繋がっている」姿を描いております。これを実現するための取組みとして、「通行環境の向上を目指した歩きやすい歩行者空間整備」や「南北方向の分断回避を目指した道路横断機能の整備」などをあげております。</p> <p>また、未来像6を実現するための取組みとして、「交通利便性向上を目指した、公共交通などの乗換え機能の集約」、「地下空間における魅力ある広場などの創出」などをあげております。</p>
13	<p>国道246号の歩道が狭すぎる。田園都市線三軒茶屋駅も狭すぎる。246号の下に地下道や地下街を作れないか。</p>			<p>歩行者ネットワークの改善については、周辺開発などの機会を捉えた改善も必要になると考えております。また、地下空間の活用には、多くの課題や物理的要素もありますが、公共空間の創出やルールづくり、歩行者ネットワーク改善も含め、三軒茶屋駅周辺に関わりを持つ方々と、こうした点について共有しながら検討を積み重ね、国道管理者や交通管理者、鉄道事業者など関係</p>
14	<p>世田谷線三軒茶屋駅から田園都市線三軒茶屋駅へのアクセスが悪く、歩く途中で雨に濡れ、喫煙所から煙も流れる。アクセス通路の途中に、イベントスペースや店などは不要。通勤や行楽で三軒茶屋は通過点である。</p>			
15	<p>世田谷線改札前と、世田谷線～田園都市線の乗換経路にある三茶パティオの一部に屋</p>			

	根がなく、雨の日に傘を差さざるを得ないので、屋根をつけてほしい。			機関とまちの状況や情報共有を図り、「三茶のミライ」の実現に努めてまいります。
16	「三軒茶屋は世田谷区の表玄関」という言葉に相応しいものが描かれていない。表玄関といえば行政の中心施設が集約していることが想定されるが、区役所の大きなものはなく、せめて総合支所くらいは移転しても良いと希望する。「表玄関」と表現するに相応しく、世田谷区が覚悟を決めて取り組む姿を見せて欲しい。更に例えだが、未来像7に災害に強く、安全・安心のあるまちとあり、老朽化した消防署を取り込み、防災センター機能も併設するといった姿勢を見せて欲しい。	第3章	未来像を実現したまちの姿	<p>世田谷総合支所については、区民の利便性の観点等から、移転整備に向けた検討も重ねましたが、コストや規模、人員面、で課題が大きいことから、現在の本庁舎敷地内に整備することとしました。</p> <p>「三茶のミライ」では、安全・安心に係る未来像のほか、未来像6に「公共サービスを始めとした拠点ならではの機能が集約されることで拠点性が高まり、人々の活発な活動を支えている」姿を描いており、これらを踏まえ、「三茶のミライ」の実現に努めてまいります。</p>
17	三軒茶屋地域の生活環境の安心安全を向上させる開発をしていただきたい。夜間・深夜営業の飲食店が増えており、酔っ払い等（落書き）、治安が乱れるようになった。深夜人口を増やすような開発はしないでいただきたい。	第3章	未来像を実現したまちの姿	<p>未来像6には、「拠点ならではの機能が集約されることで拠点性が高まり、人々の活発な活動を支えている」姿を描いております。これを実現するための取組みとして、「市街地の再構築として高度利用などによる魅力ある拠点の創出と商業・業務・滞在施設など機能集積」をあげており、こうした集積にあたっては、安全・安心が向上する開発を誘導してまいります。</p> <p>また、未来像7には、「まちに関わる人々が連携でき、防犯に対する体制が整っている」姿を描いております。これを実現するための取組みとして、「防犯パトロール活動の継続体制構築と防犯体制の担う人材育</p>

				<p>成」や「まちの治安維持・向上を目指した仕組み構築」をあげております。</p> <p>未来像の実現には、地域の方をはじめ三軒茶屋駅周辺に関わりを持つ方々と連携し、例えば、地域の防犯パトロールなど身近なことから始め、こうした取組みを積み上げ、安全・安心の向上につながるまちづくりを進めてまいります。</p>
18	<p>「三茶のミライ」の未来像、空間デザインの中からアイデアを取り入れた再開発を実現していきたい。</p> <p>街の建物には、防災面に問題があり早急に改善を要するものなどもあり、再開発準備組合も検討を進め、地権者が再開発の推進を望んでいる。現実的な街づくりに本格的に着手していなければならないのではないか。</p>	第3章	未来像を実現したまちの姿	<p>三軒茶屋駅付近は、老朽木造店舗などが幅の狭い道路に沿って建ち並ぶなど防災面での課題を抱えており、「三茶のミライ」では未来像7に、「建物の不燃化・耐震化・防災空間の充実などにより、防災性が向上している」姿を描いております。</p> <p>当該地区は、関係権利者により構成する市街地再開発準備組合が、再開発事業への合意形成に向け取り組んでおり、区は「三茶のミライ」のもと、魅力ある雰囲気を受け継ぐ空間づくりについても創意工夫を図り取り組む再開発準備組合の活動を支援し、再開発事業に関する地域での理解を広げ、9つの未来像実現に向けたまちづくりにつなげてまいります。</p>
19	<p>再開発は、高い建物を建てるイメージがあり、それでは、三角地帯の景観や温かみが守りにくそう。</p> <p>しかし、防災の観点から耐火の建物にするため、個別の建て替えにあたり区が補助金を出してもらえると助かる。</p>			

20	<p>三軒茶屋及びその周辺は、地震による大規模火災になる危険性が大きいいため、周辺部を含めて大規模火災の起こらない街をつくること。</p>	第3章	未来像を実現したまちの姿	<p>三軒茶屋駅周辺は世田谷区都市整備方針において、災害に強い市街地の形成を図るため、防災性の高い建築物の整備を誘導するなどとしております。</p> <p>「三茶のミライ」では、未来像7に、「建物の不燃化・耐震化・防災空間の充実などにより防災性が向上している」姿を描いており、これを実現するための取組みとして、「建築物の建替えや面的整備などを契機とした延焼遮断帯及び耐震化推進」、「防災に関する情報発信」などをあげています。</p> <p>三軒茶屋駅付近では、市街地再開準備組合が多くの人で賑わう拠点としての課題を解決するため、老朽木造店舗などの更新に向け取り組んでおります。その周辺においても、住民参加による防災まちづくりの推進に力を入れており、建築物の不燃化、耐震化の促進や、道路の拡幅整備などを進めてきております。</p>
21	<p>アートに予算は割かないで、インフラ整備に金をかけて、安全安心の街づくりを行ってほしい。老朽化したマンション等を再開発して、安全安心な街にしてほしい。</p>			<p>また、アートに関することについては、未来像1に、「次世代に誇れるまちの歴史や文化が継承され、新たなアートや文化が生まれ、まち全体がアートや文化であふれている」姿を描いており、まちの歴史や文化を次世代に継承していく取組みも必要と考えております。</p>
22	<p>国道246号と茶沢通りの合流地にある三軒茶屋は、大量の水流がぶつかり水害の恐れがあると考えるが対策はどうなっているか。</p>			<p>水害への対策については、国道246号と茶沢通りなどが交差する三軒茶屋交差点付近は、周辺地域より標高が高い箇所となっており、過去の浸水確認箇所一覧（平成元年～令和3年10月）において、区が把握している浸水は確認されておりませ</p>

				<p>ん。一方で、交差点付近から離れた緑道近くでは、浸水が確認されているため、区では水害対策として、区道の雨水を地中に浸透させるため、浸透ますや透水性舗装などの整備をしております。さらに、雨水処理するための公共下水道を管理する東京都と連携しながら、対策に努めてまいります。</p> <p>引き続き、災害に強く安全・安心のあるまちの実現に向けて、取り組んでまいります。</p>
23	<p>三軒茶屋は小規模な店舗が多くそれが魅力でもあるが、まち全体で統一的な情報発信がされると、知らなかった場所や店舗を知るきっかけになる。地域 SNS や地域通貨の利用促進、地域の店舗の混雑状況が可視化できるサービス導入など、まち全体で情報発信やデータ基盤を整えることで、日々足を運ぶ人の利便性向上が増していく。</p>	第3章	未来像を実現したまちの姿	<p>まち全体での情報発信がされ、情報が共有されることは、大切なことと考えております。こうしたご意見を踏まえ、未来像9を実現したまちの姿を「様々な形でまちづくりに関われる機会が設けられ情報が提供されている」といたします。</p> <p>また、未来像実現のための取組みを「自主的なまちづくり推進体制及び日常的な情報発信などによる取組み参加推進の仕組み構築」とし、三軒茶屋駅周辺に関わりを持つ方々の利便性向上へ、取組みを積み上げ、まちづくりにつなげてまいります。</p>
24	<p>未来像6の取組み「公共的空間の活用促進」の前提として、多様な主体による質・量ともに高いレベルでの公共的空間の創出を促すため、官民連携による公共的空間の整備について追加記載の検討をお願いしたい。</p>	第3章	未来像を実現したまちの姿、まちの空間デザイン	<p>「三茶のミライ」の実現にあたっては、官民連携は欠かすことのできない取組みであり、区民・事業者・町会・商店街・大学など、三軒茶屋駅周辺に関わりを持つ多様な主体が連携した「みんなの計画」であるということの基本理念とし、9つの未来像実現に向けての各取組みは、官民連携の要素を踏まえていくことを前提としております。</p>

25	<p>パブリックスペース確保には街区の再編、高度利用が前提となるため、「拠点性を活かした都市機能集積、パブリックスペースの創出、防災性の向上」の考え方に高度利用の追加記載の検討をお願いしたい。</p>	第3章	未来像を実現したまちの姿、まちの空間デザイン	<p>パブリックスペースの創出には、市街地の再構築による高度利用も有効な手法と考えております。</p> <p>未来像6には、「拠点ならではの機能が集約されることで拠点性が高まり、人々の活発な活動を支えている」姿を描いております。これを実現するための取組みとして、「市街地の再構築として高度利用などによる魅力ある拠点の創出と商業・業務・滞在施設など機能の集積」をあげており、また、「まちの空間デザインの大切な4つのポイント」には、高度利用の手法も踏まえ、「拠点性を活かした都市機能集積、パブリックスペースの創出、防災性の向上」を記載しております。</p>
26	<p>三軒茶屋のような回遊性のポテンシャルの高いまちのビジョンにおいて、ウォークラブルなまちづくりと関連するキーワードが多数盛り込まれたことは、大変うれしい。特に、シェアドスペース、時間指定レーンマネジメントなどは、ストリートデザイン・マネジメントの主流となりそのようなキーコンセプトで、是非積極的に取り組んでいただきたい。</p>	第3章	まちの空間デザイン、まちづくりの推進	<p>居心地が良く歩きたくなるウォークラブルなまちづくりは、三軒茶屋にも大切な視点と考えております。</p> <p>「三茶のミライ」には、「まちの空間デザインの大切な4つのポイント」に、歩行者空間の充実や、回遊性の向上、南北移動の円滑化、パブリックスペースの活用・創出をあげております。</p> <p>今後、まちづくり会議の継続や、国のまちなかウォークラブル推進プログラムなども参考にしながら社会実験を行うなど、小さな取組みを展開し、三軒茶屋駅周辺に関わりを持つ方々の連携を深め、多様な主体によるソフトとハードが一体となった大きなまちづくりにつなげてまいります。</p>
27	<p>三軒茶屋地域や商店街に人が回遊する事で、地域特性が多様化し、文化や歴史がつけられ、商店街も発展するため、南北の回遊性を高める事は重要だと思う。建物の間の2階以上の部分をつなげ地下空間を開発して、地上に人が</p>			

	歩かないような動線の開発は望ましくない。			
28	歩道拡幅や仮設物を用いた小規模なまちの居場所づくりなど、定石の手法や小さなアクションの積み重ねと並行して、ぜひチャレンジングな都市デザインが実現することを期待している。			
29	「推進体制」について、TMO（BIDが良い）を法人化して早期に活動できるように望む。参加者は一株主となり、責任ある参加主体としなり、区も出資して一定の責任（当初の中心市街地活性化法の時のように）を持って参加頂きたい。	第4章	まちづくりの推進	<p>持続可能な協働のまちづくりを推進するためには、住む人・働く人・学ぶ人をはじめとするまちづくりの担い手となる方々や、まちづくり支援組織、世田谷区がそれぞれの立場や強みを活かしながら参加する体制が必要と考えており、区は担い手の一員として参加するとともに、公共施設や公的施設の利活用に向けた調整などの支援をしていきます。</p> <p>支援組織は、担い手同士の連携を支援し、関係者間の調整を担うなど、まちづくりを中立的な立場で支援していくことが必要と考えており、今後、三軒茶屋駅周辺に関わりを持つ方々と推進体制の構築に向けた実現手法も検討してまいります。</p>
30	<p>区民と行政が共に歩むための翻訳をするようなしなやかさとクリエイティビティを備えた公民の中間組織があると良い。</p> <p>理論的には正しいのに実行されない場合、そこに欠けているものは何か。河を渡る橋を三軒茶屋からまずかけてほしい。</p>			
31	<p>まちづくり会議などに参加し、三軒茶屋に関心のある人が沢山いることが分かった。</p> <p>誰もがまちづくりに関わる未来が一番大事と思い、いい街になるかどうかの分かれ道は、自分達の街を自分達で作っていくという当事者がどれくらいいるかだ。</p>	第4章	推進プロセス	<p>誰もがまちづくりに関われることは、あらゆるまちづくりに共通する大切なことと考えております。</p> <p>「三茶のミライ」を基に、継続してまちづくり会議を開催し、三軒茶屋駅周辺に関わりを持つ方々と情報共有や意見交換を図り、新たなまちづくりの担い手や支援組織の育成などに取り組んでまいります。</p>

	今後も積極的に参加し、作り手の一人として関わっていききたい。			また、三軒茶屋駅周辺における広場等の活用事例を踏まえ、公共空間などの利活用の工夫を図り、まちづくりの気運と熟度を高めていきます。さらに、学識経験者や地元有識者などの助言も受けながら、9つの未来像実現に向け、まちづくりの担い手が積極的かつ様々な形で関与できる推進体制の構築を目指していきます。
32	パブリックスペース活用による「くつろぎ、拠点性、地域参加」は、魅力的なまちには欠かせない。一方、各未来像がどの形になればゴールか？をより明確にすべき。例えば、キャロットタワー、ふれあい広場など、数多くの活用事例があり、事例を深掘り・見つめ直し、より具体的な未来像を描く、この先区民と考える機会を改めて作って頂きたい。			今後もぜひご参加ください。
33	9つの未来像は、すぐに取り組めるものから長期的なものまである。街づくりは単線でなく複線で取り組むのが良いので、推進体制が整ったら、それぞれのロードマップを描いて、複数のチーム編成で取り組むと良い。 まちの姿・未来像は、時代とともに変わるので、これからも参加し、皆さんと議論を重ねていきたい。			
34	9つの未来を実現するために、今後の基本計画、基本設計、実施設計に携わりたい。			
35	区の基本姿勢として個別の三軒茶屋とその近隣地域のみを視るのではなく、本計画が全区民にどう関わりどういう利益をもたらすのか、区を俯瞰する視点から吟味し考慮し進めるよう要望する。	その他	その他	世田谷区都市整備方針において、商業業務機能及び文化情報発信機能が集積し、全区的な「核」であると同時に、本区を越えた広域的な交流の場を「広域生活・文化拠点」とし、三軒茶屋、下北沢、二子玉川駅

			<p>周辺地区の3地区を位置づけています。</p> <p>三軒茶屋駅周辺地区は、本区の文化や観光の発信地となっており、渋谷副都心に近接し、道路・交通の集散する拠点であることを活かし、商業・サービス、業務、文化などの機能が充実した親しみやすく庶民的雰囲気をもつ拠点とする、としております。これに基づき三軒茶屋駅周辺でのまちづくりの進め方を明らかにする目的として、三軒茶屋駅周辺に関わりを持つ多様な主体と「三茶のミライ」をとりまとめてきました。</p> <p>今後、社会実験や多様な主体と連携した活動のフィードバックからまちづくり活動と広域生活・文化拠点としてのまちの発展に向けた取組み内容を具体化し、「三茶のミライ」を実現に努めてまいります。</p>
36	区民サービスの地域格差・偏りを是正するため、文化関連事業に関して、二子玉川地区においても三軒茶屋と同等に区の資源の投下を要望する。	「三茶のミライ」以外への意見	<p>区の文化・芸術事業については、区民サービスの地域格差や偏りが生じることのないよう、関係機関と連携し取り組んでいきます。</p> <p>いただいたご意見につきましては、今後の文化・芸術振興施策の参考とさせていただきます。</p>
37	従来実施されてきた文化関連事業の一定部分について、玉川総合支所せせらぎホールを意図的・積極的に活用するよう要望する。		<p>区では、区民の誰もが文化・芸術に触れ、体験・参加し、気軽に楽しむ機会を創出するため、区内各地域のさまざまな施設を利用し文化・芸術事業を展開しています。</p> <p>玉川せせらぎホールの活用につきましては、今後の事業計画検討の参考とさせていただきます。</p>
38	区最南部（東玉川、奥沢一丁目～四丁目）から自由通りを經由して、三軒茶屋及び区		<p>区では南北公共交通の強化や公共交通不便地域対策に取り組んでおりますが、新たなバスの導入には、事</p>

	役所へ直行するバス路線の新設を推進するよう要望する。		業の採算性やバスが通行する道路の安全性の確保、沿道住民の理解など、課題が少なくありません。 いただいたご意見につきましては、今後の南北公共交通の参考とさせていただきます。
--	----------------------------	--	--

6 まちづくりニュース

まちづくりニュースは、まちづくり会議やまちづくりシンポジウムなどのまちづくりの取組みの報告や、今後の情報など、検討状況等についてお知らせするため、発行しています。第1号は令和元年2月に、第2号は令和2年2月、第3号は令和3年12月に発行しました。各記事の内容は、次頁以降に掲載しています。

三軒茶屋駅周辺まちづくりNEWS 第1号

2020年2月7日 発行



○ 三軒茶屋駅周辺でまちづくりの取組みがスタート！

三軒茶屋駅周辺は、個性的な飲食店が立ち並ぶ一方で、古き良き商店街のまちなみが続くなど“トレンド”と“レトロ”、それぞれの魅力を活かしながら発展してきました。そんな“三茶”の駅周辺エリアで今、新たなまちづくりの取組みを始めようとしています。今ある「ちょっと困った」が「いいな」に、「いいな」が「もっといいな」になるよう、ハード・ソフトの両面から“三茶”がさらに楽しいまちになることを目指します。そんな、まちづくりを進めるにあたり、三軒茶屋駅周辺まちづくり会議を設置しました。まちづくり会議では”三茶”に関する皆さんと一緒にまちのミライを考えていきます。

○ まちづくり会議ってどんなことをしているの？

まちづくり会議の目的は？

三茶に関わる様々な人たちと、連携したまちづくりを進めるための機運を醸成するとともに、まちづくりを考え、取組むきっかけづくりを目的としています。

どんな取組みをしているの？

ワークショップやシンポジウムを通じて、参加者同士で意見交換をしたり、有識者の知見なども活かしながら、三軒茶屋の魅力や将来のあり方などを考えています。

どんな人たちが参加しているの？

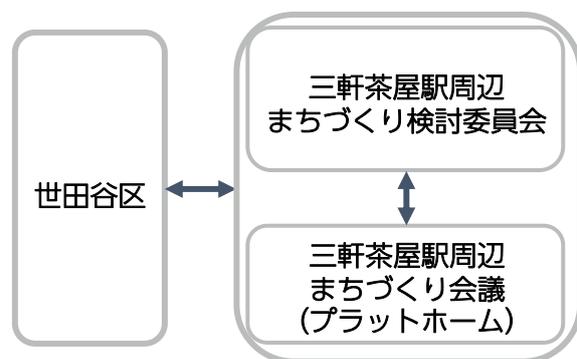
三軒茶屋に住む方だけではなく、近隣在住、通勤・通学、三茶が好きな人など、多様な人たちが参加しています。年齢も10代の学生から80代の高齢者まで幅広い構成です。

会議の結果はどうなるの？

ワークショップの結果等を踏まえ、今後の連携したまちづくりを進めていくための「(仮称)三茶のミライ(基本計画)」策定に活かします。

○ まちづくりの検討体制

三軒茶屋駅周辺まちづくりは、有識者や地域関係者などで構成する「三軒茶屋駅周辺まちづくり検討委員会」や区民・事業者が幅広くまちづくりに参加する組織「三軒茶屋駅周辺まちづくり会議(プラットフォーム)」と世田谷区が連携を図りながら進めていきます。



三軒茶屋駅周辺 まちづくり 取組み報告



これまでの三軒茶屋駅周辺まちづくりの取組みをご報告します。

まちづくり会議

第1回 ワークショップ 10.26(sat) オークラレストラン スカイキャロット

第1回目は、三茶のまちを一望できるオークラレストラン スカイキャロットにて開催しました。初回ながら老若男女76名の方にお集まりいただきました。

はじめに、参加者の方それぞれの「三茶のいいね」について意見を出し合い、その場所を駅を中心としたマップに落とし込みました。



参加者からの意見は4面に記載の区HPから見られます！

あなたが知っている三茶の魅力をみんなにシェアしよう

-プログラム-

- ・「三茶のいいね」を共有しよう
- ・「三茶の魅力再発見マップ」をつくろう

マップには、個性的な店舗が集中しているエリア、自然が多いエリア、三茶のシンボルともいえるスポットなど、参加者の“三茶愛”が続々と浮かび上がりました。「こんなお店知らなかった!」「三茶にはこんな一面があったんだね」など、会場は大いに盛り上がりを見せました。

第2回 ワークショップ 11.9(sat) 池尻小学校 第二体育館

第2回目は、池尻小学校第二体育館にて開催し、第1回目から参加の方、2回目から新しくご参加の方含め、59名が参加されました。

今回は、参加者それぞれが思い描く三軒茶屋駅周辺の「理想のまちの姿」や「ミライの自分と三茶のまちの関係性」に焦点を当て、どうやったらそれを実現できるか、というアクション（取組み）を考え発表を行いました。



「イマ」を「ミライ」に近づけるアクションを考えよう！

-プログラム-

- ・三茶の「ミライ」を思い描こう
- ・「ミライ」へ向けたアクションを考えよう

三茶の今ある魅力を伸ばすための行動・活動だけでなく、インフラをはじめ様々な課題を整理し、向き合うことが大切だという意見も多く寄せられました。

身近な一歩から大きな構想まで、各々が考える「三茶のミライ像」を発表し、会議は締めくくられました。

まちづくりシンポジウム 12.22(Sun) 昭和女子大学 学園本部館



本シンポジウムは、三茶のまちづくりの機運を高めていくため、様々なバックグラウンドを持つ有識者、区民、商店街、事業者等と一緒に考えていく場として開催しました。年末かつ冷たい雨が降る日にもかかわらず、98名の方が集まりました。

基調講演では「株式会社マガジンハウス」にて地域に特化したWEBメディア“Co local”の統括プロデューサーを務める及川卓也氏が登壇しました。



- プログラム-
- ・基調講演
「メディアから見た“三茶”のまちの魅力と課題」
- ・三軒茶屋のまちづくり
世田谷区による取り組み報告
- ・トークセッション
7名によるパネルディスカッション

及川氏は“三茶”をキーワードに、マガジンハウスで出版した過去数十年分の雑誌記事を独自に調査。一人暮らしのしやすさ、下町っぽさとおしゃれさ、飲み屋や路地の魅力、アットホームさなど、時代とともに移り変わる三茶の姿を振り返りました。

「三茶を起点に、まちにあるものを生かしながら、住む人と訪れる人という枠を超え、多様な人が参加するまちづくりをしていくと、非常に面白いのではないかと」いうメッセージを投げかけました。

トークセッションは、区長・有識者、三茶周辺でまちづくりに取り組む事業者など7名が登壇し「三軒茶屋の魅力と課題」についての意見交換や「クロストーク」を展開しました。

クロストークでは、まちづくり会議で挙げた主なテーマ及び会場からの意見を「暮らし・環境」「商い・ビジネス」「基盤・交通・インフラ」に分類。それを踏まえ、変わってきたこと、変えるべきこと、変えずに残すことなど、あたたかくも鋭いコメントが飛び交い、熱い空気の中シンポジウムは幕を閉じました。



トークセッションの内容はグラフィックレコーディングを使いまとめられました



○ まちづくり参加者の声

和気あいあいのワーク
ショップで、かつ、発表
も素晴らしく、魅力のある
三軒茶屋への思いが良
く分かりました。
(ワークショップ参加者)

三茶の魅力を改めて発見・共感
することが出来ました。三茶は
愛されている街なのだと再認識。
(ワークショップ参加者)

若者の起業・事業創造
を支援する拠点を作り
たいです。
(シンポジウム参加者)

ジムや銭湯が集約してい
るので、そういった文化
や立地を活かして、健康
づくりに活かしたら良い
と思います。
(ワークショップ参加者)

災害弱者を支えるご近
所ネットワークの構築
が必要です。
(シンポジウム参加者)

チームを作って、商店街と
協力し住民発のイベントを
実施したい！
担い手不足の解消、地域デ
ビュー機会の提供にもなる
と思います。
(シンポジウム参加者)



居住住民の思いや願いを具体的な身近な事項か
ら解決して欲しい。各町会団体とのつな
がりを考えてみるのも一考です。地元の人々の
三茶を育て、生かし、守ってきた方々の行動力
も必要です。(ワークショップ参加者)



まちづくりの これから



○ 今後の動き

※実施内容については変更する可能性があります



三軒茶屋駅周辺まちづくり会議の場で参加者の皆さんか
らいただいたご意見やご提案は内容を踏まえて、実施・
活動主体を考えながら実際の取組みとして整理できるよ
う、引き続き皆さんと連携しながら検討を進めていきま
す。今後も継続してまちづくり会議の場や区広報を通し、
この活動の進捗をお届けしていきたいと考えております
ので、今後ともご協力ください。

○ 世田谷区HPで最新情報をチェック

最新の情報は世田谷区市街地整
備課のホームページにて発信し
ています。今までのイベントの
開催報告や、次回のお知らせな
どはこちらで発信していきます
ので、ぜひご覧ください。



三軒茶屋駅周辺まちづくり



—三軒茶屋駅周辺まちづくりNEWS 発行元—

世田谷区 都市整備政策部 市街地整備課

〒154-8504

東京都世田谷区世田谷4丁目21番27号

Tel : 03-5432-2556

Fax : 03-5432-3055

三軒茶屋駅周辺まちづくりNEWS 第2号

2021年2月26日 発行

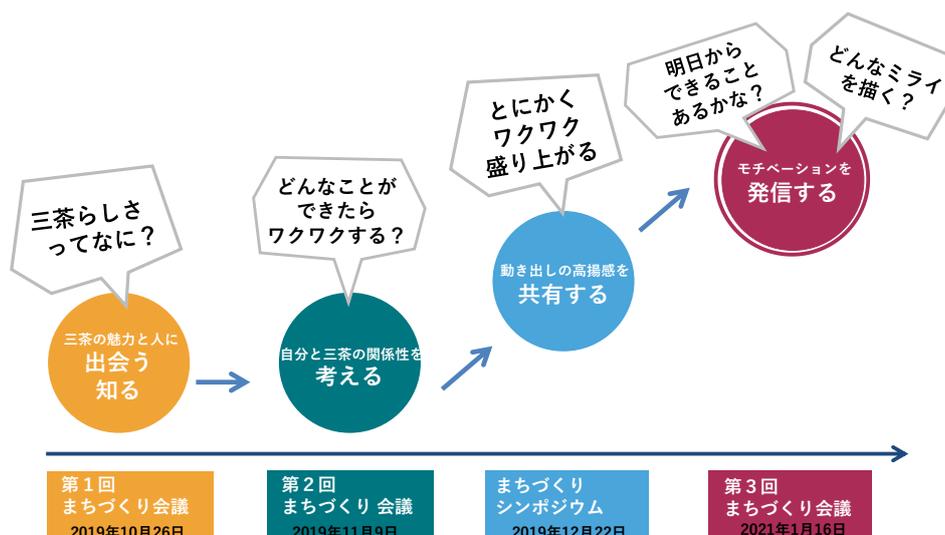


「第3回 三軒茶屋駅周辺まちづくり会議」を開催しました！

2019年10月から始めた「三軒茶屋駅周辺まちづくり会議」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、今回はオンラインでの開催となりました。対面の開催とは違った、オンラインならではのコミュニケーションが展開されました。

今回のまちづくり会議の目的

- 1 「（仮称）三茶のミライ（基本計画）」（以下「三茶のミライ」という）に関心を持ってもらう
- 2 参加者から広くご意見をいただき、三茶のミライ策定に活かす
- 3 まちづくり活動の情報を共有し、新たな連携につなげ、活動の輪を広げる



※「第1回・第2回まちづくり会議」及び「まちづくりシンポジウム」については「三軒茶屋駅周辺まちづくりNEWS第1号」または世田谷区のHPをご覧ください。

まちづくり会議プログラム

- 1 オープニング（主催者挨拶）
- 2 「三茶のミライ」策定状況報告
- 3 活動の紹介、意見交換
- 4 今後の展望の説明
- 5 クロージング（活動紹介者の声）
フリータイム（参加自由）

今回のWeb会議ツールについて

「Remo Conference（リモカンファレンス）」を使用し、オンライン会場に活動団体ごとのテーブルが設けられ直接対話ができる仕組みです。

第3回 三軒茶屋駅周辺 まちづくり会議

開催レポート

2021年1月16日に開催された第3回まちづくり会議の様子をお届けします。
当日は約120名以上の参加者（関係者含む）でにぎわいました。

〇「三茶のミライ」の策定状況についてご報告いたしました

現在策定中である「三茶のミライ」について、今までのまちづくり会議でのみなさんの意見がどのように反映されているかや、「三茶のミライ」で実現していく“まちの9つの未来像”について区から説明しました。参加者からのアンケートでは「三茶のミライ」についての意見をいただきました。

～まちの9つの未来像～

多様な主体が共有できる未来像を設定するために、これまでのまちづくり会議などで得られた意見から9つの未来像を導き出しました。

- 1 個性豊かな店が通りを彩るまち
- 2 歴史を継承しアートを生み出すまち
- 3 暮らし近くに「働く」があるまち
- 4 拠点性を生かして人々の活動を支えるまち
- 5 誰もがまちづくりに関われるまち
- 6 暮らしを通して様々な関係性が生まれるまち
- 7 くつろぎの空間が育まれるまち
- 8 誰もが気軽に出かけられるまち
- 9 災害に強く、安全・安心のあるまち



「三茶のミライ」に対して様々な意見をいただきました！（抜粋）

三軒茶屋は魅力的な店舗があるが、建物に囲まれ、広い空間がなく、長時間の滞在を避ける要因にもなっている可能性もあることから、まちづくりを進める上で、年代を問わずくつろげる空間が欲しいと考える。

三茶の良さを保った低層の街並みによる昭和レトロの魅力を訴求できればよい。

新たに三軒茶屋に流入される方もオープンな街や、昨今の災害にも強く、安心して生活できる街を目指したい。

一般の人が気軽にまちづくりに参加できるプラットフォームが必要。

9つの未来像が揃えば理想的な街になると感じた。具体的にイメージしやすいよう、「三茶ならではのやり方」を示してもらいたい。

公共的な空間を活用して仮設物を用いた小規模なまちの居場所づくりを始めたい。

9つの未来像はいずれも間違っていないが、絞り込むなどして、他の拠点エリアと差別化ができるとうれしい。

コワーキングスペースを核としてオンラインツールも活用したコミュニティづくりに取り組みたい。

※まちづくり会議参加者アンケートより抜粋

◎ 最前線でまちづくり活動を行う各団体と直接対話の場を実現！

区を含め21のまちづくりに関わる団体が、団体ごとに9つの未来像につながるトークテーマを設定し、参加者の方々と活発に意見交換を行いました。

まちづくり活動紹介団体 ロゴ一覧



※まちづくり会議当日のまちづくり活動紹介団体の一覧については区のHPからご覧いただけます。

◎ 団体の活動紹介に加え、まちづくり・三茶・コロナ禍など多様な話題も

テーブルトークの活動紹介では、紹介者自ら資料を用意したり、ホームページを投影するなど団体ごとに工夫がみられ、参加者は真剣に聞き入り質問を投げかけていました。活動の領域を超え、さまざまなアイデア・気づきがありました。



各テーブルでの主な話題（抜粋）

- ・まちの歴史の広報 ・商店街の賑わい
- ・歩行者天国の活用 ・交差点の広場化
- ・空き家の活用 ・子どもの遊び空間の不足
- ・世田谷線沿線でのまちづくりについて
- ・若年層のまちづくりへの巻き込み方
- ・まちづくりと再生エネルギーの関係
- ・「らぶらす」の利用者の特徴
- ・孤独死防止の取り組み

◎ まちづくり会議参加者からの感想（抜粋）

色々な方の話を聞き、自身の活動で未来像を目指せると感じる事ができた。

自分の中で完結していた活動に化学反応が起き新しいものが生まれる予感があった。

1テーブルに6人という少ない数だからこそ密なコミュニケーションがとれた。

普段は接点のない方と話せ、実際に活動を始める話にもなり有意義な会議だ。

問題意識を共有している人がたくさんいることが確認できた。

色々な方と話す場の重要性を認識し今後も積極的に参加したいと感じた。

※まちづくり会議参加者アンケートより抜粋

◎ ご参加いただいたまちづくり活動団体のみなさまからの声（抜粋）



想像していたよりも楽しかった。普段活動している空間では接点がない人々に出会えたのが面白かった。参加者との会話の中で、実際にいくつか活動してみようという話になった。

三茶WORK

遠い目標に感じていた三茶のミライの9つの未来像が、参加者と話したり意見を聞くことで、自分たちの団体が行っている活動でも未来像に近づけると考えることができる機会であった。これまでに内部で完結していた活動のアイデアも、他の団体と協力することで新しいことが生まれそうな予感がした。



社会福祉協議会 子育てサロン おきらくごきらく広場



区長をはじめ普段お話する機会がない人々と話せてよかった。日頃自分たちが調査・研究の中で感じていることを参加者の方々も同じように感じていることが確認できた。色々な立場の人と情報共有できたのが一番の収穫だった。

国士舘大学 都市デザイン研究室（西村研）

◎ 「三茶のミライ」と「まちづくり会議」のこれから

「三茶のミライ」は「第3回まちづくり会議」でのテーブルトークや意見等も踏まえながら、今後、区民意見募集や説明会などを経て、令和3年度の策定を目指していきます。また、まちづくりを推進するためにも「まちづくりの担い手同士を繋ぐ機会（まちづくり会議）」を継続していくことが重要であり、第3回まちづくり会議の結果を踏まえ、今後のまちづくりの進め方について検討をしていきます。



◎ 世田谷区HPにて最新情報を発信

「三茶のミライ」の策定や「三軒茶屋駅周辺まちづくり会議」など三茶のまちづくりに関連する情報は世田谷区のホームページにて随時発信しています。イベントの開催報告や、次回のお知らせなど最新情報を今後もお届けいたしますので、ぜひチェックしてください！



三軒茶屋駅周辺まちづくり



三軒茶屋駅周辺まちづくりNEWS
第2号

発行元
世田谷区 都市整備政策部
市街地整備課



〒154-8504
東京都世田谷区世田谷4丁目21番27号
Tel： 03-5432-2556
Fax： 03-5432-3055



「第4回 三軒茶屋駅周辺まちづくり会議」を開催しました

2019年10月から始めた「三軒茶屋駅周辺まちづくり会議」は、今回で第4回目の開催となり、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、オンラインで開催しました。

(仮称)三茶のミライ(素案)を区から報告し、トークセッションや意見交換の中で参加者の皆さんからまちづくりに関する意見を頂戴しながら、会議を進めました。

まちづくり会議プログラム

第1部

1. 区長あいさつ
2. 委員長メッセージ
3. (仮称)三茶のミライ(素案)の報告

第2部

4. 登壇者紹介
5. トークセッション
6. 意見交換
7. 閉会のあいさつ

「(仮称)三茶のミライ(素案)」についてご報告しました



主な報告内容

- 三茶のミライの目的と位置づけ
- みんなの意見はどのように計画に活かされたのか
- 9つの未来像
- まちの空間デザインの大切な4つのポイント
- 今後の展望
- まちづくり推進体制
- 推進プロセス



「三茶のミライ」のこれから

「三茶のミライ」はまちづくり会議や区民意見募集のご意見やアイデアを踏まえてとりまとめてまいります。また、今後もまちづくり会議を継続しながら、清掃活動など身近な活動や社会実験の実施、まちづくりの推進体制の構築に向けた検討を行いながら、「三茶のミライ」の実現に向けて、みなさんと取り組んでまいります。

第4回 三軒茶屋駅周辺 まちづくり会議

開催レポート

9月25日開催の第4回まちづくり会議の様子をお届けします。

113名の方に参加いただきました。 ※世田谷区ホームページでもご覧いただけます。



東京都市大学・坂井文まちづくり検討委員長からのメッセージ



※せたがや動画 (YouTube) で配信中です。



開催にあたり、地元有識者や学識経験者から構成された専門的見地から調査・検討を行う三軒茶屋駅周辺まちづくり検討委員会の坂井委員長から「三軒茶屋で働き、生活する皆さんには今後もまちづくりを続けていって欲しい。そのためには、まずご自身の関心・興味があることから始めるのが一番であり、トークセッションや意見交換を通じて、皆さんの思いを共有し、何かのアクションへ繋がると良いと思っている。」とメッセージをいただきました。

登壇者の紹介

三茶WORKの吉田さんを進行役に、三軒茶屋駅周辺に関わりを持つ多彩なメンバーに登壇いただき、トークセッションと意見交換を行いました。



※せたがや動画 (YouTube) で配信中です。

進行役

- 吉田 亮介氏 (三茶ワークカンパニー株式会社 共同代表)
・ コワーキングスペース「三茶WORK」を運営



登壇者

- 飯島 祥夫氏 (三軒茶屋銀座商店街振興組合 理事長)
・ 三軒茶屋銀座商店街の振興に尽力
- 松下 洋章氏 (公益財団法人せたがや文化財団
世田谷文化生活情報センター 副館長)
・ パブリックシアター、生活工房等で事業を展開
- 杉浦 久子氏 (昭和女子大学環境デザイン学科
建築コース 教授)
・ 世田谷アートタウン等に参加
- 萩野 正和氏 (株式会社conel 代表取締役)
・ 地域づくりプロデューサーとして活動



トークセッション

トークセッションは「三茶のミライ策定の感想」、「三茶での参加と協働による持続可能なまちづくりを広げていくには」の2つのテーマについて話しました。

登壇者から、商業や文化の観点からのお話や、「三茶のミライの特徴は、まちぐるみで作っており、変化にすぐさま対応できるような計画となっている」などの感想をいただきました。

また、「商店街は、個性豊かな拠点を結ぶ役割を担っていきたい」、「まちの活動に関わりながら暮らしていくと、まちも良くなるし、自分の暮らしも楽しくなる」、「三茶で活動をするときに、ふらっと立ち寄れて、相談ができる場所があるといい」などの議論が展開されました。

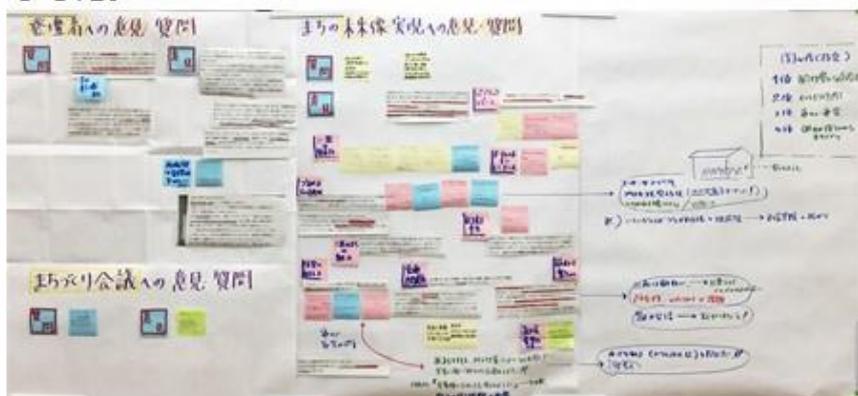


トークセッションのファシリテージンググラフィック

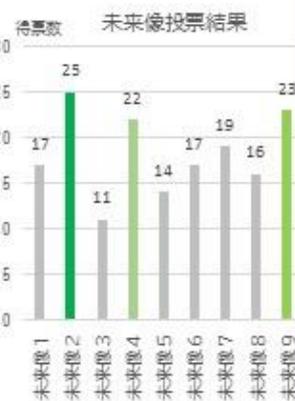
意見交換

参加者からの意見を基に、登壇者の様々な話が展開しました。「商店街において、子ども歓迎の雰囲気を出してもらえると嬉しい」との意見には「商店街でも取り組んでいる最中であり、マップでもご案内している」、「公共の福祉空間について、これからどうあるべきだと思うか」との質問には「色々な方法を行ってみて、その中よい方向を皆で見つけてゆくことが、必要なことだと思う」、「三茶のまちには個人・商店・企業・住宅があり、コンセンサスを取ることが大事ではないか」との質問には「繋がる場づくりや仕掛けが大事」など区も交え、様々な意見が交わされました。最後に進行役から、「三茶が変わることで、周辺にもいい効果をもたらすことで参加の裾野が広がると思う」との意見に対して、「三軒茶屋に暮らしている人たちが、一つひとつのアクションを起こしながら、周りのまちにもいい影響を与えるような循環を作っていけるとよいと感じた」とコメントをいただきました。

また、9つの未来像について、参加者が関わってみたい未来像を何う投票も行いました。



当日整理した参加者の意見など



参加者からの意見・質問・アイデアの概要

まちの未来像への意見・質問

- ・未来に向けて変化は必要なので、三茶の雰囲気大切にしながらも変化もしてほしい。
- ・言っていることが抽象的である。今の最大の問題点は何なのかわかっているのか。
- ・9つの課題の中でも優先順位をつける必要があり、未来像5と7だと思っている。
- ・三軒茶屋の核となるものを構築したい。
- ・話が生活に密着していない事ばかりの気がする。住み続けられる町が基本ではないか。
- ・単に住みよい街を目指すのではなく、「訪れて楽しい場所」を目指すべき。
- ・ふとこころの深い三茶が好きであり、街のミライが今からすごく楽しみである。
- ・茶沢通りは狭く混雑・混乱している。緑豊かで広くし、環境改善できたらよい。
- ・以前三宿交差点と三軒茶屋交差点の間には横断歩道があったが、復活するべき。
- ・三角地帯を開発する組合が活動しているが、消防署の移転先とするなど、思い切った取組みが必要と考える。
- ・電気や通信が途絶えることも前提にしたまちづくりも必要と考える。
- ・平時と災害時にも対応できる整備と、それを支える組織の結成を進めていきたい。
- ・これからも子どもからお年寄りまで、どの年代の人も安心して住める街でいて欲しい。
- ・世代間交流の場も重要になると思う。自然と結びつくものがあると良い。
- ・滞在型のアーティストの住める場所の確保ができないか。
- ・三茶らしい駅周辺の見慣れた懐かしい景色を見続けられることが精神的な安心につながる。
- ・再開発に関して、今の姿を残しながら防災に最低限耐えうる街にできないか。
- ・大手チェーンの割合を一定程度に抑えるような街の制限についてはどう考えているか。
- ・三角地帯の再開発の青写真はあるのか。
- ・パブリックスペースの活用、創出
- ・下北、池尻、淡島、駒場などへ抜けるような回遊性を目指すか。

まちづくり推進への意見・質問

- ・主体的に参加できるようコミュニティを作り、宣伝するといいいのではないか。
- ・活動を自発的にスタートさせるのはハードが高いので、ホームページなどで紹介するのがいいのではないか。
- ・ただ「住む」ではなく街の活動と関わり「暮らす」と、人と繋がり豊かな生活になるのではないか。
- ・まちづくりの担い手が育ち、繋がる仕組みを今後どのように構築していくのか。
- ・一定規模以上の建築は、まちづくり会議の発展組織で議論できるようにしたい。
- ・住民以外の参加のすそ野を広げていくと新たな視点が広がる。鉄道事業者との連携による告知も有効と思う。
- ・まちづくり会議は、総論的議論はできても具体化にコミットできない。公民連携のTMOを組織化したほうがよい。
- ・まちづくり会議の発展組織について、タウンマネジメントを担う組織を作りたい。
- ・新しい取組みについて、規制は緩やかになっている。社会実験→検証→本格実施のルートと一緒に確立していきたい。

取組みへのアイデア

- ・三茶ブランドの掘り起こし、寺社仏閣のブランド化
- ・優しい案内、ガイド、サインの設置
- ・観光オンラインツアー
- ・三茶の魅力発見「三茶学」

まちづくり会議への意見・質問

- ・どんな方が参加していたのか。
- ・オンライン参加者にも伝わるように話してほしい。

その他の意見・質問

- ・これから起こり得る気候の大きな変異において防災の問題が大きいですが、水害の問題は。
- ・下北沢の再開発について、好評を得ている部分もある一方、魅力が消えたと感じる。

※詳細は次ページをご覧ください。

これまでのまちづくり会議の内容や、三茶のまちづくりに関する最新情報をお届けしております。ぜひチェックしてください！

発行元 世田谷区 都市整備政策部 市街地整備課

三軒茶屋駅周辺のまちづくり

〒158-0094 東京都世田谷区玉川1丁目20番1号 Tel: 03-6432-7155 Fax: 03-6432-7982



第4回

三軒茶屋駅周辺 参加した皆様からのご意見等(1/9) まちづくり会議

番号	意見・アイデア・質問	区の考え方等
1	<p>渋谷のように様変わりを目指す必要はないと思うが、田園都市線沿線では、どんどんキレイに衣替えし発展して行く街が増えているように感じている。</p> <p>一方、三茶はキャロットタワーが出来て以降、あまり変わっていない気がする。未来に向けてやはり変化は必要なので、三茶の雰囲気大切にしながらも変化もして欲しい。</p>	<p>平成8年の市街地再開発事業以降、まちに大きな変化をもたらす大規模な改修や老朽化した建築物の更新は行われておらず、公共的な空間の新たな創出はされていないことから、まちの回遊性、滞在性、防災性の向上などに課題があると認識しております。</p> <p>こうした課題の解決には、まちを構成している道路や広場などの空間と商業施設や住宅などの個人や事業者などにより創出される空間、これら公共的な空間を一体的に捉えてデザインし、柔軟な活用に結びつけていく必要があります。</p>
2	<p>あまりにも内容が理想論すぎる。言っていることが抽象的である。具体的にどうしなければならぬのか、今の最大の問題点は何なのかわかってしているのか？</p>	<p>「三茶のミライ」を基に、地域の方をはじめ三軒茶屋駅周辺に関わりを持つ方々との連携により、魅力あるまちの雰囲気を継承する取組みなど、創意工夫を図りながら具体化し、その取組みを計画的に進めることにより「三茶のミライ」の実現に努めてまいります。</p>
3	<p>今日のまちづくり会議やこれまでのまちづくり会議には、どのような参加者の方が参加されていたのか？100名ほどが毎回参加されていたようなので気になった。</p>	<p>「三茶のミライ」を思い描くために開催したこれまでのまちづくり会議では、30代～50代の方を中心に、幅広い年代の方にご参加いただきました。また、第3回のまちづくり会議では、三軒茶屋駅周辺でまちづくりに関わりを持つ21の団体にもご参加いただいております。</p> <p>まちづくり会議の結果につきましては、区ホームページでもご案内しておりますので、是非ご覧ください。</p>

第4回

三軒茶屋駅周辺 参加した皆様からのご意見等(2/9) まちづくり会議

番号	意見・アイデア・質問	区の考え方等
4	渋谷、二子玉川、下北沢が近くにあり、同じようなことをしても埋没してしまう。三茶のミライではその点が明確でない。核となるアピール度の高いものを構築したい。	<p>三軒茶屋駅周辺では、平成31年3月に策定した「三軒茶屋駅周辺まちづくり基本方針」において、まちのビジョンに「進化し続ける交流のまち『三茶Crossing』」を掲げております。「三茶のミライ」は、このまちのビジョンを実現するために、「みんなの計画」として、まちづくり会議やまちづくりシンポジウムで出し合った意見を大切にしながら整理・分類し、より具体的に導き出した9つのテーマを基に、未来像を描いてきました。</p> <p>今後、地域の方をはじめ三軒茶屋駅周辺に関わりを持つ方々との連携により、情報発信や社会実験などを行い、これを繰り返し、積み重ねながら発展させ、まちの未来像実現のための取組みを進めてまいります。</p>
5	商店街の支援に関わっている。三軒茶屋は、このように注目を浴び、取り上げられる、ある意味恵まれた街である。いい人いい店が揃う街だが、9つの課題の中でも優先順位をつける必要があると思っている。個人的には5のアクセスビリティ7の災害対策ではないかと思っている。イベントが難しい中でも災害訓練等は継続が必要である。	
6	トークを聴いていても、何か、生活に密着していない事ばかりの気がする。タクシー専用のナビによる、細街路へのタクシー流入問題など、地先道路でも交通事故防止の観点から、「住み続けられる町」が基本ではないか。	
7	単に住みよい街を目指すのではなく、「訪れて楽しい場所」を目指すべき。	
8	おしゃれなカフェがある一方でコアな飲み屋があったり、なんでも揃う便利な町だけど銭湯や世田谷線が走る風景もあったり。誰が来てもその人にマッチした「好き」が見つかるふところの深い三茶が好きである！そんな街のミライが今からすごく楽しみである。	
9	是非やりましょう！	
10	三茶の魅力創出 三茶ブランドの掘り起こし、三茶を舞台にした小説、映画の応援。撮影への協力など。	
11	寺社仏閣のブランド化	<p>様々な事業者の連携により新たな名物や魅力を創出することは、大切なことと考えております。</p> <p>未来像2「個性豊かな店が通りを彩るまち」の新しい取組みに繋げたいアイデアとして、三茶ブランドの掘り起こしの視点も参考にしてまいります。</p>
12	茶沢通りは、狭く交通量と人通りも多く混雑、混乱している。緑豊かでスペースを広くして環境改善できたらよい。	<p>未来像4には、「まちなかに広がる公共的空間が居心地の良い場所を生み、人とまちを繋いでいる」姿を描いております。これを実現するための取組みとして、「質、量ともに豊かな地域するための緑地空間整備」や「街区一体化などの面的整備に合わせまちづくり活動ができる広場空間整備」をあげております。</p> <p>今後、三軒茶屋に関わりを持つ方々と連携した社会実験などを実践し、まち並みとみどりが調和した空間づくりを進めてまいります。</p>

第4回

三軒茶屋駅周辺 参加した皆様からのご意見等(3/9) まちづくり会議

番号	意見・アイデア・質問	区の考え方等
13	<p>三茶の未来PDFのP19に南北分断回避の「吹き出し」が立体にだけ付いているが、平面横断歩道にも「吹き出し」を付けてほしい。以前には三宿交差点と三茶交差点の間には平面横断歩道があったのだから、その復活である。「ミライ」などと言っていないで、すぐに改善されるべき問題である。</p>	<p>未来像5には、「地上や地下に広がる複層的なまちなかを行き来できるなど、誰もが行きたいところに安心して移動ができ、まち全体が繋がっている」姿を描いております。これを実現するための取組みとして、「南北の分断回避を目指した道路横断機能の整備」をあげております。複層的なまちなかを行き来できる様々な手法の表現方法の参考にしてまいります。</p> <p>南北分断回避などの歩行者ネットワーク改善には、周辺開発などの機会を捉えた改善が必要になると考えております。今後も交通管理者をはじめとした関係機関と調整を図りながら、誰もが行きたいところに安心して移動ができるまちづくりにつなげてまいります。</p>
14	<p>交通拠点の機能強化に特に興味がある。バス乗り場も、乗り慣れていると世田谷通り方向と246方向とで意味のある配置がされていることを理解しているが、初めての来訪者にとっても優しい案内、ガイド、サインがあるとイメージアップになるのではないかと。</p>	<p>初めての来訪者にとっても歩きやすい歩行空間を整備していくことは、大切なことと考えております。</p> <p>未来像5「誰でも気軽に出かけられるまち」の新しい取組みに繋げたいアイデアとして、優しい案内、ガイド、サインの設置の視点も参考にしてまいります。</p>

第4回

三軒茶屋駅周辺 参加した皆様からのご意見等(4/9) まちづくり会議

番号	意見・アイデア・質問	区の考え方等
15	<p>登壇者のご意見に賛成である。防災という観点では最優先事項の一つではあるものの、再開発計画を聞いていると、やはり成長期型の大規模再開発に聞こえる。</p> <p>ずっと古くから住んでいる者としては、三茶らしさを体現する駅周辺の昭和レトロな街並みを遠くない将来渋谷のように消し去られるのではないかと行くたびに危惧している。若い世代にも昭和レトロがブームになっているとおり、大規模再開発に人々は飽き飽きしていると共に、人口減少、低成長の未来、さらにコロナで傷んだ人々の生活を守る意味でも、見慣れた懐かしい景色を見続けられることが、精神的な安心につながる。</p>	<p>三軒茶屋駅付近は、老朽木造店舗などが幅の狭い道路に沿って建ち並ぶなど防災面での課題を抱えており、「三茶のミライ」では未来像7に、「建物の不燃化・耐震化・防災空間の充実などにより、防災性が向上している」姿を描いております。</p> <p>当該地区は、関係権利者により構成する市街地再開発準備組合が、再開発事業への合意形成に向け取り組んでおり、区は「三茶のミライ」のもと、魅力ある雰囲気継承する空間づくりについても創意工夫を図り取り組む再開発準備組合の活動を支援し、再開発事業に関する地域での理解を広げ、9つの未来像実現に向けたまちづくりにつなげてまいります。</p>
16	<p>三角地帯の再開発に関して、今の姿を残しながら防災に最低限耐えうる街にできないか？ほかにない街並みであり是非残してほしい。</p>	
17	<p>10年ほど三軒茶屋に住んでいる。</p> <p>商店街、三角地帯などとても個性的な店、個人が志を持って営業している店が三軒茶屋の魅力だと考えている。今後、海外で採用されている例もあるように、大手チェーンの割合を一定程度に抑えるといったような街としての制限をかけるような施策についてはどのように考えているか？</p>	
18	<p>カオス感、ダンジョン感が魅力の三角地帯の再開発について何かしらの青写真みたいなものはもうすでにあるのか？</p>	
19	<p>(提案・意見) 安全・安心のまちについて 三角地帯を開発する組合ができ活動が始まっている安全・安心なまちのため、老朽化した世田谷消防署の移転先として受入れ、区防災センター(又は分室)の併設などの思い切った取組みが必要と考える。</p>	
20	<p>人の回遊性について 平時と災害時にも対応できる整備と、それを支える組織(自衛防災組織)の結成を同時進行で進めていきたい。</p>	<p>未来像7には、「まちに関わる人々が連携できる、共助による防災、防災及び緊急時に対する体制が整っている」姿を描いております。これを実現するための取組みとして、「災害発生時の組織間の連絡・対応体制構築」をあげております。</p>
21	<p>三茶はNTTケーブル火災も経験した町である。電気や通信が途絶える事も前提にしたまちづくりも必要と考えている。</p>	<p>今後、道路や公園の管理者、ライフラインを管理する事業者などの関係機関と連携を図り、地域の方をはじめ三軒茶屋に関わりを持つ方々と防災訓練などの身近な活動を実践しながら、災害時に備えたまちづくりにつなげてまいります。</p>

第4回

三軒茶屋駅周辺 参加した皆様からのご意見等(5/9) まちづくり会議

番号	意見・アイデア・質問	区の考え方等
22	三茶はとても便利な街で住みやすいと思う。これからも子どもからお年寄りまで、どの年代の人でも安心して住める街でいて欲しい。	未来像8には、「多様な暮らしが重なりあう中で、助け・支え合う」姿を描いております。これを実現するための取組みとして、「団体の分野や世代を超えた交流を促進させるイベント実施」や「既存建築ストック提供者と活用希望者とのマッチング推進」をあげております。
23	先日、高齢化率が28%ってニュースが出ていたが、3人に1人が高齢者の時代だと世代間交流の場も結構重要になるようにも思う。作為的ものではなくて、自然と結びつくようなものがあるとなお良いのではないか。	地域の子どもからお年寄りまで、三軒茶屋に関わりを持つ方々と、まちづくり会議による交流やマッチングの場を通じて、安心して暮らせるまちづくりにつなげてまいります。
24	アーティストの大家さん募集。滞在型のアーティストの住める場所の確保ができないか？	
25	外国人観光客を案内する仕事をしているが、谷中などいつもすごく喜ばれる。そのような昭和レトロの街並みを三茶の駅前でも見せることができ潜在可能性を感じている。 昨年渋谷のオンラインツアーを作ったので、是非商店街なども巻き込んで、三茶および世田谷のオンラインツアーを作って海外に発信していきたい!!ちなみに、オリンピック前には世田谷のツアーを仲間と一緒に開発しているところだった。	多種多様な人々へまちの魅力を発信していくことや団体の分野や世代を超えた交流を促進していくことは、大切なことと考えております。 未来像8「暮らしを通して様々な関係性が生まれるまち」の新しい取組みに繋げたいアイデアとして、観光オンラインツアーや三茶の魅力を発見する学びの場の視点も参考にしております。
26	三茶の魅力発見 「三茶学」を大学、行政、まち場の人たちで作れないか？	

第4回

三軒茶屋駅周辺 参加した皆様からのご意見等(6/9) まちづくり会議

番号	意見・アイデア・質問	区の考え方等
27	主体的に自分ごととして参加できる内容であれば多くの方が参加すると思う。幅広い世代や国の方に参加してもらうことで大体のニーズは掴めると思う。まずはコミュニティを作って人を囲い込んでから実際にアクションを起こすのがいいと思う。今は世田谷のどのコミュニティに属すればこのような活動ができるのかが分からないので、まずは団体名・プロジェクト名を宣伝していくのがいいのではないかな。	未来像9には、「様々な形でまちづくりに関われる機会が設けられ情報が共有されている」姿を描いております。これを実現するための取組みとして、「多世代の人が主体的にまちづくりに参加するための啓発活動推進および議論の場創出」をあげております。 今後、継続してまちづくり会議を開催し、三軒茶屋駅周辺に関わりを持つ方々と情報共有や意見交換を図りながら、社会実験を行うなど小さな取組みから展開し、まちづくりの担い手が積極的かつ様々な形で関与できる、まちづくりにつなげてまいります。
28	活動を自発的にスタートさせるのはハードルが高いので、例えばまずどこかの活動に参加して人脈を繋げられるルートとか、まずどんな方法があるのかホームページとかで紹介するなどすれば、参加へのハードルが下がるのではないかな。	
29	9つの未来像のイラストがとてもわかりやすかった。どれも大切なものだけど、興味があるのは街とのかかわり方である。例えばただ「住む」じゃなくて街の一員として街の活動と関わりながら「暮らす」と、いろんな人と繋がって豊かな生活になるのではないかな。	
30	まちづくりを推進する担い手が育ち、繋がる仕組みづくりを今後どのように構築していくのかが気になった。まちづくり会議の中で、なのか、新たに拠点を設けるのかなど、アイデアがあれば教えてほしい。	
31	一定規模以上の建築については、まちづくり会議の発展組織での議論ができるようにしたい。	大規模な建築は周辺への影響が大きいため、区では、より良い建築計画を誘導することを目的に、建築構想の段階で周辺住民と建築事業者が意見を交換するなどの手続きを定めております。 また、未来像9として「誰もがまちづくりに関われるまち」を描いており、誰もがまちづくりについて話せる場など今後のまちづくり会議の参考とさせていただきます。

第4回

三軒茶屋駅周辺 参加した皆様からのご意見等(7/9) まちづくり会議

番号	意見・アイデア・質問	区の考え方等
32	三茶の魅力創出 コロナ後のことだが、住宅地の中の繁華街を活かして、パブリックスペースの24h開放の可能性	<p>「三茶のミライ」には、「まちの空間デザインの大切な4つのポイント」に、歩行者空間の充実や、回遊性の向上、南北移動の円滑化、パブリックスペースの活用・創出をあげております。</p> <p>今後、まちづくり会議の継続や社会実験を行うなど、小さな取組みを展開し、三軒茶屋駅周辺に関わりを持つ方々の連携を深め、多様な主体によるソフトとハードが一体となった大きなまちづくりにつなげてまいります。</p>
33	烏山緑道の活用 ・せせらぎ他 ・日曜ごとのアートフリマ ・大道芸	
34	新たなパブリックスペースをどう作るか？ ※短期でも借りることができる建物、住居を借り上げる仕組みを作るか？	
35	パブリックスペースを確保する。 ・世田谷線の上 ・田園都市線の地下空間 ・246、世田谷通りの上など	
36	三茶で何かイベントをできる空間の確保ができないか。	
37	「三茶まちづくり」の目的 回遊性を狙うか？下北へ、池尻へ、淡島へ、駒場へなど抜けるようにするか？	
38	チャレンジする新しい取組みについて、トークセッションの終わりに出てきたが、規制はかなり緩やかになってきている。社会実験（プロト）→検証→本格実施のルートと一緒に確立していきたい。	
39	まちづくり会議の発展組織について 実働部隊として、タウンマネジメント（プロデュース）の担う組織を作りたい。	
40	（提案）まちづくり会議について、今のままでは総論的議論はできても具体化にコミットできない公民連携（区、事業者、出資する住民）のTMO（個人的には0でなくプロデュースのPがよい）を早急に組織化した方がよい。出資（区も1/3、事業者も住民も1/3）を募り常設組織した活動を開始する。	
41	参加と協働という観点では、住民以外の参加のすそ野を広げていくと新たな視点が広がると思う。コロナが収まればの話ですが、田園都市線を通勤通学で利用している人に「途中下車」してもらって参加してもらうよう、鉄道事業者との連携による告知も有効と思う。	

第4回

三軒茶屋駅周辺 参加した皆様からのご意見等(8/9) まちづくり会議

番号	意見・アイデア・質問	区の考え方等
42	「行政？」 これから起こり得る気候の大きな変異において防災の問題が大きい。大橋から三茶に向かう下り導線と茶沢通りの代沢から三茶に向かう下り導線がぶつかる場所で水害の問題は。	国道246号と茶沢通り等が交差する三軒茶屋交差点付近は、周辺地域より標高が高い箇所となっており、過去の浸水確認箇所一覧（平成元年～令和3年10月）において、区が把握している浸水は確認されておりません。一方で、交差点付近から離れた緑道近くでは、浸水確認がされているため、区では水害対策として、区道で雨水を地中に浸透させるため、浸透ますや透水性舗装等の整備をしております。さらに、雨水処理するための公共下水道を管理する東京都と連携しながら、対策に努めてまいります。
43	仲間で話しているのではなく画面のこっちに伝わるように話して。マスクのせいもあるが、もごもごしている、聞こえづらい。	この度は、音声がかえづらいう状況となり、申し訳ございませんでした。 今後のまちづくり会議におきましては、オンラインで参加の方がより聞き取りやすい環境となるよう改善に努めてまいります。
44	下北沢の再開発について、小田急線沿線沿いを再開発したエリアなど、好評を得ている部分もある一方、かつてからサブカル的魅力を放っていた下北が好きだった人達には、いわゆるジェントリフィケーションされた下北の魅力はほとんど消え去ったと感じることもご承知のとおりだと思ふ。	三軒茶屋駅周辺のまちづくりにおきましては、平成31年3月に策定した「三軒茶屋駅周辺まちづくり基本方針」において、3つの方針の一つとして、「まちの個性を継承・強化する」をあげており、これらの方針を基にまちづくり会議等で出合った意見を整理し、9つの未来像を描いております。 今後、地域の方をはじめ三軒茶屋に関わりを持つ方々とともに社会実験の実施や身近な活動を実践しながら、未来像実現のための取り組みを積み重ね、「三茶のミライ」を実現していきます。
45	他地区の人から見ると「なぜ三茶だけこうしてとりあげてくれるの？」という声もあると思ふ。三茶が変わることで、周辺地域、世田谷線沿線や周辺にもいい効果をもたらしていくということを見せていくことが、応援参加のすそ野を広げることにもなると思ふ。	【登壇者のまちづくり会議でのコメント】 私もまさにそうだなと感じています。私たち三軒茶屋に暮らしている人たちが、そういった一つひとつのアクションを起こしながら、それが周りのまちにいい影響を与えるような循環を作っていけるとよいと感じました。
46	登壇者のお話にあった公共の福祉空間について最近とても興味がある。美観の面や子供たちを守る安全性の面で、たとえばホームレスの方が長居しづらくなるような仕掛けをしてきたのは世田谷以外もあると思ふ。 「公」と謳う場で結果的に任意の層を排除してきた施策についてどう思うか？また、これからはどうあるべきだと思うか？	【登壇者のまちづくり会議でのコメント】 公共空間におけるルールづくりの問題は大変難しいことだと思います。多様な価値観の人がいるために、全ての人にとっての正解を一度に求めることは困難です。まず、色々な方法を行ってみて、その中からだんだんとモアベターな方向を皆で見つけていくことが、これからの「まちづくり」に必要なことだと思います。

第4回

三軒茶屋駅周辺 参加した皆様からのご意見等(9/9) まちづくり会議

番号	意見・アイデア・質問	区の考え方等
47	<p>3歳の子育てをする30代である。 登壇者に質問というか要望というか…。 三茶といえば、小じんまりとした雰囲気のある飲み屋さんや食事処が多くあり、若者の頃はとても楽しんだ。 ただ小さな子供ができると、意外とランチ・カフェ・夕飯でも子連れで入りやすいお店が少ないように感じる。 低い屋根と暗めの照明は飲み屋には良いが、子どもにとっては明るく開けた空間がありがたいし、2階や地下のお店は様子が見えにくい分、子どもが一緒でも入って良いか伺いづらい、そもそも昼間はあいていないなど… 結局は三茶駅周辺から離れ、公園やチェーンのファミレスへ行くことになる。 区の子育て関係の施設や文化施設が多くあるだけに、残念に思う。 例えば入口に「ベビーカーOK」とだけでも出してもらったり、子ども用の椅子や食器の用意など、商店街全体で、昼間だけでも「子ども歓迎」な雰囲気を各お店や商店街で出してもらえると嬉しい。やはりそれぞれのお店からするとあまり子連れはウェルカムでないのか…。</p>	<p>【登壇者のまちづくり会議でのコメント】 ありがとうございます。まさしくそのとおりで、今商店街でもこういうことをやれないかなということを取り組んでいる最中ですが、今コロナ禍の中で、人員削減などいろいろなことがあり、その方向に向かえていないという現状です。 なかでも何軒かは、こういう小さなお子さんが居られる座敷的なものがあるって、そこへランチを食べに来る方もいらっしゃると思います。 もしよかったら今度マップを差し上げますので、もしくは商店街のホームページを見ていただければ、2階の座敷がある店舗もあるのでお子さん連れでも大丈夫です。一回トライしてみてください。 よろしくお願いします。</p>
48	<p>三軒茶屋交差点を中心に半径300mの地域でソフトとハードの両面から・・・と伺ったが、この範囲には多くの様々な個人-商店-企業-住宅の関係がある。 この領域内での「三茶まちづくり」に関するコンセンサスの構築はこれからの創成期での活動なのか？ 既に活動は進んでいるのか？</p>	<p>【登壇者のまちづくり会議でのコメント】 コンセンサスを取りながら進めていくことが大事だと思えます。いろいろなアイデア出し、プレストなども含めて最初からできるといいなと思っています。 既にもう、動いている方は、民間ベースで、団体と団体の方々でいろいろ意見交換をしたり、活動されている方はいると思うのですが、なかなか外に見えてこない部分って多分皆さん感じていると思えます。 先ほどの活動もそうですが、そういったプレストしている様子や、コンセンサスを取っている途中も含めて、ふらっと見えるような場所だったり、企画会議をオープンにするなど、そういう場所がもっとあっていいのかなとすごく思います。 単純にそのようなまちづくりの拠点を作れということでもないのですが、そういう拠点があるというところは一つ、さらにそういう効果があると思えます。みんなが寄って集まって話した、このようなまちづくり会議を今後も続けていってほしいなと思っています。 あくまでも今は画面越しにしかみなさんとお会いできないのですが、なるべくいろいろとコロナともうまく付き合いながら、プレストも含めて続けていくことが、ここのまちでは、これまで何回かやってきましたが、すごく効果があるなどは非常に感じています。</p>